

地方独立行政法人
大阪府立環境農林水産総合研究所
「令和3事業年度に係る業務の実績に関する報告書」
添付資料集

地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所

令和3事業年度に係る業務の実績に関する報告書 添付資料集

目 次

項 目

1	受託研究利用者の総合評価 【数値目標2】	-----	1
2	情報発信ツール 【数値目標4】	-----	2
3	セミナー・講習会・体験イベント・展示・視察見学等 【数値目標5・8】	-----	4
4	令和2年度における行政依頼事項に係る調査研究に対する大阪府からの総合評価 【数値目標6】	---	8
5	令和3年度に実施する行政依頼事項	-----	9
6	行政支援に係る現地技術指導、モニタリング及び依頼検体の分析	-----	10
7	府が必要とする環境農林水産分野の技術支援（行政依頼事項以外）	-----	11
8	農業大学校運営実績 【数値目標7】	-----	12
9	法人が有する資源の有効活用事例 【数値目標8】	-----	13
10	役員・委員等派遣実績 【数値目標8】	-----	14
11	報道提供 【数値目標9】	-----	17
12	新聞掲載記事、テレビ・ラジオ放送、専門紙掲載記事	-----	18
13	所属学会・参加した学会等・公設試験研究機関等ネットワーク・客員研究員	-----	20
14	法人が参加するコンソーシアム	-----	23
15	調査研究課題	-----	24
16	競争的外部研究資金応募実績 【数値目標10】	-----	27
17	競争的資金へのチャレンジ支援研究	-----	29
18	競争的外部研究資金により実施する調査研究課題の外部有識者による総合評価 【数値目標11】	---	30
19	学術論文及び学会発表等 【数値目標12】	-----	31
20	知的財産保有状況	-----	37
21	法人職員が受講した研修及び取得した資格	-----	39
22	目的積立金使途計画及び実績	-----	41

1 受託研究利用者の総合評価【数値目標2】（実績報告書 6 ページ）

5段階評価 5；満足 4；やや満足 3；標準的である 2；やや不満 1；不満

受託研究利用者アンケート	問1	問2	問3	問4	問5	問6
	職員態度	契約手続	報告書の提出時期	報告書難易度	報告内容水準	総合評価
クライアントA	5	5	5	4	3	4
クライアントB	5	5	5	5	5	5
クライアントC	5	5	5	5	5	5
クライアントD	5	4	4	4	3	4
クライアントE	5	5	5	5	5	5
クライアントF	5	5	5	5	5	5
クライアントG	5	5	4	5	5	5
クライアントH	5	5	5	5	5	5
クライアントI	5	5	3	4	4	5
クライアントJ	5	5	5	5	5	5
クライアントK	5	5	5	5	5	5
クライアントL	5	5	5	5	4	4
クライアントM	5	5	4	4	4	4
クライアントN	5	3	/	/	/	5
クライアントO	5	5	4	4	5	5
クライアントP	5	5	4	5	5	5
クライアントQ	5	3	3	4	5	5
平均値	5.0	4.7	4.4	4.6	4.6	4.8

※斜線部はクライアントが報告書を作成したため、評価は未記入。

2 情報発信ツール【数値目標4】（実績報告書 9, 13, 20 ページ）

（1）危機管理情報（緊急性が高く、府民の健康や業に影響がある情報）

No.	名称と情報発信の方法	内 容	対 象 者 ＜配信登録者数＞	発信時期・頻度
1	大阪湾赤潮情報 （大阪湾赤潮速報・月別赤潮発生状況・有害プランクトン情報） Eメール、ホームページ	プランクトン観測結果 （赤潮・有害）	漁業関係者 行政関係者 一般府民	速報・有害：月2～5回 （年間84回） 月別：年8回
2	大阪湾貝毒原因プランクトン情報 Eメール、ホームページ	プランクトン観測結果 （貝毒）	漁業関係者 行政関係者 一般府民	月2～5回 （年間95回）
3	淀川河口域貝毒原因プランクトン情報 FAX、ホームページ	プランクトン観測結果 （貝毒）	漁業関係者 行政関係者 一般府民	4回（4月）、 1回（5、3月）

（2）総合情報（研究所本体や各サイトのホームページも含む）

No.	名称と情報発信の方法	内 容	対 象 者 ＜配信登録者数＞	発信時期・頻度
1	大阪府立環境農林水産総合研究所 ホームページ	研究所の概要、研究内容、研究成果、栽培技術情報、各種お知らせ、施設紹介、イベント情報など	農林漁業関係者 事業者 行政関係者 一般府民	常時（随時更新）
2	環農水研メルマガ（旧 大阪府環境農林水産総合研究所メールマガジン） Eメール	研究所が実施する事業に関する最新情報やイベントの案内など	一般府民 行政機関等 ＜1,381＞	月0～4回 （年間17件）
3	環農水研フェイスブック フェイスブック	研究所からの各種お知らせ、研究成果紹介など	農林漁業関係者 事業者 行政関係者 一般府民	随時 （年間137件）
4	環境技術情報メール配信サービス Eメール	環境技術に関する最新情報や講習会の案内など	配信登録企業 ＜1,456＞	随時 （年間25件）
5	農業大学校 ホームページ、報道提供	農業大学校の課程・施設・行事などの概要、募集案内、無料職業紹介事業など	農業関係者 事業者 一般府民	常時（随時更新） ・学生募集：11月、1月 ・短期プロ農家養成 コース募集 集中コース：8、3月 入門コース：6、11月
6	水産技術センター ホームページ	水産技術センターの概要、大阪府の漁業概要、大阪湾の海況、大阪湾の生きものの紹介、イベント情報など	漁業関係者 行政関係者 一般府民	常時（随時更新）
7	生物多様性センター ホームページ	生物多様性センターの概要、イベント情報、府内の生物多様性などに関する情報など	事業者 行政関係者 一般府民	常時（随時更新）
8	おおさか気候変動適応センター ホームページ	大阪府内の気候変動の影響や適応に関する科学的知見やイベントの情報など	事業者 行政関係者 一般府民	常時（随時更新）
9	水産技術センター・メールマガジン Eメール	研究所主催のイベント情報、貝毒発生状況、ホームページ更新情報、水産技術センターのイベント情報など	一般府民等 ＜385＞	随時（年間4件）
10	おおさか生物多様性リンク・メーリングリスト Eメール	「おおさか生物多様性リンク」連携団体に関するイベント情報、生物多様性に関する情報共有、取り組み相談など	「おおさか生物多様性リンク」連携9団体	随時（年間16件）

（3）技術普及および技術支援情報（各種公表データ）

No.	名称と情報発信の方法	内 容	対 象 者 ＜配信登録者数＞	発信時期・頻度
1	過去に寄せられたよくある質問 ホームページ	府民から寄せられた代表的な技術相談のQA	一般府民 NPO 行政関係者等	常時（随時更新）
2	環境技術コーディネート事業 ホームページ	在阪企業の環境分野における技術開発を関係機関との連携体制でサポートする事業	事業者	常時（随時更新）
3	省エネ・省CO ₂ 相談窓口 ホームページ	中小事業者の省エネルギーの取組支援を通じて温暖化対策を推進する相談窓口	事業者	常時（随時更新）
4	環境調査・検査業務に係る技術認定制度 ホームページ、報道提供	環境調査・検査業務の適正な履行を確保するため、これらの業務を受託しようとする事業者の技術的適性の認定制度	事業者	常時（随時更新）

No.	名称と情報発信の方法	内 容	対 象 者 <配信登録者数>	発信時期・頻度
5	微小粒子状物質 (PM _{2.5}) 成分分析 ホームページ	微小粒子状物質 (PM _{2.5}) 成分分析の結果	行政関係者 一般府民	年 1 回
6	防除マニュアルの公開 ホームページ	「赤色 LED によるアザミウマ類防除マニュアル」を公開	農業指導者等	常時 (随時更新)
7	水稲栽培技術情報 ホームページ	新奨励品種情報、水稲栽培の手引き、水稲奨励品種特性表など	農業関係者 行政関係者 教育関係者	常時 (随時更新)
8	研究所露地デラウェアのジベレリン (GA) 処理適期情報 ホームページ	研究所内の露地デラウェアの展葉枚数の調査に基づく、デラウェアのジベレリン処理適期予測	農業関係者	年 9 回 (4 月～5 月)
9	おおさかアグリメール Eメール	大阪府内主要農作物の栽培技術情報、気象情報、市況、各種お知らせ (府の施策等) など	農業関係者 行政関係者など <1,089>	随時 (年間 209 件)
10	食品技術ニュース Eメール	食品関連事業者向けの当研究所の設備利用や技術支援の制度、研究成果発表、イベント・セミナーの案内など	事業者 農林漁業関係者 行政関係者 <246>	月 1～2 回及びイベント案内などの情報提供は随時 (32 回)
11	緑化技術研修会の案内 ホームページ、Eメール、 通送、報道提供	緑化技術研修会の開催案内	行政関係者 教育関係者 一般府民	随時 (年 2 回)
12	漁況通報 ホームページ、郵送、通送	主な魚介類の種別漁獲量	漁業関係者 行政関係者 一般府民 (郵送・通送 37 カ所)	月 1 回
13	藻類養殖情報 ホームページ、郵送、FAX	ノリ・ワカメ養殖に関する情報	漁業関係者 行政関係者 (郵送 5 カ所、FAX2 カ所)	月 1 回 (11～3 月)
14	大阪湾水温速報 ホームページ、FAX	水温定置観測結果	漁業関係者 行政関係者 一般府民 (FAX26 カ所)	毎日 (FAX は毎週月曜日)
15	大阪湾全域水温速報 FAX	水温観測結果	漁業関係者 (26 カ所)	月 2 回
16	大阪湾貧酸素水塊分布情報 ホームページ	貧酸素水塊の発生状況モニタリング結果	漁業関係者 行政関係者 一般府民	月 1～5 回 (4～11 月)
17	大阪湾カタクチワシ卵稚仔情報 ホームページ、FAX、Eメール	カタクチワシ卵稚仔の採集状況	漁業関係者 行政関係者 一般府民 (FAX、Eメール 41 カ所)	月 1 回 (1、3 月はなし)
18	大阪湾シラス情報 (速報) FAX	シラス全長組成情報	漁業関係者 (13 カ所)	月 2～4 回 (1、3 月はなし)
19	大阪湾シラス・イカナゴ新子 (しんこ) 漁況予報 ホームページ、FAX	シラス漁・イカナゴ漁に関する情報	漁業関係者 行政関係者 一般府民 (FAX: イカナゴ 36 カ所、シラス 29 カ所)	4・9・11・2 月
20	生物・植物図鑑 ホームページ	大阪湾や府内の魚類や水草、両生類、甲殻類、外来種などの情報	事業者 行政関係者 一般府民	常時
21	直売切り花技術情報 ホームページ	直売切り花技術マニュアル	農業関係者 一般府民	常時
22	ハートフル農業への支援 ホームページ	農業の福祉分野への活用に関する研究成果、障がい者を雇用する事業者などの情報	農関係者 事業者 一般府民	常時
23	気候変動適応の関連情報 ホームページ	適応関連の研究成果、日常生活の中で役立つ適応、気候リスク管理、適応ビジネスに関する情報	農林漁業関係者 事業者 行政関係者 一般府民	常時
24	昆虫ビジネス研究開発プラットフォーム メールマガジン Eメール	「昆虫ビジネス研究開発プラットフォーム」会員への各種情報発信	農林漁業関係者 事業者 行政関係者 研究機関 <103>	随時 (年間 16 件)

3 セミナー・講習会・体験イベント・展示・視察見学等【数値目標5・8】(実績報告書 5, 7, 9, 16, 19~20, 24 ページほか)

※主な対象 「事」事業者、「行」行政、「一」一般、「学」学校等の学生・生徒等、「教」教育関係者、「研」研究機関、「識」有識者

(1) 法人が主催・共催(事務局請負も含む)で開催したもの

No.	主な対象	講師対応	主催者/行事名	内容	対象者	回数	実施日	ウェブ対応
1	事		環農水研ほか 「中小事業者のための省エネ・省CO ₂ セミナー」	省エネ・省CO ₂ 対策や先進事例の紹介、国の政策動向など	事業者	2回	7月30日 1月28日	○
2	事	○	環農水研、大阪府農政室 大阪府スマート農業フェア	・基調講演「スマートハウスの有効性 農業市場におけるデジタルトランスフォーメーションの実際と今後の展望」 ・事例・取組み紹介(オンライン体験農園、環農水研) ・機器等展示説明、デモンストレーション、パネル展示等	農業者、行政、一般団体(学生)	1回	11月30日	○
3	事	○	環農水研、大阪府農政室 単為結果性水なす検討会	・育種中の単為結果性水なすの概要説明 ・育種中の単為結果性水なすの試食・評価	農業者、事業者、行政	1回	9月29日	
4	事	○	環農水研 令和3年度醸造勉強会	・HACCPに関する講演、テラウェアワインに関する話題提供 ・醸造技術の研修会	農業者、事業者、行政	2回	5月14日 2月22日	○
5	事	(○)	大阪府(運営:環農水研) 人材育成研修会・異業種交流会 (商品開発研修) (販路開拓研修) (販売実践研修) (インターンシップ)	・北摂いちごのブランド化に向けた第一歩 ・北摂いちごの加工品開発研修 ・インターネットで自慢の品を売ってみよう! ・農林漁業者のための販路拡大研修会 ・泉州地域の農林漁業者と食品事業者の交流会 ・観光農園経営セミナー ・血抜き・神経締め実習会 ・講演会「若手農家がリーダーシップを発揮するには」 ・映える写真を撮ろう! 農家のためのSNS活用研修会 ・加工に取り組む農業者のための食品衛生研修会 ・プロに学ぶ! ジャム加工研修会(中止)	農業者、漁業者、林業 者等	11回 (うち1回 中止)	7月19日 7月28日 8月24日 10月19日 11月18日 11月25日 12月2日 12月7日 12月8日 12月10日 1月18日 1月25日(中止)	
6	事	○	環農水研 水なす加工技術研究会	第4回 栽培から加工までの衛生管理 第5回 生鮮水なすのGABA含量および調理加工による増加	農業者、事業者団体	2回	11月27日 3月18日	○
7	事	○	環農水研 タマネギ機能性成分座談会	タマネギに含まれる成分に関する座談会	農業者、事業者、行政、 教育関係者	1回	10月18日	
8	事	○	環農水研 短期プロ農家養成講座(集中コース:野菜)	果菜類のハウス栽培、軟弱野菜・葉菜類・根菜類の栽培の 講習及び実習	農業者	39回	原則、 毎週火曜日	
9	事	○	環農水研 短期プロ農家養成講座(集中コース:果樹)	ぶどう、みかんなどの栽培の講習及び実習	農業者	22回	原則、 隔週木曜日	
10	事		農業大専校 雇用就農に向けたマッチング交流会	第一部:農業者と農業法人への卒業後の進路等の説明 第二部:農大生と農業者との交流	農業者	1回	11月14日	
11	事	○	昆虫ビジネス研究開発プラットフォーム(事務局) オープンイノベーション創出イベント	・昆虫ビジネスを取り巻く現状と課題 ・昆虫生産技術の課題	事業者、行政、研究機 関、一般	1回	6月21日	○
12	事		昆虫ビジネス研究開発プラットフォーム(事務局) エコシステム分科会 新興技術(昆虫フード、フィード)の事業化セミナー	昆虫フード、フィードビジネスのベネフィットとリスク	事業者、行政、教育関 係者、一般、一般(大 学生)	1回	11月18日	○
13	事		昆虫ビジネス研究開発プラットフォーム(事務局) 第2回シンポジウム	世界の昆虫フード、フィードビジネスの動向	事業者、行政、教育関 係者、一般、一般(大 学生)	1回	12月20日	○
14	行	○	環農水研(生物多様性センター) 緑化技術研修会	1回「特定外来生物クビアカツヤカミキリの生態と防除」 2回「緑化樹の剪定方法(基礎講座)」	行政、教育関係者、事 業者、一般	2回	6月30日 10月5日	○
15	行		環農水研・大阪府環境農林水産総務課 行政依頼事項進捗報告会	令和3年度行政依頼課題の進捗状況の報告他	行政	7回	5月31日 6月29日 9月9日 10月26日 11月19日 12月22日 2月7日	○
16	行		環農水研・大阪府環境農林水産総務課 行政依頼事項中間報告会	令和3年度行政依頼課題の取りまとめ状況の報告	行政	1回	9月9日~ 9月15日	○
17	行		環農水研・大阪府環境農林水産総務課 行政依頼事項年度末報告会	令和3年度行政依頼課題の取りまとめ状況の報告	行政	1回	1月26日~ 1月27日	○
18	行		環農水研・大阪府環境農林水産総務課 試験研究推進会議本会議	行政依頼課題の業務成果の報告	行政	1回	6月22日	○
19	一	○	環農水研 農業入門講座	農業の基礎知識、果菜類・軟弱野菜の栽培方法の講習と実 習	一般	6回	7月・1月の 毎週金曜日 (各3回)	
20	一		環農水研 令和4年度生向けオープンキャンパス	学校概要の説明、収穫等の実習体験、スマート農業ハウスと 直売所の見学、在校生との交流・質問タイム等	一般	2回	8月6日 11月13日	
21	一	(○)	環農水研 2021年度家庭園芸セミナー	第1回「根っこを元気にする土づくり」 第2回「冬場の果樹の管理」 第3回「いつ始めるの?今でしょ!夏野菜の栽培の基礎講座 (中止)」	一般	3回 (うち1回 中止)	10月1日 11月26日 1月28日(中止)	○
22	一	○	淀川水系イタセバ保全市民ネットワーク(事務局) 定例保全活動	淀川のワンドにおける地曳網による生物調査・外来種駆除等	一般	9回	7月~11月	
23	一	○	環農水研(生物多様性センター) 生物多様性センターサポートスタッフ講習会	講演、現地実習	一般	4回	6月27日 7月31日 10月24日 12月19日	○
24	一	○	環農水研(生物多様性センター) 「生きものふれあいイベント」	生きもの探し・ビンゴラリーなど	一般	1回	10月24日	
25	一	○	環農水研(生物多様性センター) 談話会「新たな手法でここまで分かった!おおさかの生 物多様性」	最新の調査手法について	一般	1回	2月22日	○
26	一		環農水研(生物多様性センター) 企画展「新たな手法でひもとく大阪の生物多様性」	標本、パネル、動画などの展示など	一般	1回	12月6日~ 3月31日	
27	一		環農水研(生物多様性センター) 企画展「大阪を生物多様性に取り組むトップランナー に!おおさか生物多様性リンクによる多機関連携の取 組」	標本、パネル、動画などの展示など	一般	1回	7月1日~ 11月30日	○
28	一	○	環農水研(水産技術センター) 夏休みこども体験「海の教室」	(海洋観測体験) 調査船に乗船し開空近隣海域にて水質観測 など (栽培漁業体験) 稚魚放流などの栽培漁業体験や魚の餌になる生き物の顕微 鏡観察 など	一般、一般団体(小学 生・中学生)	1回	7月31日	
29	一	○	環農水研(水産技術センター) 大阪湾セミナー	・平年値で見る大阪湾の環境変化 ・大阪湾で漁獲された珍しい魚たち	一般	1回	9月6日~ 9月21日	○
30	学	○	環農水研 ひらめき★ときめきサイエンス 中学生・高校生向け公開講座「ふるさと科学捜査班 おおさかの天気と水を守ろう」	研究所の業務紹介と施設見学、講義、分析体験	一般団体(中高生)	1回	12月27日	
31	教	○	環農水研 ハートフル農業講座	・支援学校教員等への農業の基礎知識、果菜類・葉菜類の 栽培方法の講習と実習(全6回) ・障がい者雇用企業の農場見学(1回)	教育関係者	7回	6~12月の 金曜日(6回) 見学会1回	

(2) 他機関が開催したもの(講師・発表者・説明者として参加・対応した行事)

No.	主な対象	講師対応	主催者/行事名	内容	対象者	回数	実施日	ウェブ対応
1	事	○	大阪府エネルギー政策課 福祉関係者向け暑さ対策セミナー	大阪府内の気候変動について	事業者、行政	1回	7月2日	○
2	事	○	大阪府エネルギー政策課 農業関係者向け暑さ対策セミナー	大阪府内の気候変動について	農業者、行政	1回	7月8日	○
3	事	○	和歌山県工業技術センター、一般社団法人省エネプラットフォーム協会 中小企業向け環境技術に関する研究会	カーボンニュートラルに向けた省エネについて	事業者	1回	10月19日	
4	事	○	大阪塗装工業組合、(一社)日本塗装工業会大阪府支部、大阪府塗装技能士会 3団体合同安全大会	府内の気候変動と暑さ対策(水冷ベストなど)の実証調査結果	事業者	1回	3月3日	
5	事	○	智の木協会 智の泉談話会	気候変動でどう変わる? 大阪の生物多様性と私たちの暮らし	事業者、研究機関、一般	1回	12月18日	
6	事	○	環境省 令和3年度気候変動適応全国大会	おおさか気候変動適応センターの取組	事業者、行政、研究機関	1回	2月15日	
7	事	○	JALいずみの 有害鳥獣被害未然防止現地講習会	大阪府における獣害の現状と被害対策のポイント:イノシシとアライグマを中心に	事業者、行政、一般	1回	9月17日	
8	事	○	林野庁近畿中国森林管理局 京都大阪森林管理事務所	大阪のシカ:ミクロスケールの調査で明らかになった現状と対策	事業者、行政、研究機関、一般	1回	10月12日	
9	事	○	DNPテクノパック 生物多様性研修	生物多様性、企業活動について	事業者	2回	8月27日 12月3日	
10	事	○	大岩実行組合 見学研修	鳥獣被害対策について	農業者	1回	12月7日	
11	事	○	豊能花木研究会 勉強会	切り枝花木の品質保持について	農業者	1回	7月9日	
12	事	○	大阪府種子協会 令和3年度水稻採種事業研修会	種子品質確保に向けた研究所の管理状況の現地視察	農業者、農業者団体、行政	1回	7月26日	
13	事	○	田尻町農業委員会 視察研修	吉見早生タマネギの紹介	農業者	1回	10月26日	
14	事	○	日本フローラルマーケティング協会 MPSオンラインサロン(WEB)	枝物の日持ちについて	事業者	2回	12月3日 1月28日	○
15	事	○	大阪府養液栽培研究会 大阪府養液栽培品評会	養液栽培トマトの品評	農業者	1回	12月7日	
16	事	○	枚方市中宮土地改良区 視察研修	・ジャンボタニシの防除・水田の除草剤について ・施設見学	農業者	1回	12月21日	
17	事	○	JA大阪南イネゴ部会 定期総会及び栽培研修会	イネゴの害虫防除について	農業者、農業者団体、行政	1回	11月2日	
18	事	○	和泉市果樹振興会 クビアカツヤカミキリ対策講習会	クビアカツヤカミキリの防除方法について	農業者、農業者団体、行政	1回	11月10日	
19	事	○	大阪府泉州農と緑の総合事務所 クビアカツヤカミキリ講習会	クビアカツヤカミキリの防除方法について	農業者、農業団体、行政	1回	11月4日	
20	事	○	奈良県水循環・森林・景観環境部 景観・自然環境課 クビアカツヤカミキリ防除講習会	クビアカツヤカミキリの生態と防除対策について	農業者、農業団体、行政	1回	3月2日	
21	事	○	中四国アグリテック オンラインセミナー 「野生種イヌビワとの種間交雑体を利用したイチジク株 枯病抵抗性台木新品種「励広台1号」の開発」	「耕丹ドーフィン」を接ぎ木した際の栽培特性の把握について	農業者、行政、研究機関、一般	1回	11月29日	○
22	事	○	大阪管区気象台 第39回近畿地区気候情報連絡会	気象予報を活用した「どうぶつデラウェア」のジベレリン処理適期予測について	農業者、行政、研究機関	1回	9月16日	
23	事	○	貝塚市認定農業者協議会 令和3年度貝塚市認定農業者協議会講習会	IOT(スマート農業)について	農業者、農業者団体	1回	1月18日	
24	事	○	大阪府漁業協同組合連合会 令和3年度第1回資源管理スズキ建網漁業管理部会	サワラ資源管理の状況について	漁業者、漁協団体	1回	6月23日	
25	事	○	大阪市漁業協同組合 第4回淀川河口域を考える会	淀川河口域底質調査の報告	漁業者、漁協団体、行政、研究機関、一般	1回	11月10日	
26	事	○	津名漁業協同組合 大阪湾3地区船曳役員合同会議	来漁期のイカナゴ資源について	漁業者、漁協団体、行政	1回	11月10日	
27	事	○	大阪府漁業協同組合連合会 刺網部会	マコガレイ禁漁に関する情報提供	漁業者、漁協団体	1回	12月3日	
28	事	○	大阪府漁業協同組合連合会 令和3年12月度大阪府漁業協同組合連合会組合長会	貝毒対策としての海底耕耘とその効果調査の総括	漁業者、漁協団体	1回	12月15日	
29	事	○	大阪府漁業協同組合連合会 令和3年度資源管理船びき委員会	・令和3年におけるイワシシラス漁況について ・令和4年漁期のイカナゴに関する情報提供	漁業者、漁協団体、行政	1回	12月15日	
30	事	○	大阪府漁業協同組合連合会 令和3年度第1回資源管理底びき網漁業管理部会	大阪湾におけるヒラメの資源状況	漁業者、漁協団体、行政	1回	1月22日	
31	事	○	おおさかプラスチック対策推進プラットフォーム 令和3年度第1回プラスチック流出対策分科会	大阪湾におけるマイクロプラスチック調査	事業者、行政	1回	1月25日	
32	事	○	大阪府漁連、船びき網漁業管理部会 令和4年第1回船びき網漁業管理部会	今期のイカナゴ漁況予報について	漁業者、漁協団体、行政	1回	2月16日	
33	事	○	淡路東浦水交會船曳網部会 大阪湾3地区船曳役員合同会議	・今期のイカナゴ漁況予報について ・試験操業の結果について	漁業者、漁協団体、行政	2回	2月16日 2月21日	
34	事	○	大阪府漁業協同組合連合会 令和3年度第1回資源管理アノゴ籠漁業管理部会	マアナゴの資源状況に関する情報提供	漁業者、漁協団体、行政	1回	12月22日	
35	事	○	大阪府漁業協同組合連合会 令和3年度第1回資源管理サワラ流し網漁業管理部会	流し網春漁の漁獲状況および資源評価結果に関する情報提供	漁業者、漁協団体、行政	1回	9月4日	
36	事	○	水産海洋学会 第2回東部瀬戸内海研究会	瀬戸内海東部海域の各湾・灘における環境	漁業者、漁協団体、行政、研究機関	1回	3月5日	
37	事	○	大阪府水産課 資源管理手法検討会 事前レク	大阪のヒラメ資源状況について	漁業者、漁協団体、行政	1回	1月12日	
38	事	○	(一社)大阪府畜産会、大阪市、大阪市食肉市場(株) 第17回全日本牛枝肉コンクール	出品された肉用牛の枝肉の評価	事業者、行政、研究機関	1回	10月7日～ 10月8日	
39	事	○	(一社)スマートシティ・インスティテュート 「持続可能な食料システムへの変革に向けて」	昆虫のフード及びフィードビジネスの現状と課題—課題克服に向けた昆虫BPF及び昆虫WTの取り組みについて—	事業者、行政、研究機関、一般	2回	8月27日 9月6日	
40	事	○	大阪信用金庫 視察見学	研究所の取組紹介、施設見学	事業者	7回 (うち3回中止)	7月8日 8月19日(中止) 9月9日(中止) 10月14日 10月21日 11月11日 1月13日(中止)	
41	事	○	成田ふあーむ 視察	研究所場内及び取り組み(農大)の紹介	事業者	1回	12月21日	
42	事		大阪環境産業振興センター おおさかATCグリーンエコプラザ常設展示	環農水研の取組の紹介展示	事業者、事業者団体	2回	4月1日～ 9月30日 10月1日～ 3月31日	

No.	主な対象	講師対応	主催者/行事名	内容	対象者	回数	実施日	ウェブ対応
43	事		MOBIO常設展示場・企画展 「知的財産等ビジネスマッチング」企画展	研究所の特許、シーズ関連(製品)の展示	事業者	1回	12月7日～ 1月28日	
44	事		大阪府立大学・大阪市立大学 ニューテックフェア2021	研究所の取組紹介	事業者、事業者団体	1回	12月7日	
45	事		大阪信用金庫・堺商工会議所 課題解決型マッチングフェア	研究所の取組紹介	事業者、事業者団体	1回	12月14日	○
46	事		八尾商工会議所 ビジネスチャンス発掘フェア	ブース出展し、相談対応	事業者	1回	1月26日～ 1月27日	
47	事		OSAKAビジネスフェア	オンラインイベントに出展	事業者	1回	11月17日～ 11月30日	
48	行	○	大阪府エネルギー政策課 職員研修	省エネ診断に関する研修	行政	1回	5月17日	
49	行	○	大阪府エネルギー政策課 令和3年度環境行政基礎技術研修(副主査研修) (エネルギー政策・温暖化対策・エネルギー管理コース)	環境規制・法規に係る実務研修	行政	1回	8月30日 8月31日	
50	行	○	大阪府エネルギー政策課 市町村向け気候変動適応普及強化セミナー	おおさか気候変動適応センターの業務	行政	1回	8月27日	
51	行	○	大阪府エネルギー政策課 市町村向け気候変動適応普及強化ワークショップ	大阪府内の気候変動の影響等についての説明	行政	4回	11月5日 11月12日 11月26日 12月3日	
52	行		大阪府エネルギー政策課 視察見学	研究所の取組について	行政	1回	10月28日	
53	行		守口市 視察見学	研究所の取組について	行政	1回	11月9日	
54	行		大阪府環境管理室 視察見学	研究所の取組について(ダイオキシン分析)	行政	1回	10月27日	
55	行		大阪府環境管理室 視察見学	研究所の取組について(石綿分析)	行政	1回	11月5日	
56	行		大阪府循環型社会推進室 視察見学	研究所の取組について	行政	1回	7月12日	
57	行	○	大阪府動物愛護畜産課 獣医師職新規採用職員研修	研究所の取組紹介、施設見学	行政	1回	4月6日	
58	行	○	大阪府農政室 令和3年度大阪府野菜担当普及指導員等専門研修	近年対応した行政依頼課題の経過と今後について	行政	1回	9月16日	
59	行	○	国税局 ぶどう・ワインラボ見学会	・ラボの紹介と見学 ・ワインのテイステイング	行政	3回	12月16日 12月17日 1月14日	
60	行	○	大阪府水産課 令和3年度水産課転入職員研修	水産技術センターの業務について	行政	1回	4月14日	
61	行	○	大阪府農政室 令和2.3年度採用大阪府農学職、農業工学職職員研修	研究所の取組紹介、施設見学	行政	1回	12月15日	
62	—	○	水辺に親しむ会 春の例会、夏の例会、秋の例会、冬の例会	水生生物調査、淀川の魚類等に関する講演	一般	4回	4月4日 8月11日 10月17日 1月16日	
63	—	○	みのお山麓保全委員会 生物多様性研究フォーラム	大阪・箕面の生物多様性を脅かす外来生物の現状	一般	1回	2月11日	○
64	—	○	和泉市環境保全課 水辺の観察会	溪流に棲むいきもの観察と生き物の説明	一般	1回	7月31日	
65	—	○	吹田市環境部環境政策室 吹田市まちなか水族館ボランティア講習会	大阪の外来魚について	一般	1回	12月24日	
66	—	○	NPO法人 里山倶楽部 里山と暮らす応援講座 SDGs生きもの編	動物の世界 逞しき獣たちの生きる道	一般	1回	9月23日	
67	—	○	大阪国税局 GI「大阪ワイン」記念発表会	歴史あるぶどうとワインの物語	一般	1回	1月26日	
68	—	○	岸和田市立きしわだ自然資料館 海の日チリメンラボ	チリメンモンスターの説明、実習	一般	1回	7月22日	
69	—	○	岸和田市立きしわだ自然資料館 自然資料館ミニ実習	チリメンモンスターの説明、実習	一般	1回	11月1日	
70	—	○	岸和田市立きしわだ自然資料館 夏休み自由研究相談会	相談対応	一般	2回	7月31日 8月15日	
71	—	○	堺市みないき塾 視察	農業大学校及び6次化の取り組みについて	一般	1回	2月9日	
72	—	○	大阪労働局職業安定部 農業への就職ガイダンス	農業大学校について	一般	1回	2月2日	
73	—		寝屋川市の自然を学ぶ会 展示会「私の自然観察」	生物多様性について	一般	1回	1月21日～ 1月26日	
74	—		近畿中国森林管理局 展示会「生物多様性を脅かす4つの危機:大阪で今、何が起きているのか」	生物多様性について	一般	1回	11月30日～ 12月27日	
75	—		ハルカス大学祭七周年記念「ハル大祭」 展示会	おおさか気候変動適応センターの紹介	一般	1回	11月19日～ 11月23日	
76	教	○	大阪府エネルギー政策課 教育関係者向け暑さ対策セミナー	大阪府内の気候変動について	教育関係者	1回	6月25日	
77	教	○	きんき環境館 近畿ESDフォーラム	生物多様性センターの取り組み紹介	教育関係者	1回	1月22日	
78	教	○	近畿中国森林管理局箕面森林ふれあい推進センター 箕面市教育研究会理科部会 令和3年度「森の探検隊」教員研修	大阪のシカの現状:生息状況と被害状況の推移	教育関係者	1回	8月4日	
79	学	○	一般財団法人環境事業協会 令和3年度環境問題講演会「森はすごい!～生物多様性 の力で災害から暮らしを守る～」	グリーンインフラ、森林防災、生物多様性について	教育関係者	1回	11月10日	
80	学	○	大阪府立大学大学院 国際環境学特論	国際的な環境問題における環境行政の役割	一般団体(大学生)	3回	6月10日 6月17日 6月24日	(○)
81	学	○	大阪府立富田林中学校 「富中サイエンス」	雲をつかむような話 PM2.5ってどんなもの?	一般団体(中学生)	3回	6月20日 7月2日 7月16日	
82	学	○	奈良女子大学附属中等教育学校 (サイエンス研究会化学班) 害大気汚染物質の測定方法の見学	有害大気汚染物質の測定方法について	一般団体(中学生)	1回	12月10日	
83	学	○	大阪工業大学 見学研修	施設見学	一般団体(大学生)	1回	12月24日	
84	学	○	彩都協議会 彩都の丘学園特別授業	なないろ公園ビオトープの生物たち	一般団体(小学生、中学生)	1回	10月8日	

No.	主な対象	講師対応	主催者/行事名	内容	対象者	回数	実施日	ウェブ対応
85	学	○	摂南大学 生物多様性センター見学	生物多様性プログラム、施設見学	一般団体(大学生)	3回	4月22日 11月16日 12月21日	
86	学	○	彩都(国際文化公園都市)建設推進協議会 彩都の丘学園特別授業	生物観察等	一般団体(小学生)	1回	10月12日	
87	学	○	大阪産業大学 生物多様性センター見学	生物多様性に関する講演、施設見学	一般団体(大学生)	1回	12月6日	
88	学	○	大手前高等学校 生物多様性センター見学	生物多様性に関する講演、施設見学	一般団体(大学生)	1回	12月7日	
89	学	○	大阪国際滝井高等学校 生物多様性研修	生物多様性について	一般団体(高校生)	1回	7月26日	
90	学	○	余呉小中学校 淀川の生きもの	淀川に生息する生物について	一般団体(小学生、中学生)	1回	6月24日	
91	学	○	京都教育大学 生物多様性センター見学	生物多様性研修、センター紹介、見学	一般団体(大学生)	1回	12月22日	
92	学	○	京都工芸繊維大学環境科学センター 公開講演会「みどりの地球と共に生きる」	身近な生物多様性とその保全について	一般団体(大学生)	1回	6月16日	
93	学	○	大阪ECO動物海洋専門学校 生物多様性センター見学	生物多様性研修、センター紹介、見学	一般団体(大学生)	2回	11月10日 11月15日	
94	学	○	同志社大学 「環境基礎科学A」	節足動物多様性の記録法	一般団体(大学生)	8回	10月4日 10月11日 10月18日 10月25日 11月1日 11月8日 11月15日 12月13日	
95	学	○	同志社大学 大原ゼミナール	大阪ぶどう・ワインの沿革とGI大阪指定に向けた取り組み	一般団体(大学生)	1回	11月18日	
96	学	○	大阪府立大学 2年次「作業科学実習Ⅱ」	医療福祉分野における園芸の活用について (オンデマンド講義+実習)	一般団体(大学生)	3回	オンデマンド、 メール指導、 11月24日	○
97	学	○	近畿大学 視察見学	なにわの伝統野菜の説明・ほ場見学	一般団体(大学生)	1回	10月15日	
98	学	○	大阪府立西浦支援学校 高等部キャリアフロンティアコース実習	花壇苗の栽培指導	一般団体(支援学校生)	2回	6月25日 7月16日	
99	学	○	東京農業大学 経営組織研究室 施設の見学	「なにわの伝統野菜」の生産振興にかかる研究の経緯・歴史などについて	一般団体(大学生)	1回	12月15日	
100	学	○	大阪成蹊大学 経済学部 フードシステム研究室 視察見学	研究所の取組紹介、施設見学	一般団体(大学生)	1回	11月18日	
101	学	○	京都大学大学院農学研究科 牛肉の理化学特性の測定	肉質測定の実習指導	一般団体(大学生)	1回	12月22日	
102	学	○	大阪府立農芸高等学校 スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール(SPH)事業	肉質測定の実習指導	一般団体(高校生)	1回	3月2日～ 3月4日	
103	学	○	大阪府立園芸高等学校 分析実習	味覚認識装置による味覚測定の実習指導	一般団体(高校生)	2回	7月27日 11月30日	
104	学	○	岸和田市立産業高等学校(商品開発クラブ) 泉州キクナを用いた瓶詰新商品開発の製造実習	食品製造の立ち合い、製造過程の注意点の解説	一般団体(高校生)	1回	7月16日	
105	学	○	摂南大学 スモモ果汁の搾汁実習	スモモ果汁の搾汁実習	一般団体(大学生)	1回	9月19日	
106	学	○	大阪成蹊大学経済学部フードシステム研究室 視察見学	研究所の取組紹介、施設見学	一般団体(大学生)	1回	10月18日	
107	学	○	関西創価高校 校外学習	SDGsと藻類養殖に関して	一般団体(高校生)	1回	9月18日	○
108	学	○	関西学院初等部 授業の一環	相談対応	一般団体(小学生)	1回	11月1日	
109	学	○	大阪府立富田林中学校 1年生と3年生「社会探究活動」	大阪の農業等について	一般団体(中学生)	2回	11月22日 11月25日	
110	学	○	大阪府立富田林中学校・高等学校 とんこう地域フォーラム	みらいにつなげる大阪の農業 みらいをひらく昆虫	一般団体(中学生・高校生)	1回	3月1日～ 3月3日	
111	研	○	大気環境学会近畿支部エアロゾル部会・植物影響部会 /講演会「気候変動及び大気汚染による植物影響」	気候変動や大気汚染が植物に及ぼす影響について	研究機関、一般	1回	5月21日	○
112	研	○	2021年度日本魚類学会若手の会 標本作製セミナー	魚類標本作製に関する指導、セミナー運営	研究機関、一般	1回	7月3日	
113	研	○	水産研究・教育機構 第2回全国イカナゴ情報交換会議	イカナゴ漁の隆盛期～季節の風物詩だった頃～大阪湾	研究機関	1回	12月10日	

4 令和3年度における行政依頼事項に係る調査研究に対する大阪府からの総合評価【数値目標6】
 (実績報告書 14 ページ)

4段階評価 4;大変よい 3;標準的 2;やや不十分 1;不十分

部会名	分野	課題名	評価項目
			到達水準
森みどり部会・森林	みどり	公園や街路樹のサクラ等におけるクビアカツヤカミキリの効果的な防除方法について	3
		大阪府生物多様性地域戦略の策定支援及びその普及啓発	4
	森林	流木対策事業施行地における表面侵食の防止に関する調査	3
		大阪府森林整備指針に基づく植生モニタリング調査(広葉樹林地の管理手法について)	3
環境部会	環境	PM2.5など反応性大気汚染に関する研究	4
		異常水質事故の原因究明及びデータの集積	3
		河川における水生生物生息状況等調査データの集積	3
		産業廃棄物最終処分場等からのPOPs浸出実態の把握	3
		大阪湾における窪地埋戻しに関する研究	3
		魚介類に影響を及ぼす大阪湾における栄養塩の適正管理に関する研究①	3
		魚介類に影響を及ぼす大阪湾における栄養塩の適正管理に関する研究②	4
		暑さをしのぐ一時避難所「クールオアシス」の利用による熱ストレス改善に係る調査	4
		涼しく快適な屋外空間「クールスポット」の利用促進のための総合的評価手法に係る調査研究	4
		産業廃棄物最終処分場浸出水のpH挙動について	3
		排ガス中の有害大気汚染物質の測定方法の検討について	4
農政・食品部会	野菜	水なすのつや無し果対策	3
		なにわの伝統野菜の優良系統の選抜、収穫期拡大・収量増加の技術開発及び原種の維持・配布	4
		南河内いちごのブランド化戦略に係る生産技術の調査、研究	3
		スマート農業技術の現場導入に向けての技術確立	3
	果樹	研究所育成品種ぶどうの栽培方法の確立	4
		くり立ち枯れ症状の原因究明について	3
		大阪府特産生食用及び醸造用ぶどう品種の選抜・育成	3
		ももにおけるクビアカツヤカミキリの効果的な防除方法について	4
		温暖化シナリオによるデラウエアの発育の変動予測と予測結果に基づく適応策の提案	4
	花き	花壇苗の小容器生産に関する栽培管理技術の確立	4
	農産加工	大阪産(もん)農林水産物における機能性関与成分に関する研究	4
水稲	水稲の高温障害対策について	4	
水産部会	水産	府民の健康や生命、財産を守るための緊急対応(有毒プランクトン)に関する調査・研究	4
		大阪府域における持続可能な資源管理型漁業の推進に関する調査研究	4
		水産資源の回復・維持と漁業生産の向上をめざした栽培漁業技術開発に関する調査研究	4
		毒化した貝の出荷について、安全性の検証とその手法の確立	4
		大阪産(もん)水産物のブランド化推進	4
野生動物部会	畜産	乳牛のストレスに関する研究(乳牛のストレス指標の確立とその活用)	4
		畜産環境保全対策の技術支援	4
	野生動物	野生鳥獣のモニタリング調査	4
		農作物を加害するヌートリアの生息状況把握とモニタリング	3
		アライグマのモニタリング調査	4
平均			3.59

5 令和4年度に実施する行政依頼事項（実績報告書 13 ページ）

みどり・森林部会

課題番号	課題名
みどりー1	公園や街路樹のサクラ等におけるクビアカツヤカミキリの効果的な防除方法について
みどりー2	大阪府生物多様性地域戦略の策定支援及びその普及啓発
森林ー1	林分収穫表に未記載の高齢木のデータ収集について

環境部会

課題番号	課題名
環境ー1	反応性大気汚染に関する研究
環境ー2	河川における水生生物生息状況等調査データの集積
環境ー3	産業廃棄物最終処分場等からのPOPs浸出実態の把握
環境ー4	大阪湾における窪地埋戻しに関する研究
環境ー5①	魚介類に影響を及ぼす大阪湾における栄養塩の適正管理に関する研究
環境ー6	産業廃棄物最終処分場浸出水のpH挙動について
環境ー7	排ガス中の有害大気汚染物質の測定方法の検討について

農政・食品部会

課題番号	課題名
野菜ー1	スマート農業技術の現場導入に向けての技術確立
野菜ー2	水なす露地栽培の可販収量及び品質の向上
野菜ー3	難波葱の収穫期拡大・品質向上の技術開発
野菜ー4	きゅうりの黄化えそ病および退緑黄化病対策について
果樹ー1	研究所育成品種ぶどうの栽培方法の確立
果樹ー2	大阪府特産生食用及び醸造用ぶどう品種の選抜・育成
果樹ー3	くり立ち枯れ症状の原因と対策の探求
果樹ー4	いちじく株枯病抵抗性台木「励広台1号」の普及および経年調査
花きー1	切り枝花木類の鮮度保持法及び開花調節技術の開発
花きー2	大阪・関西万博に向けた花壇苗有望品目・品種の選定及び生産技術の確立
水稻ー1	水稻の高温障害対策について
農産加工ー1	大阪産(もん)農林水産物における機能性関与成分に関する研究

水産部会

課題番号	課題名
水産ー1	府民の健康や生命、財産を守るための緊急対応(有毒プランクトン)に関する調査・研究
水産ー2	大阪府域における持続可能な資源管理型漁業の推進に関する調査研究
水産ー3	毒化した貝の出荷について、安全性の検証とその手法の確立
水産ー4	大阪産(もん)水産物のブランド化推進
水産ー5	水産資源の回復・維持と漁業生産の向上をめざした栽培漁業技術開発に関する調査研究

畜産・野生動物部会

課題番号	課題名
畜産ー1	乳牛のストレスに関する研究(乳牛のストレス指標の確立とその活用)
畜産ー2	畜産環境保全対策の技術支援
野生動物ー1	農作物を加害するヌートリアの生息状況把握とモニタリング
野生動物ー2	アライグマのモニタリング調査
野生動物ー3	野生鳥獣のモニタリング調査

6 行政支援に係る現地技術指導、モニタリング及び依頼検体の分析（実績報告書 12～16 ページ）

（1）現地指導

No.	内 容	場 所（回 数）等
1	ため池養殖業者への魚病・外来種対策巡回指導と魚病検査用個体の採取	岸和田市（1回）、東大阪市（1回）
2	釣り堀事業者への巡回魚病指導	千早赤阪村（1回）
3	農作物病害虫の診断・対策についての指導	研究所内及び府内現地ほ場（68回）
4	泉州黄タマネギ（吉見早生）の今作の状況と採種における意見交換会	研究所内（1回）
5	ブドウ接ぎ木指導	柏原市（4回）
6	メイタガレイ巡回指導	岬町（1回）、泉佐野市（1回）、岸和田市（1回）
7	魚類養殖指導	所内検査（3件）
8	ワカメ種系生産指導	岬町（11回）
9	藻類養殖指導	岬町（5回）、阪南市（15回）、泉南市（5回）、田尻町（5回）
10	有害有毒プランクトン発生時および魚類死発生時の現地確認およびプランクトン検鏡	所内検査（15件）

（2）モニタリング調査

No.	名 称	内 容
1	微小粒子状物質(PM _{2.5})成分分析	2地点、年4季×16日、53項目
2	有害大気汚染物質モニタリング調査	6地点、月1回、最大21項目
3	野生鳥獣のモニタリング調査	出猟カレンダーほか計6項目
4	アライグマのモニタリング調査	捕獲個体データ解析ほか計3項目
5	ヌートリアのモニタリング調査	農業被害アンケート解析ほか計3項目
6	漁業権河川（安威川・余野川）の環境及び生物モニタリング調査	2河川において夏期に合計5地点で調査
7	農作物病害虫の発生モニタリング調査	47回
8	土壌のモニタリング調査	35地点
9	漁業資源モニタリング調査	125回
10	大阪湾・淀川河口域の貝毒原因プランクトンモニタリング調査	貝毒原因プランクトン調査(大阪湾55回)(淀川河口域6回)

（3）依頼検体の分析

No.	事 例	検 体 数
1	建築物解体工事等に伴うアスベスト分析	大気：17件 67検体、建材：1件 5検体
2	廃棄物焼却炉等の排ガス中のダイオキシン類分析	12検体
3	ダイオキシン特措法の特定施設からの排水中のダイオキシン類分析	3検体
4	河川水中のダイオキシン類分析	72検体
5	ごみ焼却施設等からの燃えがら・ばいじん中のダイオキシン類分析	18検体
6	ダイオキシン類の環境基準超過河川における原因特定及び汚染範囲確定の調査・分析	30検体
7	工場等からの排ガス中の揮発性有機化合物分析	1検体
8	千里川におけるヒ素の継続監視分析	4検体
9	自然海浜保全地区の水質検査（窒素、リン等）	10検体
10	ゴルフ場排水の農薬検査	20検体
11	地下水・用水中の有機フッ素化合物	17検体
12	農空間整備事業に係るため池・農業用水路の水質分析	10検体
13	エコ農産物および直売所農産物の残留農薬分析	50検体
14	異常水質に伴う原因究明調査	水質：2件 18検体
15	公共用水域（河川）の水質日変動の把握調査	20検体
16	クロスチェック（公共用水域調査ほか）	16検体
17	異常水質等、魚類へい死事故発生時の魚病検査	魚病の所内検査：2件 5検体
18	コイヘルペスウイルス病の検査	1件 1検体
19	農作物の生育障害診断のための無機成分分析	25件
20	中部農と緑の総合事務所管内ブドウほ場の果実分析	395検体
21	泉州タマネギの品質優位性調査	9検体
22	泉州タマネギ加工法検討のための試作	4検体
23	キクナのブランド性向上のためのビタミンなど成分分析	32検体
24	いちごバタージャムの品質向上のための菌数調査	10検体
25	畜産農協排水の分析	5検体

7 府が必要とする環境農林水産分野の技術支援（行政依頼事項以外）（実績報告書 14 ページ）

No.	内 容
1	農政室推進課からの依頼により、府内3市1町の鳥獣被害防止総合支援事業等の評価報告及び改善計画に係る学識経験者等第三者意見について、各市町からの照会（河内長野市（123件）、岬町（129件）、富田林市（130件）、交野市（148件））に応じた。
2	動物愛護畜産課からの依頼により、令和3年度第1回シカ・イノシシ保護管理検討会にて「シカ・イノシシ生息状況のモニタリング調査」について報告した。
3	動物愛護畜産課からの依頼により、令和3年度第1回環境審議会野生生物部会にて「野生鳥獣のモニタリング調査」について報告した。
4	交野市環境衛生課からの依頼により、令和3年度第4回交野市環境基本計画策定ワークショップにて「生物多様性保全をめぐる動向：利活用の『結果としての保全』」について報告した。
5	動物愛護畜産課からの依頼により、令和3年度第1回市町村鳥獣行政担当者会議にて「野生鳥獣のモニタリング調査」について報告した。
6	環境保全課の依頼により、気候変動の影響に関する適応策（水環境分野）検討WGにて「環境DNAを用いた府内の冷水性魚類分布調査」について報告した。
7	府職員に随行して、農産物の病虫害発生状況の診断同定を実施し（47回）、府が発信する病虫害情報（発生予察情報8回、特殊報3回、注意報3回、防除情報11回）の情報提供を支援した。
8	農と緑の総合事務所からの依頼により、水稻、野菜、花き、果樹の生理障害について、現地調査や作物体・土壌の分析によって、原因究明と対策に関する技術支援を実施した。
9	農と緑の総合事務所からの依頼により、府内農地土壌の健全性を維持するために、現地調査や各種資材・土壌の分析、情報提供によって、管理の方向性に関する技術支援を実施した。
10	農政室推進課からの依頼により、「なにわの伝統野菜」認証会議に出席し、専門的見地からの意見を述べた。
11	府が実施主体となっている農林水産省補助金事業「大阪府GFPグローバル産地づくり推進事業」に実施事業者として参画し、大阪ワイナリー協会や農業コンサルタントとともに大阪ワインの輸出拡大のため、生産・加工等の体制構築支援、シンガポール・中国（上海）での大阪ワイン販売促進イベント支援及びグローバル産地計画の事業効果の検証・改善支援を実施した。
12	漁獲成績報告に係るシステム改修について、関係漁協の実態把握およびシステム導入に関しての助言等を行った。
13	環境審議会水質部会へオブザーバーとして出席し、専門的見地から助言を行った。

8 農業大学校運営実績【数値目標7】（実績報告書 16～17 ページ）

（1）養成科コース

① 新入生の志願者・入学者状況

入学年度	志願者数	入学者数※ ¹	うち女子	充足率(%)	平均年齢
H30	29	25 (4)	7	100	22.3
R01	28	23 (1)	5	92	21.5
R02	30	24 (1)	9	100※ ²	20.3
R03	28	18 (3)	4	76	20.3

※¹入学定員 25 名。括弧内は短大、大学、大学院の卒業者数。

※²原級留置 1 名を含む。

② 履修時間

1 学年 学科 385 時間、実習 585 時間、課外学習・研修 90 時間で合計 1,060 時間

2 学年 学科 400 時間、実習 535 時間、課外学習・研修 70 時間で合計 1,005 時間

③ 履修科目

1 学年 作物・果樹・野菜・花きなど 12 科目

2 学年 農業経営、マーケティング論、農産加工など 16 科目

④ 実習

1 学年 農場実習：農大教育ほ場及び各研究部門での技術実習と販売実習

農家実習：先進的な農家である大阪府「農の匠」宅等での農作業

2 学年 専攻実習：農大教育ほ場及び当研究所の研究部での卒業論文

⑤ 卒業生の就農・農分野での就職意向

卒業年度	入学者数	卒業者数	就農・農分野での就職を希望した者	うち就農・農分野で就職した者	就職率(%)
H30	23	22	20	20	100
R01	25	21	19	18	95
R02	23	21	19	18	95
R03	24	19	15	15	100

⑥ 卒業生の進路(就農就職者のみ)

卒業年度	自営就農	新規就農	雇用就農	就職(JA)	関連企業等
H30	4	1	6	2	7
R01	1	4	7	3	3
R02	0	1	14	1	2
R03	1	0	9	2	3

（2）短期プロ農家養成コース

コース別の応募・受講状況

年 度	R01			R02			R03		
	集中		入門	集中		入門	集中		入門
コース ／分野	野菜	果樹		野菜	果樹		野菜	果樹	
応募者数	29	21	41	42	15	66	48	34	104
受講者数	20	16	39	19	15	57	18	16	42

【備考】募集定員は野菜 20 名、果樹 16 名、入門 45 名(年 2 回、各 25、20 名募集)

（3）無料職業紹介

厚生労働大臣の許可制である無料職業紹介所を開設（H24 年 9 月 1 日許可）し、養成科コースの学生を対象に、農業生産法人や JA 等農業関連企業への就職を斡旋

農業大学校への募集件数の推移

H30 年度：30 件 → R01 年度：40 件 → R02 年度：52 件 → R03 年度：41 件

9 法人が有する資源の有効活用事例【数値目標8】（実績報告書 8, 16, 20 ページ）

No.	内 容	No.	内 容
施設・設備の提供、各種資材等の貸出し		測定データ等やサンプルの提供	
1	食品関連実験室の試験機器・施設の提供 (農林漁業者および食品事業者 11件)	24	マイクロプラスチック調査サンプルの貸出し (大阪府環境管理室環境保全課 2回)
2	食品関連実験室の栄養成分の簡易分析器の提供 (農林漁業者及び食品事業者 32件)	25	動物糞標本5種類貸出し (NPO法人みのお山麓保全委員会)
3	食品関連実験室の提供 (大阪府農の普及課 1回)	26	キジハタの大阪府漁獲量および放流尾数のデータの提供 (大阪府教育委員会)
4	食品関連実験室の提供 (京都大学大学院農学研究科 2名)	27	キジハタの単価データの提供 (泉州広域水産業再生委員会等 2回)
5	食品関連実験室の提供 (摂南大学農学部 1名)	28	施設有機物施用試験のデータの提供 (大阪府農の普及課)
6	食品関連実験室の提供 (大阪府立園芸高等学校 2名)	29	海洋観測データの提供 (広島大学環境安全センター等 2回)
7	食品関連実験室の提供 (大阪府立農芸高等学校 のべ18名)	30	大阪湾水質一斉調査へのデータの提供 (国土交通省近畿地方整備局)
8	ぶどう・ワインラボの試験機器・施設の提供 (ワイナリー 7件)	31	学生実習向けの水なすサンプルの提供 (大阪成蹊大学経済学部フードシステム研究室)
9	栽培ほ場の提供 (大阪府立西浦支援学校 のべ30名)	32	実験用の昆虫試料の提供 (大阪大学大学院等 3回)
10	土壌分析室の貸出し (大阪府農の普及課等 7回)	33	ワカメ種系の提供 (事業者 1回)
11	生物多様性センター 実験室の試験機器・施設の提供 (神戸大学 1回)	34	なにわの伝統野菜の種子の提供 (一般府民 4回)
12	調査機材(小型曳網、たも網)の貸出し (摂南大学 1回)	技術研修生・各種研修・実習・活動の受入れ等	
13	調査船「おおさか」への乗船 (研究所主催 夏休みこども体験「海の教室」1回 20名)	35	技術研修生受入れ (神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 1名)
14	ボート式の貸出し (淀川水系イタセンバラ保全市民ネットワーク 9回 のべ327名)	36	技術研修生受入れ (神戸大学 国際人間科学部環境共生学科 1名)
15	海水濾過施設の提供(飼育用海水の提供) (きしわだ自然資料館)	37	技術研修生受入れ (摂南大学理工学部都市環境工学科 1名)
16	魚の飼育機材一式の貸出し (大阪府流通対策室 1回)	38	技術研修生受入れ (大阪ECO動物海洋専門学校 1名)
17	ウミホタル観察用具一式の貸出し (阪南市立尾崎小学校 1回)	39	福祉農園を活用した園芸活動受入れ (農産園芸福祉ボランティアおよび地域社会福祉施設)
18	魚類採集用ネット一式の貸出し (大阪市漁業協同組合 1回)	40	試作品の味覚測定実習受入れ (大阪府立園芸高等学校 のべ3名)
19	生物多様性啓発パネルの貸出し (茨田いちよう祭り実行委員会)	41	畜産物の肉質測定実験受入れ (京都大学大学院農学研究科 2名)
20	イタセンバラの解説パネルの貸出し (大阪市旭区役所)	42	畜産物の肉質測定実習受入れ (大阪府立農芸高等学校 のべ18名)
21	タッチングプール資材貸出し (魚庭の海づくり大会) (中止)	43	学校生徒の園芸実習受入れ (大阪府立西浦支援学校 のべ30名)
22	タッチングプール資材貸出し (深日漁港ふれあいフェスタ) (中止)	44	職業体験学習受入れ (羽曳野市立高鷲中学校) (中止)
23	タッチングプール資材貸出し (大漁!親子祭り) (中止)	45	職業体験学習受入れ (羽曳野市立峰塚中学校) (中止)
		46	職業体験学習受入れ (泉南市立信達中学校) (中止)
		47	職業体験学習受入れ (阪南市立鳥取東中学校) (中止)

10 役員・委員等派遣実績【数値目標8】（実績報告書 20 ページ）

所属	No.	依 頼 元	役 職 名	期 間
役員・ 総務部・ 企画部	1	西日本農業研究センター 近畿中国四国農業研究推進会議	評議員	平成21年度～
	2	国立研究開発法人 科学技術振興機構	研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP)トライアウト専門委員	令和2年度～
	3	大阪府 環境農林水産部エネルギー政策課	大阪府環境審議会幹事	平成24年度～
	4	大阪府 環境農林水産部水産課	豊かな海づくりプラン推進懇話会委員	平成25年度～
	5	大阪府 健康医療部食の安全推進課	大阪府食の安全安心推進協議会オブザーバー	平成24年度～
	6	大阪府漁業協同組合連合会	大阪府漁協合併推進協議会委員	令和3年度
	7	一般財団法人 大阪府みどり公社	大阪府地球温暖化防止活動推進センター運営委員会委員	平成24年度～
	8	大阪市食肉市場株式会社	第17回全日本牛枝肉コンクール審査委員	令和2年度～
	9	岸和田市立きしわだ自然資料館	専門員	平成24年度～
	10	公益財団法人 日本水産学会	近畿支部幹事	平成11年度～
	11	公益財団法人 日本水産学会	近畿支部幹事	令和3年度
	12	日本プランクトン学会	評議員	令和3年度
	13	関西畜産学会	評議員・編集幹事	平成22年度～
	14	一般社団法人 水産海洋学会	評議員	平成27年度～
環境 研究部	15	国立研究開発法人 国立環境研究所	客員研究員	平成21年度～
	16	国立研究開発法人 国立環境研究所	共同研究員	令和元年度～
	17	国土交通省 淀川河川事務所	淀川イタセンパラ検討会委員	平成20年度～
	18	国土交通省 淀川河川事務所	淀川環境委員会委員	平成21年度～
	19	国土交通省 淀川河川事務所	淀川管内河川レンジャー運営会議委員	平成25年度～
	20	国土交通省 淀川河川事務所	淀川管内河川レンジャー代表者会議委員	令和元年度～
	21	環境省 近畿地方環境事務所野生生物課	淀川水系アユモドキ生息域外保全検討委員会専門委員	平成25年度～
	22	環境省 中部地方環境事務所	木曾川水系イタセンパラ保護協議会委員	平成21年度～
	23	環境省	令和3年度大気粉じん中六価クロム化合物測定方法検討会	令和3年度
	24	環境省	令和3年度水域の生活環境動植物登録基準設定検討会検討委員	令和3年度
	25	瀬戸内海水環境研究会	構成機関	平成24年度～
	26	琵琶湖・淀川流域圏再生協議会	水辺の生態系保全再生・ネットワークWGメンバー	平成21年度～
	27	環境省 大臣官房環境保健部環境安全課	災害事故時化学物質漏洩・流出対応検討会委員	令和2年度～
	28	大阪府 商工労働部中小企業支援室	大阪府経営革新計画承認等審査会委員	平成30年度～
	29	吹田市 環境部環境政策室	大学と研究機関による省エネルギーワーキンググループ会議オブザーバー	平成26年度～
	30	泉大津市 都市政策部環境課	泉大津市環境基本計画策定協議会 委員	令和2年度～
	31	大阪府 教育委員会	府立富田林高等学校スーパーサイエンスハイスクール運営指導委員会委員	令和元年度～
	32	大阪府 都市整備部河川室河川整備課	大阪府河川整備審議会委員	令和3年度
	33	大阪府 都市整備部河川室河川環境課	「私の水辺」大発表会実行委員	平成15年度～
	34	大阪府 水産課	大阪府内水面漁場管理委員会オブザーバー	令和3年度
	35	大阪府 環境管理室環境保全課	環境影響評価連絡会審査部会担当者	平成24年度～
	36	能勢町	大阪府内水面漁業連絡協議会オブザーバー	平成24年度～

所属	No.	依 頼 元	役 職 名	期 間
環境 研究部	37	交野市	環境基本計画策定ワーキンググループ委員	令和3年度
	38	枚方市	環境審議委員	平成30年度～
	39	寝屋川市	寝屋川市環境保全審議会委員	平成25年度～
	40	大阪府 都市整備部河川室	大阪府河川周辺地域の環境保全等審議会委員	令和2年度～
	41	和泉葛城山ブナ林保護増殖検討委員会	WGメンバー	平成27年度～
	42	一般社団法人 産業環境管理協会	JIS第4部(有機物)原案作成分科会 委員	令和3年度
	43	一般財団法人 日本規格協会	「3方式のダスト濃度自動計測器に関する標準化」JIS原案 作成委員会委員	令和元年度～
	44	一般社団法人 埼玉県環境検査研究協会	環境省環境技術実証事業における技術実証検討員	平成29年度～
	45	株式会社 島津テクノリサーチ	令和3年度POPs 廃棄物の検定方法等策定業務 検討委員	令和3年度
	46	大阪生物多様性保全ネットワーク	専門委員	平成24年度～
	47	明治の森箕面自然休養林管理運営協議会	委員	平成27年度～
	48	神於山保全活動推進協議会	協議会会員	平成25年度～
	49	日本農業気象学会	編集委員	平成29年度～
	50	一般財団法人 日本環境化学会	第29回環境化学討論会実行委員	令和2年度～
	51	公益財団法人 大気環境学会	近畿支部運営幹事	平成29年度～
	52	公益財団法人 大気環境学会	環境大気モニタリング分科会幹事	平成28年度～
	53	公益財団法人 大気環境学会	企画運営委員会兼産官学民連絡協議会	令和3年度
	54	公益社団法人 大気環境学会	大気環境学会2022年大会実行委員	令和3年度
	55	公益社団法人 日本水環境学会	関西支部理事兼幹事	平成26年度～
	56	公益社団法人 日本水環境学会	特集企画編集部会委員	平成30年度～
	57	公益社団法人 日本水環境学会	水環境文化賞選考委員会 主幹事産官学委員会 副幹事	令和3年度
	58	日本農業学会	常任編集委員	平成29年度～
	59	公益社団法人 日本水環境学会	セミナー部会委員	平成24年度～
	60	日本陸水学会	企画委員	令和2年度～
	61	日本陸水学会	日本陸水学会第85回大会実行委員	令和3年度
	62	一般社団法人 日本生態学会	大会企画委員	平成28年度～
	63	一般社団法人 日本生態学会	外来種問題検討作業部会	平成30年度～
	64	一般社団法人 日本生態学会	近畿地区会委員	令和3年度
	65	一般社団法人 日本植物防疫協会	環境残留試験委員	令和3年度
66	公益財団法人 日本植物調節剤研究協会	環境残留試験委員	令和3年度	
67	関西自然保護機構	運営委員	平成24年度～	
68	関西自然保護機構	編集委員	平成27年度～	
69	同志社大学	囑託講師	令和3年度	
食と農の 研究部	70	大阪府果樹振興会	大阪府果樹品評会審査委員長	平成21年度～
	71	大阪府 環境農林水産部農政室推進課	大阪府なにわの伝統野菜認証委員	平成24年度～
	72	大阪府花き園芸連合会	大阪府花き園芸品評会審査委員長	平成22年度～
	73	大阪府養液栽培研究会	大阪府養液栽培品評会審査委員長	平成23年度～

所属	No.	依 頼 元	役 職 名	期 間
食と農の研究部	74	大阪府養鶏協会	大阪府卵質向上共励会審査委員長	平成24年度～
	75	大阪府養ほう農業協同組合	大阪府はちみつ品評会審査委員長	平成24年度～
	76	大阪府農業共済組合	損害評価会委員	令和2年度～
	77	大阪府農業協同組合中央会	スーパーアグリアドバイザー認証試験委員	令和2年度～
	78	大阪府花き園芸連合会	大阪府花き園芸品評会審査員	平成18年度～
	79	花き生産供給力強化協議会	花シェルジュ認定にかかる検討会検討委員(座長)	令和元年～
	80	大阪府養鶏協会	大阪府卵質向上共励会審査員	平成元年度～
	81	一般社団法人 日本応用動物昆虫学会	代議員	平成29年度～
	82	一般社団法人 日本応用動物昆虫学会	編集委員	令和元年度～
	83	関西病虫害研究会	編集委員	平成28年度～
	84	日本防菌防黴学会	評議員	平成29年度～
	85	関西病虫害研究会	評議員	平成28年度～
	86	大阪府養液栽培研究会	大阪府養液栽培品評会審査委員	平成23年度～
	87	近畿作物・育種研究会	評議員	令和2年度～
	88	近畿土壌肥料研究協議会	事務局	平成30年度～
	89	園芸学会近畿支部会	会計監事	令和2年度～
	90	一般社団法人 園芸学会	編集委員	令和元年度～
	91	一般社団法人 日本食品保蔵科学会	代議員	平成21年度～
	92	日本農業教育学会	編集委員	令和3年度
	93	日本農業教育学会	男女共同参画推進委員	令和3年度
水産研究部	94	大阪府 環境農林水産部水産課	大阪府海域藻場ビジョン策定協議会委員	令和2年度～
	95	大阪府 環境農林水産部環境管理室環境保全課	大阪府環境影響評価審査会委員	平成18年度～
	96	大阪府資源管理協議会	副会長	平成23年度～
	97	関西国際空港環境監視機構	環境部会員	平成18年度～
	98	大阪府漁業協同組合連合会	魚庭の海づくり大会実行委員	平成24年度～
	99	大阪府漁業協同組合連合会	大阪府水産業成長産業化審査会委員	令和元年度～
	100	大阪府漁業協同組合連合会	大阪府豊かな海づくり協議会副会長	平成25年度～
	101	いであ株式会社	大阪湾における底層溶存酸素量類型指定検討会委員	平成30年度～
	102	公益財団法人 大阪府漁業振興基金	理事	平成25年度～
	103	公益財団法人 日本財団	海と日本プロジェクトin大阪実行委員	平成30年度～
	104	一般財団法人 みなと総合研究財団	海底地形修復技術に関する検討委員	平成20年度～
大学校 農業	105	大阪府農業共済組合連合会	損害評価委員	平成21年度～
	106	大阪府学校農業クラブ連盟	大阪府学校農業クラブ連盟研究発表会審査員	平成24年度～
	107	大阪府立農芸高等学校	農芸高等学校学校協議会委員	平成24年度～

11 報道提供【数値目標⑨】（実績報告書 21 ページ）

No.	タイトル	報道提供日
1	高い精度でデラウェアのジベレリン処理適期を予測できる新しい方法を開発しました！	5月13日
2	一山地災害から府民の生活を守るために『災害に強い森づくり技術マニュアル』を作成しました	5月13日
3	新型コロナウイルス対策の換気によるPM2.5や花粉等の被害を抑制する「静電ブラインド」が環農水研での実証を応用して実用化されました	5月17日
4	ヒラメの稚魚を栽培漁業センターへ受け入れ！全長8cmまで育てて大阪湾へ放流	5月21日
5	ヒラメの稚魚10万尾を放流 年内に大阪湾内で漁獲サイズ(約400グラム)に育ちます！	5月27日
6	短期プロ農家養成コース入門コース(令和3年度第1回)の受講者を募集します！	6月1日
7	大阪湾の貧酸素水塊の発生場所に加え、「水深」の情報も提供を始めます！	6月1日
8	令和4年度生「農業大学校学生募集案内」(パンフレット)を作成しました！	6月9日
9	農業大学校オープンキャンパスを初めて開催します！	6月9日
10	令和3年度第1回緑化技術研修会「大阪のサクラが危ない！特定外来生物クビアカツヤカミキリの生態と防除」を開催します	6月9日
11	調査船「おおさか」で、大阪湾に出航！7月31日に夏休み子ども体験「海の教室」を開催します！	6月28日
12	中学生・高校生向け公開講座「ふるさと科学捜査班 おおさかの天気と水を守るろ」を開催します	6月28日
13	生物多様性センター企画展「大阪を生物多様性に取り組むトプランナーに！『おおさか生物多様性リンク』による多機連携の取組み」を開催します	6月28日
14	中小事業者のための「省エネ・省CO ₂ セミナー」を開催します	6月29日
15	大阪湾でアカガイを放流します！生き残りや成長を調査中	7月7日
16	生物多様性を考えるきっかけに！天然記念物イタセンバラが7月19日、栃木県へ出発。	7月9日
17	ご好評のため！緑化技術研修会『大阪のサクラが危ない！特定外来生物クビアカツヤカミキリの生態と防除』の見逃し配信を行います！（8月10日まで視聴可能）	7月13日
18	トラフグの稚魚を大阪湾に放流します！	7月13日
19	環農水研農業大学校で初めての長期農家実習を実施！就農を目指す学生が、旬のとも栽培農家で奮闘中	7月21日
20	今年も国の天然記念物イタセンバラの稚魚を確認しました！淀川の城北ワンド群(大阪市 旭区)での野生復帰の取組み	8月10日
21	【プロ農家希望の方向け】短期プロ農家養成コース(集中コース)の受講者を募集します！	8月24日
22	土づくりの基礎を学べる！令和3年度第1回家庭園芸セミナーを開催します	8月24日
23	大阪湾について学ぼう！第15回大阪湾セミナーを開催します	9月6日
24	栽培漁業センターで育ったキジハタの稚魚10万尾を放流！3年で漁獲サイズ(約500グラム)に育ちます！	9月21日
25	環境調査・検査業務を行っている分析事業者に対して技術認定を実施します	9月27日
26	令和3年度第2回 緑化技術研修会「緑化樹の剪定(基礎講座)」をオンライン配信します	10月5日
27	草むらや水の中をのぞいてみよう！どんな出会いが待っているかな？「生きものふれあいイベント」を開催します！	10月5日
28	果樹栽培は冬場の管理も念入りに！令和3年度第2回家庭園芸セミナーを開催します	10月25日
29	大阪府スマート農業フェアを開催します みんなで、楽しく、楽に、つながる農業	10月28日
30	新たな事業者連携のきっかけに！農林漁業者と食品事業者の交流会を開催！！	11月15日
31	農業入門講座(旧短期プロ農家養成コース入門コース)(令和3年度第2回目)の受講者を募集します！	11月30日
32	生物多様性センター企画展「新たな手法でひもとく大阪の生物多様性」を開催します！	11月30日
33	生物多様性センター出張展示「生物多様性を脅かす4つの危機：大阪で今、何が起きているのか」を林野庁近畿中国森林管理局にて開催します！	11月30日
34	鳥獣被害対策の研究に取り組む幸田主任研究員が「農林水産省農林水産技術会議会長賞」を受賞！	12月14日
35	令和3年度第2回「中小事業者のための省エネ・省CO ₂ セミナー」を開催します！脱炭素経営へのスタートアップ(取引先からの脱炭素要請!?)今こそ発展のチャンス!!	12月21日
36	夏野菜づくりの準備を始めるなら、今でしょ！令和3年度第3回家庭園芸セミナーを開催します	12月23日
37	2025年大阪・関西万博に向けたみやげ物・贈り物の開発を研究所が支援！令和4年度「テーマ設定型共同研究事業」の「オンライン事業説明会」(令和4年1月19日)を開催！	12月23日
38	官学連携により開発 泉州水なすでGABAをお得に摂れる!!「GABA増し(ギャバマシ)レシピ」	12月23日
39	みのお 山とみどりのフェスティバル 生物多様性研究フォーラム「真菌の外来生物と生物多様性」	1月11日
40	農業大学校 令和4年度生 二次募集を開始します！	1月11日
41	大阪府立環境農林水産総合研究所生物多様性センター第6回談話会 新たな手法でここまで分かった！おおさかの生物多様性 を開催します！	1月27日
42	令和3年度技術認定を実施し 認定事業者を公表しました	2月9日
43	イカナゴしんご漁況予報を発表 近年と同様に極めて少なく、昨年並みかやや上回る程度と予測	2月17日
44	ネイチャーポジティブな環境再生型農業の実現に向けて 農業のデジタルツインに関するオープンイノベーションでの共同研究を開始～果樹の土壌微生物叢に着目した農業生態系の解明～	2月21日
45	なにわの伝統野菜「難波葱」の栽培マニュアルが完成しました！	3月15日
46	【プロ農家希望の方向け】短期プロ農家養成研修集中講座の受講者を募集します！	3月15日
47	小学生向け生物調査体験イベント「集まれ！生きものしらべ隊！」を開催します！	3月25日
48	農作物難防除害虫の総合防除技術開発の功績により 柴尾総括研究員が「日本応用動物昆虫学会 学会賞」を受賞！	3月25日

12 新聞掲載記事、テレビ・ラジオ放送、専門紙掲載記事 (実績報告書 21 ページ)

(1)新聞掲載記事

No.	掲載日	掲載紙	掲載内容
1	4月21日	産経新聞	阪南ノリ 色落ち深刻 海中の栄養分減 影響か
2	4月29日	毎日新聞	「色落ち」養分減が影響？
3	4月29日	毎日新聞デジタル	ノリ養殖(大阪府阪南市)「色落ち」養分減が影響？
4	4月23日	中日新聞	色落ち深刻、収入減に
5	5月2日	京都新聞	ノリの色落ちに苦戦
6	4月18日	中國新聞	大阪湾の阪南ノリ 色落ち 頭抱える漁業者
7	6月4日	読売新聞オンライン	ヒラメの大漁に期待…大阪・岬町沖で稚魚を放流
8	6月4日	読売新聞	大阪湾ヒラメ 大漁期待 岬沖 稚魚放流
9	6月5日	大阪日日新聞(Web)	ヒラメ稚魚を大阪湾に放流 府の栽培漁業で
10	6月5日	大阪日日新聞	ヒラメ稚魚を大阪湾に放流 府の栽培漁業で
11	6月6日	朝日新聞	花粉や昆虫の侵入を静電気で防ぐブラインドを、近畿大学などが開発した。
12	7月8日	朝日新聞	「夏休みこども体験『海の教室』」
13	7月14日	朝日新聞	ブルーベリー園 実る夢
14	7月14日	朝日新聞デジタル	ベビーカーOK、ブルーベリー農園開く 岬町
15	7月28日	中國新聞	農業大学生たぐいま修行中 モモ農家の夢かなえない
16	7月29日	毎日新聞	技術と工夫で復活を アナゴの水揚げ激減(堺市)
17	7月29日	毎日新聞デジタル	アナゴの水揚げ激減(堺市) 技術と工夫で復活を
18	8月2日	朝日新聞デジタル	大阪湾にフグの稚魚を放流
19	8月2日	朝日新聞	トラフグ稚魚 大阪湾に放流 漁獲増へ 府立農水研
20	9月4日	産経新聞(WEB)	都市型産地「大阪ワイン」にブランドのお墨付き
21	9月7日	産経新聞	大阪ワイン お墨付き 地域銘柄「復権」の起爆剤に
22	9月12日	毎日新聞	家庭園芸講座 参加者を募集 来月1日・羽曳野
23	9月30日	日経新聞	淀川の「象徴魚」復活の途 「イタセンパラ」幾多の危機、市民が守る
24	9月30日	日経新聞(WEB)	淀川の「象徴魚」復活の途 市民が見守るイタセンパラ
25	10月6日	朝日新聞	高級魚キジハタ 大きく育て 府、漁獲量増へ稚魚放流 大阪湾
26	10月6日	朝日新聞デジタル	大阪ではフグと並ぶ高級魚「キジハタ」大きく育て 大阪湾に稚魚放流
27	12月3日	朝日新聞	昆虫食 養殖に活路
28	1月3日	神戸新聞	生ごみ処理 昆虫を組み込み資源循環
29	1月11日	朝日新聞	ギャバ2倍 水ナスレシピ 環農水研と大阪成蹊大が共同開発
30	1月11日	朝日新聞デジタル	水ナスのギャバ増 官学連携でレシピ開発
31	2月1日	朝日新聞	大阪ワイン めざせ産地再興
32	2月21日	JJLCOM	ネイチャーポジティブな環境再生型農業の実現に向けて農業のデジタルツインに関するオープンイノベーションでの共同研究を開始
33	3月4日	読売新聞	企画展「新たな手法でひもとく大阪の生物多様性」
34	3月8日	読売新聞	農業大学生が園児に食育活動

(2)テレビ・ラジオ放送

No.	放送日	放送局	番組	放送内容
1	4月28日	テレビ朝日	世界で急上昇！オニ推し動画ベスト50	アカエイの出産動画を紹介
2	6月2日	関西テレビ	報道ランナー	道頓堀川に行き、生息している魚について解説
3	7月2日	NHK	ニュースほっと関西	はっぴいおかんのいちじく製品について紹介
4	10月16日	BS朝日	Fresh Faces- アタラシイヒト-	(株)バイオームのアプリを使った生物調査の紹介
5	10月18日	テレビ大阪	やさしいニュース	大阪湾の栄養塩と生物生産について紹介
6	11月23日	NHK	巨大魚&幻の魚を追え！大阪湾の魚を大調査	淀川城北ワンドでの魚類調査、イタセンパラやイタセンネットの取組みについて紹介
7	3月16日	NHK	ニュースほっと関西	大阪湾・生ワカメ・阪南の海から“春の贈り物”

(3) 専門紙掲載記事

No.	掲載日	掲載紙	掲載内容
1	4月1日	日本農業新聞	果実育てて心豊かに 大阪府立環農水研農大校出身 田中麻綾さん
2	4月1日	大阪農業時報	高齢者の生きがいにブドウ栽培 全国農大発表会 大臣賞 府農大・田中麻綾さん
3	4月1日	大阪農業時報	スマート農業技術の習得へ 府環農水研Webセミナー
4	5月19日	鉄鋼新聞	「静電ブラインド」産学連携で開発 PM2.5や花粉の被害を抑制
5	5月20日	電気新聞	近畿大など、静電ブラインドの試験販売を開始
6	5月24日	日刊工業新聞	静電気で花粉99%カット ブラインド園田製作所など開発
7	5月25日	みなと新聞(WEB)	放流へヒラメ稚魚11万尾中間育成 大阪府が6月上旬予定
8	5月26日	みなと新聞	放流へヒラメ稚魚11万尾中間育成 大阪府が6月上旬予定
9	5月26日	農業共済新聞	ブドウ「デラウェア」の種なし処理 適期を気温から正確に予測
10	5月30日	日本物流新聞	PM2.5侵入抑える「静電ブラインド」試験販売
11	6月3日	みなと新聞	大阪湾 貧酸素水塊の水深情報 HPで毎年4～10月に提供
12	6月8日	みなと新聞	全国主要産地の水揚げ動向
13	7月9日	水産経済新聞	海底耕耘が奏功 珪藻プランクトンで貝毒抑制 1億円超の漁業被害回避 JF大阪漁連
14	7月9日	水産経済新聞(WEB)	海底耕耘が奏功、珪藻プランクトンで貝毒抑制/JF大阪漁連
15	7月13日	みなと新聞	大阪湾にアカガイ種苗放流 大阪府 効果的な技術確立へ
16	7月13日	みなと新聞(WEB)	大阪湾にアカガイ種苗放流 大阪府 効果的な技術確立へ
17	7月16日	日本農業新聞	ジベ処理適期 高精度に予測 気温と展葉枚数から
18	7月20日	寝屋川つーしん	木屋元町の「生物多様性センター」が天然記念物のイタセンバラを栃木県の水族館に貸し出してる。出発式やセンター内の展示物を見てきた
19	8月4日	みなと新聞(WEB)	大阪湾にトラフグ放流 大阪府 回帰願い2日で1万7000尾
20	9月1日	大阪農業時報	昆虫やばいぜ！ —虫たちの減少が意味するもの— (地独)大阪府立環境農林水産総合研究所 理事長 石井 実
21	9月1日	大阪農業時報	初のオープンキャンパス開く 大阪府立農業大学校
22	11月19日	科学新聞	土壌動物は落葉分解者ではない？
23	11月23日	農機新聞	農林省、若手農林水産研究者表彰
24	12月14日	日刊水産経済新聞	第4回淀川河口域を考える会 つながるヒト・川・海について議論
25	2月7日	日本食糧新聞	大阪国税局、GI取得イベント 大阪ワイン認知向上へ
26	2月21日	マイナビニュース	NTT西など、環境再生型農業に向けて果樹の土壌微生物叢に着目した共同研究
27	2月21日	日経クロステックActive	NTT西日本・理研・福島大など8組織、農業のデジタルツインに関するオープンイノベーションでの共同研究を開始
28	2月21日	exciteニュース	NTT西など、環境再生型農業に向けて果樹の土壌微生物叢に着目した共同研究
29	2月21日	IoTNEWS	NTT西日本・東京大学他6者、ネイチャーポジティブな環境再生型農業の実現に向けて農業のデジタルツインに関する研究を開始
30	2月22日	Biz/Zineニュース	NTT西日本ら8組織が「果樹農業生態系のデジタルデータ化・マルチオミクス解析」に関する共同研究を実施
31	2月22日	JAcorn	環境再生型農業の実現へ 農業のデジタルツインに関する共同研究を開始 NTT西日本など
32	2月24日	ASCII.jp	NTT西らが農業のデジタル化で共同研究、環境再生を推進
33	2月25日	日刊工業新聞	農業デジタルツイン研究 理研など 環境再生型 普及目指す
34	3月8日	みなと新聞	イカナゴ新仔今年も不振 大阪湾実質4日で終漁
35	3月30日	日本農業新聞	1km ² に鹿10頭以下→被害抑制 生息密度から獣害減らせ

13 所属学会・参加した学会等・公設試験研究機関等ネットワーク・客員研究員（実績報告書 23 ページ）

(1) 所属学会

No.	会 の 名 称	No.	会 の 名 称	No.	会 の 名 称	No.	会 の 名 称
1	日本環境化学会	18	応用森林学会	35	日本砂丘学会	52	日本海洋学会
2	日本分析化学会	19	農業農村工学会	36	日本土壌肥料学会	53	日本水産学会
3	日本リスク学会	20	日本哺乳類学会	37	農業生産技術管理学会	54	土木学会
4	廃棄物資源循環学会	21	日本陸水学会	38	日本生物環境工学会	55	日本水産増殖学会
5	化学工学会	22	日本貝類学会	39	園芸学会	56	日本プランクトン学会
6	日本エアロゾル学会	23	日本魚類学会	40	園芸学会近畿支部	57	日本ベントス学会
7	大気環境学会	24	日本昆虫学会	41	養液栽培研究会	58	生態工学会
8	日本水処理生物学会	25	日本畜産学会	42	日本農業教育学会	59	日本動物学会
9	日本水環境学会	26	日本土壌動物学会	43	農業食料工学会	60	軟体動物多様性学会
10	日本農業学会	27	日本蜘蛛学会	44	日本農作業学会	61	南紀生物同好会
11	日本農業気象学会	28	日本地球惑星科学連合	45	日本食品保蔵科学会	62	日本技術士会
12	日本環境学会	29	日本生物地理学会	46	日本食品科学工学会	63	日本農芸化学会
13	応用生態工学会	30	近畿作物・育種研究会	47	日本防菌防霉学会	64	根研究学会
14	関西環境教育学会	31	日本育種学会	48	日本醸造学会	65	日本栄養・食糧学会
15	関西自然保護機構	32	日本植物病理学会	49	日本ブドウ・ワイン学会	66	日本緑化工学会
16	日本生態学会	33	日本応用動物昆虫学会	50	環境DNA学会	67	関西畜産学会
17	日本森林学会	34	日本環境動物昆虫学会	51	水産海洋学会	68	日本胚移植学会
						69	日本家きん学会

(2) 学会(大会等)・研究会・シンポジウム・フォーラム・セミナー・講演会・ワークショップ

●学会(大会等)

No.	会 の 名 称	No.	会 の 名 称
1	第14回アジア保全医学会・第27回日本野生動物医学会2021年合同大会	19	第45回瀬戸内海水環境研会議
2	第43回日本土壌動物学会大会	20	第66回日本応用動物昆虫学会大会
3	日本哺乳類学会2021年度大会	21	2021年度日本ベントス学会・日本プランクトン学会 合同大会
4	日本蜘蛛学会第52回大会	22	2021年度日本土壌肥料学会関西支部講演会
5	第72回応用森林学会大会	23	JpGU 2022
6	日本陸水学会第85回大会	24	PLASTIC POLLUTION IN ASIAN WATERS - FROM LAND TO OCEAN
7	第56回日本水環境学会 年会	25	the 12th Asian Aerosol Conference (AAC) 2022
8	第69回日本生態学会大会	26	The Water and Environment Technology Conference (WET) 2021
9	第133回日本森林学会大会	27	第2回水産海洋学会東部瀬戸内海地域研究集会
10	日本地球惑星科学連合2021年大会	28	園芸学会近畿支部 令和3年度京都大会
11	園芸学会 令和4年度春季大会(オンライン開催)	29	関西自然保護機構2022年大会
12	日本防菌防霉学会第48回年次大会	30	第53回根研究学会
13	第70回日本食品保蔵科学会大会	31	令和3年度水産学会近畿支部例会
14	令和4年度日本水産学会春季大会	32	第62回大気環境学会年会
15	2021年日本水産学会近畿支部後期例会	33	日本土壌肥料学会2021年度北海道大会
16	2021年度日本魚類学会年会(オンライン開催)	34	日本農芸化学会2022年度大会
17	2021年水産海洋学会研究発表大会	35	日本農業学会第46回大会
18	日本貝類学会令和3年度大会	36	農業食料工学会第79回(2021年度)年次大会
		37	農業生産技術管理学会令和3年度大会

●研究会

No.	会 の 名 称	No.	会 の 名 称
38	第36回全国環境研協議会東海・近畿・北陸支部研究会(書面開催)	43	令和3年度淡水貝類研究会
39	第48回環境保全・公害防止研究発表会(オンライン開催)	44	プロ・ナトゥーラ・ファンド助成2021年度助成成果発表会
40	第44回農業残留分析研究会(オンライン開催)	45	第61回治山研究発表会
41	第24回自然系調査研究機関連絡会議(NORNAC23)(ウェブおよび書面開催)	46	令和3年度近畿中国四国農業試験研究推進会議 病害虫推進部会問題別研究会(農業残留)
42	令和3年度魚病症例研究会	47	令和3年度近畿中国四国農業試験研究推進会議 病害虫推進部会問題別研究会(病害・虫害分科会)

No.	会 の 名 称	No.	会 の 名 称
48	令和3年度近畿中国四国農業試験研究推進会議 野菜進歩部会問題別研究会	56	食・農データサイエンス部会
49	令和3年度近畿中国四国農業試験研究推進会議 作物生産推進部会問題別研究会(メール会議)	57	関西病虫害研究会第103回大会(Web開催)
50	令和3年度近畿中国四国農業試験研究推進会議 農業環境工学推進部会問題別研究会	58	令和3年度 産技連 近畿地域部会 食品・バイオ分科会
51	令和3年度近畿中国四国農業試験研究推進会議 営農推進部会問題別研究会	59	令和3年度日本水産学会 水産環境保全委員会 研究会
52	令和3年度近畿中国四国農業試験研究推進会議 花き推進部会問題別研究会	60	アナゴ資源研究会
53	令和3年度果樹茶業研究会 落葉果樹研究会(オンライン開催)	61	稚魚研究会
54	大阪府養液栽培研究会 令和3年度総会および研究会(オンライン開催)	62	第2回東部瀬戸内海研究集会
55	令和3年度 全国食品技術研究会		

●シンポジウム

No.	会 の 名 称	No.	会 の 名 称
63	第37回全国環境研究所交流シンポジウム	73	オンラインシンポジウム 新規登録された天敵タバコカスミカメの上手な使い方と導入事例
64	国立環境研究所公開シンポジウム2021	74	第24回日本水環境学会シンポジウム
65	日経SDGsフォーラム シンポジウム	75	令和4年度日本水産学会春季大会シンポジウム
66	令和3年度 森林動物研究センターシンポジウム	76	沿岸海洋シンポジウム
67	日本学術会議 公開シンポジウム	77	日本学術会議シンポジウム
68	第4回山口大学・環境DNA研究センターシンポジウム	78	日本陸水学会公開シンポジウム
69	関西自然保護機構 公開シンポジウム	79	日本プランクトン学会シンポジウム
70	環境DNA学会第4回大会公開シンポジウム	80	昆虫ビジネス研究開発プラットフォーム 第2回シンポジウム
71	林野庁近畿中国四国管理局 関西支部早生植林材研究会シンポジウム —生物多様性と里山の管理・活用—	81	環境省等 国連生態系回復の10年 - 里海再生国際シンポジウム -
72	(一財)日本緑化センター 森林病虫害シンポジウム2021		

●フォーラム

No.	会 の 名 称
82	都市の生物多様性フォーラム～「5本の樹」で実現する豊かな暮らし～
83	第181回海洋フォーラム: 赤潮はどこまで解明されたか?—最新科学が明らかにする海の素顔—
84	2030生物多様性枠組実現日本会議(J-GBF) 第1回ビジネスフォーラム

●セミナー・講演会・ワークショップ

No.	会 の 名 称
85	令和3年度化学物質環境実態調査 環境科学セミナー(環境省)
86	環境DNA解析技術ワークショップ「OceanDNAテック 2021」
87	環境DNAの実用化に向けた共同研究 最終報告会
88	野村オンラインESG セミナー
89	水環境学会セミナー「水環境におけるビッグデータ・AIの活用」
90	日本水環境学会市民セミナー「温暖化対策としてのブルーカーボンの可能性を探る～研究の最新動向と今後の展望」
91	大気環境学会関東支部講演会
92	人間生態系をデザインする:さまざまなセクターの協働
93	竹デザイン&コネクション ～竹からつながる人と地域&伝統と新たなデザイン～
94	生態学琵琶湖賞受賞記念講演
95	次期生物多様性国家戦略の策定に向けた地方公共団体首長ワークショップ
96	国立環境研究所ウェビナー「生物多様性x気候変動—同時解決に向けた科学のいま—」
97	応用生態工学会「護床工の設計・施工・生態的課題に関する勉強会」
98	特別展普及講演会・日本貝類学会令和3年度大会公開講演会
99	令和3年度兵庫県立農林水産技術総合センター 水産技術センター研究発表会
100	海洋関連ウェビナー「新しい事業領域としての海洋産業」
101	「海の万博」セミナーシリーズ 第1回「海の万博」に向けて
102	「海の万博」セミナーシリーズ 第2回「いのち輝く海」を目指して
103	「海の万博」セミナーシリーズ 第3回「次世代に繋ぐ海」
104	新興技術(昆虫フード、フィード)の事業化セミナー

(3) 公設試験研究機関等ネットワーク

No.	会 の 名 称	No.	会 の 名 称
1	全国環境研協議会	35	食品試験研究推進会議
2	気候変動適応近畿広域協議会	36	健康長寿社会実現に向けたセルフ・フードプランニング研究開発プラットフォーム
3	瀬戸内海水環境研会議	37	全国水産試験場場長会
4	東海近畿地区農業残留分析担当者会議	38	水産関係試験研究機関長会議
5	四国及び近畿中国地区農業残留分析担当者会	39	水産試験場長会瀬戸内ブロック会議
6	内水面関係研究開発推進会議	40	中央ブロック資源評価会議
7	自然系調査研究機関連絡会議	41	中央ブロック資源海洋調査研究会
8	全国林業試験研究機関協議会	42	中央ブロック卵・稚仔、プランクトン調査研究担当者会議
9	関西地区林業試験研究機関連絡協議会育林育種環境部会	43	南海・瀬戸内海洋調査技術連絡会
10	関西地区林業試験研究機関連絡協議会保護部会	44	漁場環境保全関係研究開発推進会議赤潮貝毒部会
11	林業研究・技術開発推進近畿・中国ブロック会議	45	漁場環境保全関係研究開発推進会議有害物質部会
12	近畿中国四国ブロック魚類防疫検討会	46	太平洋いわし類、マアジ、さば類長期予報会議
13	関西自然保護機構連絡会議	47	イカナゴ情報交換会議
14	大阪府理科教育ネットワーク協議会	48	サワラ検討会議
15	全国環境研協議会東海・近畿・北陸支部水環境部会	49	ノリ養殖における食害に関する情報交換会
16	地域気候変動適応センター定例会議	50	太平洋系群マイワシ・マアジ資源評価会議
17	全国農業関係試験研究場所長会	51	太平洋系群カタクティワシ担当者会議
18	近畿中国四国農業試験研究推進会議 本会議	52	広域種資源造成型栽培漁業推進検討会
19	近畿中国四国農業試験研究推進会議 作物生産推進部会	53	瀬戸内海ブロック資源評価会議
20	近畿中国四国農業試験研究推進会議 病害虫推進部会	54	瀬戸内海ブロック浅海定線観測等担当者会議
21	近畿中国四国農業試験研究推進会議 土壌肥料推進部会	55	瀬戸内海ブロック水産業関係研究開発推進会議・キジハタ分科会
22	近畿中国四国農業試験研究推進会議 農業環境工学推進部会	56	瀬戸内海ブロック資源評価調査検討会(シャコ・カレイ)
23	近畿中国四国農業試験研究推進会議 野菜推進部会	57	瀬戸内海ブロック水産業関係研究開発推進会議
24	近畿中国四国農業試験研究推進会議 花き推進部会	58	瀬戸内海系群ヒラメ・マダイ研究機関会議
25	近畿中国四国農業試験研究推進会議 果樹推進部会	59	瀬戸内海系群カタクティワシ意見交換会
26	近畿農業関係試験研究場所長会	60	瀬戸内海・四国ブロック魚病検討会
27	近畿土壌肥料研究協議会	61	瀬戸内海東部カタクティワシ等漁況予報会議
28	近畿地域研究・普及連絡会議	62	MSYベースの資源評価勉強会
29	産技連 近畿地域部会 食品・バイオ分科会	63	資源評価調査瀬戸内海・中央ブロック合同検討会(ハモ・タチウオ)
30	土壌保全調査事業全国協議会	64	磯焼対策全国協議会
31	花き遺伝育種・生産流通利用研究開発プラットフォーム	65	中山間営農システム研究ネットワーク
32	果樹系統適応性検定試験成績検討会	66	令和3年度トラフグ全国協議会
33	全国酒造技術指導機関合同会議	67	東日本貝毒分科会
34	日本ワインの製造に関する技術情報交換会	68	改正漁業法等に係る都道府県担当者会議

(4) 客員研究員(応募を除く)

No.	受入れ先の大学・研究機関等の名称	No.	受入れ先の大学・研究機関等の名称
1	大阪府立大学(2名)	2	静岡県立大学(1名)

14 法人が参加するコンソーシアム（実績報告書 24 ページ）

(1) 法人が代表者のもの

分野	No.	名称	他の構成機関	研究課題	事業
環境	1	環境研究総合推進費資源循環領域	・兵庫県環研セ ・大阪市立大学 ・(国研)国立環境研究所 ・民間分析機関(1機関)	最終処分場からのPOPs及びその候補物質の浸出実態の把握手法及び長期的な溶出予測手法の開発に関する研究	環境省環境研究総合推進費資源循環領域
	2	環境研究総合推進費戦略的研究開発領域(Ⅰ)	・(国研)国立環境研究所 ・大阪大学 ・大阪市立大学 ・神奈川県環境科学センター	災害・事故に起因する化学物質リスクの評価・管理手法の体系的構築に関する研究(S-17)～災害・事故への対応力強化に関する研究(S-17-4)～	環境省環境研究総合推進費戦略的研究開発領域(Ⅰ)

(2) 他機関が代表者のもの

分野	No.	名称	構成機関	研究課題	事業
環境	1	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)	代表機関の(国研)国立環境研究所のほか、当法人を含む地方環境研究機関計46機関	光化学オキシダントおよびPM2.5汚染の地域的・気象的要因の解明	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)
	2	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)	代表機関の(国研)国立環境研究所のほか、当法人を含む地方環境研究機関計21機関	LC-MS/MSによる分析を通じた生活由来物質のリスク解明に関する研究	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)
	3	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)	代表機関の(国研)国立環境研究所のほか、当法人を含む地方環境研究機関計13機関	生物応答を用いた各種水環境調査方法の比較検討	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)
	4	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)	代表機関の(国研)国立環境研究所のほか、当法人を含む地方環境研究機関計14機関	最終処分場ならびに不法投棄地における迅速対応調査手法の構築に関する研究	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)
	5	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)	代表機関の(国研)国立環境研究所のほか、当法人を含む地方環境研究機関計41機関	災害時等の緊急調査を想定したGC/MSによる化学物質の網羅的簡易迅速測定法の開発	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)
	6	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)	代表機関の(国研)国立環境研究所のほか、当法人を含む地方環境研究機関計20機関	沿岸海域における新水質環境基準としての底層溶存酸素(貧酸素水塊)と気候変動の及ぼす影響把握に関する研究	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)
	7	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(適応型)	代表機関の(国研)国立環境研究所のほか、当法人を含む地方環境研究機関計2機関	LCCACとの共創による地域の適応に関する情報デザイン	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(適応型)
	8	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(適応型)	代表機関の(国研)国立環境研究所のほか、当法人を含む地方環境研究機関計9機関	気候変動による暑熱・健康等への影響に関する研究	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(適応型)
	9	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)	代表機関の(国研)国立環境研究所のほか、当法人を含む地方環境研究機関計29機関	河川プラスチックごみの排出実態把握と排出抑制対策に資する研究	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)
農業	10	コメ無機ヒ素低減コンソーシアム	代表機関の(国研)農研機構農業環境変動研究センターのほか、1大学、10県及び当法人	省力的かつ現場で使い易いコメの無機ヒ素低減技術の開発	農林水産省「安全な農畜水産物安定供給のための包括的レギュラトリーサイエンス研究推進委託事業 課題解決型プロジェクト研究」
	11	イチジク株枯病抵抗性台木開発コンソーシアム	代表機関の広島県のほか、(国研)農研機構、1県、民間1社及び当法人	野生種イヌビワとの種間交雑体を利用したイチジク株枯病抵抗性台木新品种の開発	農林水産省「イノベーション創出強化研究推進事業」(旧「農林水産・食品産業科学技術研究推進事業 実用技術開発ステージ」)
	12	クビアカツヤカミキリコンソーシアム	代表機関の(国研)森林研究・整備機構のほか、国研2機関、1大学、4県、民間3社及び当法人	サクラ・モモ・ウメ等バラ科樹木を加害する外来種クビアカツヤカミキリの防除法の開発	農林水産省「イノベーション創出強化研究推進事業 開発研究ステージ」
	13	大阪府スマート農業協議会	代表機関の大阪府(2機関)のほか、JA3機関、民間及び当法人	大阪府スマート農業推進協議会	農林水産省「次世代につなぐ営農体系確立支援事業」
	14	柏原市スマートブドウ生産実証コンソーシアム	代表機関のJA大阪中河内のほか、柏原市、府中部農と緑の総合事務所、JA大阪中河内ぶどう栽培同好会、民間3社及び当法人	スマート農業技術によるデラウェア栽培の省力化・高品質化と大粒ブドウ品種導入拡大	農林水産省「スマート農業技術の開発・実証プロジェクト」及び「スマート農業加速化実証プロジェクト」
	15	日本ワインのテロワール解明に係る研究コンソーシアム	代表機関の(独)酒類総合研究所のほか、農研機構北農研、公設試6機関、2大学、民間2社及び当法人	日本ワインのテロワール解明	国税庁「日本産酒類の競争力強化・海外展開推進事業のうち日本産酒類ブランド化推進」(うち日本ワインにおけるテロワールの活用)
	16	AI・デジタルデータを活用した病害虫発生情報管理技術コンソーシアム	代表機関の株式会社オプティムのほか、(国研)農研機構、当法人を含む公設試4機関及び民間1社	先端技術を活用した高精度な調査手法および予察手法の提案	農林水産省「令和3年度病害虫発生に係る情報の収集手法・発生予測の高度化委託事業」
17	土壌ICT開発コンソーシアム	代表機関の(国研)農研機構農業環境変動研究センターのほか、33都道府県および当法人	土壌情報の集積と活用	農林水産省「『知』の集積と活用の場による革新的技術創造促進事業」(うち「知」の集積と活用の場による研究開発モデル事業)	
水産	18	ワカメ養殖共同研究機関	代表機関の(国研)水産研究・教育機構のほか、当法人を含む公設試2機関、1大学、1高専	フリー配偶体技術による新たな有用株の作出と評価手法の開発、実効性の高い食害技術の開発	(国研)農業・食品産業技術総合研究機構「イノベーション創出強化研究推進事業 開発研究ステージ」
	19	水産資源調査・評価推進委託事業共同実施機関	代表機関の(国研)水産研究・教育機構のほか、当法人を含む公設試41機関、6大学、2社団法人、2財団法人及び民間2社	我が国周辺水域の重要水産資源に係る資源評価等の実施	農林水産省「水産資源調査・評価推進委託事業」
	20	瀬戸内海赤潮共同研究機関	代表機関の(国研)水産研究・教育機構のほか、当法人を含む公設試21機関、6大学、1大学関係法人、1学校法人、1社団法人、1漁協、5民間会社	赤潮被害防止対策技術の開発	農林水産省「業漁場環境改善推進事業」(うち栄養塩、赤潮・貧酸素水塊に対する被害軽減技術等の開発)

15 調査研究課題（実績報告書 6, 8, 36 ページ）

※研究課題の分野は、第3期中期計画・令和3年度計画に記載された研究分野の区分。“基盤調査研究”は技術支援の基盤となる調査研究。

No.	分類	事業・研究課題名称	調査研究課題の分野	資金分類	競争的資金
1	環境	産業廃棄物最終処分場等からのPOPs浸出実態の把握	重点調査研究	運営費交付金	—
2	環境	公園や街路樹のサクラ等におけるクビアカツヤカミキリの効果的な防除方法	技術支援	運営費交付金	—
3	環境	流水対策事業施行地における表面侵食の防止に関する調査	重点調査研究	運営費交付金	—
4	環境	河川における水生生物生息状況等調査データの集積	重点調査研究	運営費交付金	—
5	環境	野生鳥獣のモニタリング調査	基盤調査研究	運営費交付金	—
6	環境	アライグマのモニタリング調査	基盤調査研究	運営費交付金	—
7	環境	農作物を加害するヌートリアの生息状況把握とモニタリング	基盤調査研究	運営費交付金	—
8	環境	PM2.5など反応性大気汚染に関する研究	基盤調査研究	運営費交付金	—
9	環境	異常水質事故の原因究明及びデータの集積	技術支援	運営費交付金	—
10	環境	ゴルフ場排水中農薬の検査分析	基盤調査研究	運営費交付金	—
11	環境	農業分析高度化調査研究費	基盤調査研究	運営費交付金	—
12	環境	魚介類に影響を及ぼす大阪湾における栄養塩の適正管理に関する研究	基盤調査研究	運営費交付金	—
13	環境	大阪府森林整備指針に基づく植生モニタリング調査	重点調査研究	運営費交付金	—
14	環境	暑さをしのぐ一時避難所「クールオアシス」の利用による熱ストレス改善に係る調査	重点調査研究	運営費交付金	—
15	環境	涼しく快適な屋外空間「クールスポット」の利用促進のための総合的評価手法に係る調査研究	重点調査研究	運営費交付金	—
16	環境	LCCACとの共創による地域の適応に関する情報デザイン	重点調査研究	運営費交付金	—
17	環境	気候変動による暑熱・健康等への影響に関する研究	重点調査研究	運営費交付金	—
18	環境	気候変動適応対策推進事業	重点調査研究	運営費交付金	—
19	環境	光化学オキシダントおよびPM2.5汚染の地域的・気象的要因の解明	基盤調査研究	運営費交付金	—
20	環境	排ガス中の有害大気汚染物質の測定方法の検討	基盤調査研究	運営費交付金	—
21	環境	大阪府における熱中症予測	重点調査研究	運営費交付金	—
22	環境	産業廃棄物最終処分場浸出水のpH挙動に関する調査研究	基盤調査研究	運営費交付金	—
23	環境	河川プラスチックごみの排出実態把握と排出抑制対策に資する研究	基盤調査研究	運営費交付金	—
24	環境	LC-MS/MSによる分析を通じた生活由来物質のリスク解明に関する研究	基盤調査研究	運営費交付金	—
25	環境	最終処分場ならびに不法投棄地における迅速対応調査手法の構築に関する研究	基盤調査研究	運営費交付金	—
26	環境	災害時等の緊急調査を想定したGC/MSによる化学物質の網羅的簡易迅速測定法の開発	基盤調査研究	運営費交付金	—
27	環境	地下水中のPFASs調査	基盤調査研究	運営費交付金	—
28	環境	大阪府生物多様性地域戦略の策定支援及びその普及啓発	技術支援	運営費交付金	—
29	環境	環境DNA,河川における水生生物生息状況等調査データの集積	重点調査研究	運営費交付金	—
30	環境	淡水生物増養殖試験(二枚貝)	技術支援	運営費交付金	—
31	環境	異常水質時における魚類死対応	技術支援	運営費交付金	—
32	環境	府民の健康や生命、財産を守るための緊急対応(有害プランクトン)に関する調査・研究(淀川)	重点調査研究	運営費交付金	—
33	環境	大阪府内における環境DNA分析技術を用いた淡水魚類分布調査の検討	重点調査研究	運営費交付金	—
34	環境	食料安全保障確立対策推進事業	技術支援	府補助金	—
35	環境	国民参加による気候変動情報収集・分析委託業務	重点調査研究	府委託	—
36	環境	化学物質環境実態調査委託業務	基盤調査研究	府委託	—
37	環境	府民の健康や生命、財産を守るための緊急対応(KHV)に関する調査・研究	技術支援	府委託	—
38	環境	酸性雨モニタリング土壌植生調査	基盤調査研究	府委託	—
39	環境	森林整備手法調査等業務	重点調査研究	府委託	—
40	環境	おおさか気候変動適応・普及強化事業委託業務	重点調査研究	府委託	—
41	環境	農業分析体制整備における業務	技術支援	府委託	—
42	環境	安威川ダム魚類等調査業務	基盤調査研究	府委託	—
43	環境	安威川・余野川における漁業権河川調査	技術支援	府委託	—
44	環境	花粉飛散量予測に必要なスギ雄花着花状況調査	基盤調査研究	国委託	—
45	環境	最終処分場からのPOPs及びその候補物質の浸出実態の把握手法及び長期的な溶出予測手法の開発に関する研究	重点調査研究	外部資金	○
46	環境	イタセンバラ保護定着調査	基盤調査研究	外部資金	—
47	環境	食品残さを原料とする次世代タンパク源生産管理システムの構築	重点調査研究	外部資金	○
48	環境	大気粉じん中のクロムの形態別測定方法の誤差要因調査	基盤調査研究	外部資金	—
49	環境	災害・事故への対応力強化に関する研究	重点調査研究	外部資金	○
50	環境	昆虫を活用した循環型タンパク質供給システムの開発	重点調査研究	外部資金	○
51	環境	土着分解菌の集積・安定的活性化による処分場浸出水1,4-ジオキサン処理技術の確立	基盤調査研究	外部資金	○
52	環境	ボトムアップ効果を考慮したシロコ体数変動要因の解明—複数時間スケールでの評価	基盤調査研究	外部資金	○
53	環境	マイクロプラスチックが淀川ワンドにおける二枚貝とタナゴ類の生態系に及ぼす影響	基盤調査研究	外部資金	○
54	環境	小学校教員を対象とした生物多様性研修プログラムの開発と効果検証	重点調査研究	外部資金	○
55	環境	シカ管理施策の影響評価: 歯のコラーゲン・炭酸塩同位体分析による生態変化の検証	基盤調査研究	外部資金	○
56	環境	環境攪乱に対する土壌動物群集の変化を安定同位体比によって簡易に計測する手法の開発	重点調査研究	外部資金	○
57	環境	国際ネットワークによる多元素同位体図解析手法の開発	基盤調査研究	外部資金	○
58	環境	微小かつ低濃度のばい煙に対応したダストモニタの性能評価手法の開発	基盤調査研究	外部資金	○
59	環境	竹林は地球温暖化を緩和しうるのか? :モウソウテウチクの炭素固定量の算定と将来予測	基盤調査研究	外部資金	○
60	環境	IoTネットワーク構築のための気中ナノ粒子(PM0.1)リアルタイムセンサの開発	基盤調査研究	外部資金	○
61	環境	マトリクス効果と分配定数の類型化による農業一斉分析でのサロゲート選択手法の構築	基盤調査研究	外部資金	○
62	環境	植物のVOC放出は温暖化によって増加するの? :植物起源VOC放出量の将来予測	基盤調査研究	外部資金	○
63	環境	大気中のナノ・マイクロプラスチック粒子動態解明	基盤調査研究	外部資金	○
64	環境	マイクロプラスチックに吸着した有機化合物は安定なのか? —光分会の可能性—	基盤調査研究	外部資金	○
65	環境	微量糞便DNAマーカーによる在来および外来野生動物の繁殖分布と感染生態の解明	基盤調査研究	外部資金	○
66	環境	放射性炭素同位体を用いた食物年齢測定に基づく土壌食物網の生態機能の再定義	基盤調査研究	外部資金	○
67	環境	ふるさと科学捜査班〜おおさかの空気と水を守ろう〜	技術支援	外部資金	○
68	環境	特定外来生物ヌートリアによる貝捕食の実態および発生メカニズムの解明	基盤調査研究	外部資金	○
69	環境	海面埋立処分場浸出水の調整池内のpH低下メカニズムの解明に関する研究	基盤調査研究	外部資金	○
70	環境	廃棄物から食料資源とエネルギーを回収するマゴットバイオガスプロセスの開発	重点調査研究	外部資金	○
71	環境	電気化学的プロセスによる廃棄物処分場浸出水のPOPsの分解処理技術の開発	重点調査研究	外部資金	○
72	環境	大阪府豊能郡豊能町牧地区でのギフチョウの産卵環境保全の研究	重点調査研究	外部資金	○
73	環境	河川中農薬モニタリング調査	基盤調査研究	外部資金	—
74	環境	慢性影響評価に活用する河川モニタリング手法の検討業務	基盤調査研究	外部資金	—
75	環境	和泉葛城山ブナ林保全調査	重点調査研究	外部資金(民間受託)	—
76	環境	アメリカミズアブを利用した飼料生産の事業化に関する共同研究	重点調査研究	外部資金(民間受託)	—
77	環境	きのこ使用済み培地を利用したミズアブ飼育に関する研究	重点調査研究	外部資金(民間受託)	—
78	環境	アメリカミズアブの飼料価値評価に関する共同研究	重点調査研究	外部資金(民間受託)	—
79	環境	彩都における生物多様性確保に係る教育指導業務	重点調査研究	外部資金(民間受託)	—
80	環境	ダスト帯電を同時に測定可能なダストサンブラの開発	基盤調査研究	外部資金(民間受託)	—
81	環境	食品残渣の減容化率等の検討	重点調査研究	外部資金(民間受託)	—
82	環境	生物多様性研修プログラムの開発と効果検証	重点調査研究	外部資金(共同研究)	—
83	環境	環境DNA魚類相網羅的把握手法を用いた大阪府内の淡水魚類の分布状況調査	重点調査研究	外部資金(共同研究)	—
84	環境	寄生虫(チョウ Argulus japonicus)に関する試験	技術支援	外部資金(簡易受託)	—
85	環境	昆虫を用いた低魚粉飼料による養殖魚の成長性確認・実証	重点調査研究	外部資金	○

No.	分類	事業・研究課題名称	調査研究課題の分野	資金分類	競争的資金
86	環境	南あわじ市アメリカミズアブを利用した地域バイオマス循環システムの構築に関する実証試験指導委託業務	重点調査研究	市町村等委託	—
87	環境	令和3年度外来雑草シカ属遺伝子解析業務	技術支援	市町村等委託	—
88	環境	豊能町森林整備方針策定業務	技術支援	市町村等委託	—
89	環境	柏原市森林整備方針策定業務	技術支援	市町村等委託	—
90	農林	ももにおけるクビアカツヤカミキリの効果的な防除方法について	基盤調査研究	運営費交付金	—
91	農林	スマート農業技術の現場導入に向けての技術確立	重点調査研究	運営費交付金	—
92	農林	水稲の高温障害対策について	重点調査研究	運営費交付金	—
93	農林	研究所育成品種ぶどうの栽培方法の確立	重点調査研究	運営費交付金	—
94	農林	大阪府特産生食用及び醸造用ぶどう品種の選抜・育成	重点調査研究	運営費交付金	—
95	農林	大阪府特産ぶどう有望品種系統の選定と栽培方法の確立	重点調査研究	運営費交付金	—
96	農林	大阪府特産生食用及び醸造用ぶどう品種「紫Jr.(仮称)」の選抜・育成	重点調査研究	運営費交付金	—
97	農林	くりの立ち枯れ症状の原因究明について	基盤調査研究	運営費交付金	—
98	農林	なにわの伝統野菜の優良系統の選抜、収穫期拡大・収量増加の技術開発及び原種の維持・配布並びに新規品種認証に係る基礎調査	基盤調査研究	運営費交付金	—
99	農林	南河内いちごのブランド化戦略に係る生産技術の調査、研究	基盤調査研究	運営費交付金	—
100	農林	水なすのつや無し果対策	基盤調査研究	運営費交付金	—
101	農林	花壇苗の小容器生産に関する栽培管理技術の確立	基盤調査研究	運営費交付金	—
102	農林	地域適応型家畜改良研究事業	基盤調査研究	運営費交付金	—
103	農林	畜産環境保全対策の技術支援	技術支援	運営費交付金	—
104	農林	温暖化シナリオによるデラウェアの発育の変動予測と予測結果に基づく適応策の提案	重点調査研究	運営費交付金	—
105	農林	クビアカツヤカミキリの物理的防除技術開発	基盤調査研究	運営費交付金	—
106	農林	害虫予察スマート化研究	重点調査研究	運営費交付金	—
107	農林	提案から始まるシナジー創出事業・農業を大幅に削減した野菜栽培における生物多様性保全の実態解明	重点調査研究	運営費交付金	—
108	農林	提案から始まるシナジー創出事業・バラ科樹木の害虫クビアカツヤカミキリ侵入後のサクラの再生に挑む	重点調査研究	運営費交付金	—
109	農林	競争的資金へのチャレンジ支援研究・プラズマが誘導する病害抑制機構の解明	基盤調査研究	運営費交付金	—
110	農林	大阪府産花きの品質にかかる調査研究・切り枝花木類の鮮度保持法の開発	基盤調査研究	運営費交付金	—
111	農林	野菜育種	基盤調査研究	運営費交付金	—
112	農林	BNCT育種	基盤調査研究	運営費交付金	—
113	農林	画像処理に基づくブドウの栽培支援システムの開発	重点調査研究	運営費交付金	—
114	農林	デラウェア展業調査及び関連研究	重点調査研究	運営費交付金	—
115	農林	シャインマスカットの植物ホルモン処理による成熟遅延効果の検証	基盤調査研究	運営費交付金	—
116	農林	食料安全保障確立対策推進事業・水稲ガドミウムリスク低減技術実証	基盤調査研究	府補助金	—
117	農林	ももにおけるクビアカツヤカミキリの効果的な防除方法について	基盤調査研究	府委託	—
118	農林	発生予察支援業務における調査	技術支援	府委託	—
119	農林	薬剤抵抗性病害虫・雑草の発生状況調査等の手法の確立	基盤調査研究	府委託	—
120	農林	天敵・フェロモン等を利用した防除技術体系の確立	基盤調査研究	府委託	—
121	農林	総合的病害虫・雑草管理による防除体系の確立	基盤調査研究	府委託	—
122	農林	基幹的マイナー作物病害虫・雑草防除技術体系の確立	基盤調査研究	府委託	—
123	農林	水なす・いちご施設園芸の施設内環境データ等収集・比較分析に係る調査・研究	重点調査研究	府委託	—
124	農林	大阪・関西圏に向けた花壇苗有望品目・品種の選定及び生産技術の確立	基盤調査研究	国委託	—
125	農林	サクラ・モモ・ウメ等バラ科樹木を被害する外来種クビアカツヤカミキリの防除法の開発	重点調査研究	外部資金	○
126	農林	ソリューションサービスのための中小規模温室向け細霧冷房の動的空間シミュレーションモデルの構築	重点調査研究	外部資金	○
127	農林	野生イヌビロとの種間交雑体を利用したイチジク株枯病抵抗性台木新品種の開発	基盤調査研究	外部資金	○
128	農林	農地土壌炭素貯留等基礎調査事業	基盤調査研究	外部資金	—
129	農林	AI・デジタルデータを活用した病害虫発生情報管理技術	重点調査研究	外部資金	—
130	農林	省力的かつ現場で使い易いコメの無機ヒ素低減技術の開発	基盤調査研究	外部資金	○
131	農林	栽培時系列パラメータ群に含まれる短・長期的な水ナス障害発生に関する特徴量の抽出	重点調査研究	外部資金	○
132	農林	果肉まで着色する醸造用ブドウ「ORN1」の着色制御機構とその関連遺伝子の解明	重点調査研究	外部資金	○
133	農林	ブドウに付着する微生物に着目したワインのテロワールを構成する新たな要素の解明	重点調査研究	外部資金	○
134	農林	ナス科植物の「がく」に存在する新規栄養分配機構の解明	基盤調査研究	外部資金	○
135	農林	ナスの日焼け発生を抑える肥培管理技術	基盤調査研究	外部資金	○
136	農林	花持ち保証に対応した切り花品質管理技術の改善と実証	基盤調査研究	外部資金	—
137	農林	新植物調節剤実用化試験	基盤調査研究	外部資金(民間受託)	—
138	農林	新農業実用化試験	基盤調査研究	外部資金(民間受託)	—
139	農林	病害虫予兆検知の検証(PoC:Proof of Concept)	重点調査研究	外部資金(民間受託)	—
140	農林	水耕栽培ホウレンソウ等の根に感染する植物病原菌の拮抗微生物の探索と病原性抑制評価	基盤調査研究	外部資金(民間受託)	—
141	農林	水稲品種有望系統調査	技術支援	外部資金(民間受託)	—
142	農林	バラ切り花の灰色かび病対策試験	技術支援	外部資金(民間受託)	—
143	農林	高糖度トマト栽培でのしおれ検知式自動灌水制御装置の効果検証	技術支援	外部資金(民間受託)	—
144	農林	植物成長刺激物質の効果測定	技術支援	外部資金(民間受託)	—
145	農林	防藻フィルムの効果の確認	技術支援	外部資金(民間受託)	—
146	農林	土壌生態系デジタルデータ化プロジェクト	基盤調査研究	外部資金(民間受託)	—
147	農林	コーティング加工した発泡スチロールパネルの防藻効果の検証	技術支援	外部資金(簡易受託)	—
148	農林	令和3年度水稲種子の発芽率調査	技術支援	外部資金(簡易受託)	—
149	農林	電解水を利用したイチゴの安心栽培技術の構築	基盤調査研究	外部資金	—
150	農林	大阪発の新技術:複数台木苗の利用による水ナスの増収効果の検証とトマト・キュウリへの応用	基盤調査研究	外部資金	—
151	食品	酵母(古墳酵母)に関する調査研究	重点調査研究	運営費交付金	—
152	食品	テーマ設定型共同研究事業・大阪産フリーズドライ「泉州水ナス味噌汁&泉州水ナススープ」の開発	重点調査研究	運営費交付金	—
153	食品	テーマ設定型共同研究事業・「大阪産(もん)泉州水なす・玉ねぎの洋風めか漬け」の開発	重点調査研究	運営費交付金	—
154	食品	テーマ設定型共同研究事業・「大阪産(もん)河内鴨のキーマカレー(レトルト)」の開発	重点調査研究	運営費交付金	—
155	食品	大阪産(もん)農林水産物における機能性関与成分に関する研究	重点調査研究	運営費交付金	—
156	食品	デラウェアの小規模試験醸造による産地特性の解明	重点調査研究	外部資金	—
157	食品	ワインの原料ブドウの新たな処理技術の開発	重点調査研究	外部資金(民間受託)	—
158	食品	大阪産トマトにおける機能性関与成分の変動に関する調査研究	重点調査研究	外部資金(民間受託)	—
159	食品	日本ワインのテロワールの解明	重点調査研究	外部資金(共同研究)	—
160	食品	果汁分析値・ワイン分析値をもとにしたワインの品質向上	重点調査研究	外部資金(簡易受託)	—
161	食品	ワイン分析値をもとにしたワイン品質の向上	重点調査研究	外部資金(簡易受託)	—
162	食品	ワイン分析値をもとにしたワイン品質の向上(2)	重点調査研究	外部資金(簡易受託)	—
163	食品	大阪なすにおける機能性関与成分の変動に関する調査研究	重点調査研究	外部資金(簡易受託)	—
164	食品	乾燥いちじくを使った新製品の研究開発	技術支援	外部資金(簡易受託)	—
165	食品	新工程で製造した水なすペーストのGABA含有化の検討	技術支援	外部資金(簡易受託)	—
166	食品	味覚認識装置によるフルーツソース(ウスターソース類)の呈味測定	技術支援	外部資金(簡易受託)	—
167	食品	異なる加熱工程で製造したイチジクグラッセの品質比較	技術支援	外部資金(簡易受託)	—
168	食品	オリジナルフルーツソース製品の呈味測定	技術支援	外部資金(簡易受託)	—
169	食品	味覚認識装置によるコーヒーの呈味測定	技術支援	外部資金(簡易受託)	—
170	食品	納豆のフリーズドライ加工	技術支援	外部資金(簡易受託)	—
171	食品	イチゴのフリーズドライ加工	技術支援	外部資金(簡易受託)	—
172	食品	簡易分析器による栄養成分の測定(合計42件、118検体)	技術支援	外部資金(簡易受託)	—

No.	分類	事業・研究課題名称	調査研究課題の分野	資金分類	競争的資金
173	食品	規格外のナスを原料としたGABA食品素材化の可能性調査	重点調査研究	外部資金	—
174	水産	大阪府域における持続可能な資源管理型漁業の推進に関する調査・研究	基盤調査研究	運営費交付金	—
175	水産	府民の健康や生命、財産を守るための緊急対応(有害プランクトン)に関する調査・研究	重点調査研究	運営費交付金	—
176	水産	大阪産(もん)水産物のブランド化推進	基盤調査研究	運営費交付金	—
177	水産	水産資源の回復・維持と漁業生産の向上をめざした栽培漁業技術開発に関する調査研究	重点調査研究	運営費交付金	—
178	水産	大阪湾における埋地埋め戻しに関する研究	基盤調査研究	運営費交付金	—
179	水産	毒化した貝の出荷について、安全性の検証とその手法の確立	重点調査研究	運営費交付金	—
180	水産	魚介類に影響を及ぼす大阪湾における栄養塩の適正管理に関する研究	基盤調査研究	運営費交付金	—
181	水産	海洋環境総合調査	基盤調査研究	運営費交付金	—
182	水産	生物モニタリング調査	基盤調査研究	運営費交付金	—
183	水産	府下におけるカキ自家採苗手法の検討	重点調査研究	運営費交付金	—
184	水産	漁場生産力向上策の検討に資する漁場環境モニタリング及び情報発信	基盤調査研究	府委託	—
185	水産	サイズ選択的漁獲や放流は潜砂性二枚貝の性転換に影響するか?	基盤調査研究	外部資金	○
186	水産	水産資源学への環境DNA法の導入:回遊性魚類タチウオを例に	重点調査研究	外部資金	○
187	水産	内湾域における底曳網漁業による水柱への栄養塩供給機能の定量的評価	基盤調査研究	外部資金	○
188	水産	赤潮発生に必要な栄養基盤形成機構に海洋環境微生物の物質代謝が果たす役割の解明	基盤調査研究	外部資金	○
189	水産	内湾の漁港は有害・有毒プランクトンの培養庫か?	重点調査研究	外部資金	○
190	水産	ウイルス駆動の海洋低次生態系の時計仕掛けと海洋への影響解明	重点調査研究	外部資金	○
191	水産	原生生物ラピリチュラ類の食物網を介した魚類DHA蓄積への影響力	重点調査研究	外部資金	○
192	水産	水産資源調査・評価推進委託事業	基盤調査研究	外部資金	○
193	水産	瀬戸内海等での有害赤潮発生機構解明と予察・被害防止等技術開発	基盤調査研究	外部資金	○
194	水産	優良品種作出と種苗供給の安定化による国産ワカメ養殖のレジリエンス強化と生産増大	重点調査研究	外部資金	○
195	水産	種苗放流による資源造成推進事業 資源造成事業及び資源造成推進事業	重点調査研究	外部資金	—
196	水産	栽培漁業関係技術指導業務	重点調査研究	外部資金	—
197	水産	DNAメタバーコーディングによる大阪湾の動物プランクトンモニタリング手法の開発	基盤調査研究	外部資金	○
198	水産	赤潮形成を促進する海洋細菌の単離同定と、赤潮動態予測法の開発	基盤調査研究	外部資金	○
199	水産	大阪湾から発見された寄生生物が麻痺性貝毒原因プランクトンのブルーム動態へ与える影響の解明	基盤調査研究	外部資金	○
200	水産	淀川河口域底質調査	技術支援	外部資金(民間受託)	—
201	水産	貝毒対策としての海底耕耘効果調査	技術支援	外部資金(民間受託)	—
202	水産	魚類へのストレス耐性付与試験	技術支援	外部資金(民間受託)	—
203	水産	海藻への施肥効果試験	技術支援	外部資金(民間受託)	—

16 競争的外部研究資金応募実績【数値目標10】(実績報告書 36 ページ)

所属	No.	機関名	外部資金名	研究体制 (代表機関/共同機関)	テーマ	採択
環境 研究 部	1	日本学術振興会	科学研究費国際共同研究加速基金 (国際共同研究強化(B))	共同機関	家畜生産性を減損する消化管寄生原虫の経済疫学研究と実践 的診断法の国際共同開発	×
	2	日本学術振興会	科学研究費助成事業(挑戦的研究(萌 芽))	共同機関	溪流河川に生息する水生昆虫の微細プラスチック汚染実態と調 査手法への応用	審査 中
	3	日本学術振興会	科学研究費助成事業(挑戦的研究(萌 芽))	共同機関	環境中で劣化したプラスチックはエアロソル化し、肺胞や生物細 胞内に到達しているのか?(仮題)	審査 中
	4	日本学術振興会	科学研究費助成事業(基盤研究(B))	共同機関	堆肥を経由するカルボン酸系有機フッ素化合物の実態把握と原 位置処理技術の開発	×
	5	日本学術振興会	科学研究費助成事業(基盤研究(B))	代表機関	ターゲットスクリーニング分析と新規校正法による革新的な水相 パッシブサンプリング法	×
	6	日本学術振興会	科学研究費助成事業(基盤研究(B))	共同機関	モウソウチク林の炭素吸収機能を最大化させる管理方針の探索	×
	7	日本学術振興会	科学研究費助成事業(基盤研究(C))	代表機関	河川生態系における食物連鎖による魚類へのマイクロプラス チックの移行と蓄積	○
	8	日本学術振興会	科学研究費助成事業(基盤研究(C))	代表機関	移植表土の菌根菌がブナ科実生の個体群動態に及ぼす影響の 解明と広葉樹林化への応用	×
	9	日本学術振興会	科学研究費助成事業(基盤研究(C))	代表機関	淡水産二枚貝を食べるヌートリアは人獣共通感染症に感染?さ らに、感染を拡大?	×
	10	日本学術振興会	科学研究費助成事業(基盤研究(C))	代表機関	新規センサの開発による多点同時観測システムの構築とPM0.1 個人暴露の推定	○
	11	日本学術振興会	ひらめき☆ときめきサイエンス ~ようこそ大学の研究室へ~KAKENHI	代表機関	フンから調べるシカの数~森と野生動物をつながりを探ろう!~	○
	12	日本学術振興会	ひらめき☆ときめきサイエンス ~ようこそ大学の研究室へ~KAKENHI	代表機関	ふるさと科学捜査班~おおさかの大地と水を守ろう~	×
	13	独立行政法人 環境再生保全機構	環境研究総合推進費	代表機関	最終処分場浸出水等に含まれるPOPs等の排出機構の解明とリ スク把握及び低減技術の開発	×
	14	公益財団法人 住友財団	環境研究助成	代表機関	マイクロプラスチックに吸着した多環芳香族炭化水素類の光分 解生成物の同定	×
	15	公益財団法人 日本科学協会	笹川科学研究助成	代表機関	マイクロプラスチック表面を反応場とする多環芳香族炭化水素類 の光分解生成物の同定	×
	16	大阪湾広域臨海環境整備 センター	廃棄物の適正処理・水処理に係る調査研 究助成制度	共同機関	電気化学的プロセスによる廃棄物処分場浸出水のPOPsの分解 処理技術の開発	○
	17	大阪湾広域臨海環境整備 センター	フェニックス事業に係る調査研究助成	代表機関	海面埋立処分場浸出水の調整池内のpH低下メカニズムおよび 要因の解明に関する研究	○
	18	一般財団法人 自然環境研究センター	公益信託富士フィルム・グリーンファンド助 成	代表機関	街をいどる桜を守る—クビアカツヤカミキリの予察的モニタリ ング体制確立に向けて—	×
食と 農の 研究 部	19	農林水産省	令和3年度補正予算 戦略的スマート農業技術 等の開発・改良	共同機関	DXによる新しい都市型農業手法の構築	○
	20	農林水産省	令和3年度補正予算 戦略的スマート農業技術 等の開発・改良	共同機関	地域に根差したワイン生産一貫体系へのスマート農業技術の導 入による労働生産性の飛躍的向上	×
	21	生物系特定産業技術研究 支援センター	イノベーション創出強化研究推進事業	共同機関	相次ぐ外来カミキリムシの侵入に対する総合対策手法の策定 (仮題)	審査 中
	22	独立行政法人 環境再生保全機構	環境研究総合推進費 革新型研究開発(若手枠)	共同機関	特定外来生物クビアカツヤカミキリの新たな定着地の早期発見・ 早期駆除システムの開発	○
	23	日本学術振興会	科学研究費助成事業(基盤研究(C))	共同機関	立体大気圧プラズマを用いた輸出農産物の品質保持技術の高 機能化	×
	24	日本学術振興会	科学研究費助成事業(基盤研究(C))	代表機関	なぜ中性の亜臨界水処理によりアントシアニンが安定して抽出 できるのか	×
	25	日本学術振興会	科学研究費助成事業(基盤研究(C))	代表機関	水ナス果実のテクスチャー(多汁性)を決定する遺伝子の同定と 分子メカニズムの解明	○
	26	日本学術振興会	科学研究費助成事業(基盤研究(C))	代表機関	植物種子へのプラズマ照射が誘導する病害抑制機構の多元的 解明	×
	27	日本学術振興会	科学研究費助成事業(基盤研究(B))	共同機関	急激な水浸透による土壌中の易分解性有機物減耗の実態とメカ ニズムの解明	×
	28	日本学術振興会	科学研究費助成事業(基盤研究(B))	共同機関	急激な水浸透による土壌中の易分解性有機物減耗の実態とメカ ニズムの解明	×
	29	日本学術振興会	科学研究費助成事業(基盤研究A)	共同機関	生態系診断法:微視スケールでの特徴づけに基づく新たな早期 警戒指標の構築	×

所属	No.	機関名	外部資金名	研究体制 (代表機関/共同機関)	テーマ	採択
食と農の 研究部	30	日本学術振興会	科学研究費助成事業(挑戦的研究(萌芽))	共同機関	ゲノム編集によるナスの分子育種	審査中
	31	公益財団法人 タカノ農芸化学研究助成財団	研究助成	代表機関	コンパニオンプランツ利用時の根分泌ストロゴラクトンプロファイルの変化がエダマメ根圏微生物に及ぼす影響	×
	32	公益財団法人 タカノ農芸化学研究助成財団	研究助成	代表機関	大消費地近接エダマメ産地独自の最適な低酸素・品温管理条件の解明と応用実証	×
	33	一般財団法人 旗影会	研究助成	代表機関	流通技術による高付加価値化:低酸素による収穫後ナスのGABA増強と品質保持の両立	×
	34	公益財団法人 園芸振興松島財団	研究助成	共同機関	ブドウ栽培における摘房・摘粒支援システムの開発	×
	35	公益財団法人 千里ライフサイエンス振興財団	2021年度 岸本基金研究助成	代表機関	オーキシンを介した内生植物ホルモンと遺伝子発現の変化が果実成熟に与える影響の解明	×
	36	公益財団法人 立石科学技術振興財団	研究助成(A)	共同機関	ブドウ栽培作業者育成のための支援システムの開発	○
水産 研究部	37	日本学術振興会	科学研究費助成事業(基盤研究(C))	代表機関	寄生虫は宿主をどう利用するのか?水産有用種マルアジとナミオウオノエに着目して	×
	38	大阪湾広域臨海環境整備 センター	大阪湾圏域の海域環境再生・創造に関する研究助成 制度	共同機関	大阪湾から発見された寄生生物が麻痺性貝毒原因プランクトンのブルーム動態へ与える影響の解明(その2)	○
	39	大阪湾広域臨海環境整備 センター	大阪湾圏域の海域環境再生・創造に関する研究助成 制度	共同機関	DNAメタバーコーディングによる大阪湾の動物プランクトンモニタリング手法の開発(その3)	○
	40	大阪湾広域臨海環境整備 センター	大阪湾圏域の海域環境再生・創造に関する研究助成 制度	共同機関	赤潮形成を促進する海洋細菌の単離同定と、赤潮動態予測法の開発(その3)	○
	41	一般社団法人 ヤンマー資源循環支援機構	助成事業	代表機関	海水中のセルラーゼ活性上昇による麻痺性貝毒プランクトン防除の試み	×
企画 部	42	一般社団法人 マリノフォーラム21	養殖成長産業化提案公募型実証事業	代表機関	昆虫を用いた低魚粉飼料による養殖魚の成長性確認・実証	○
	43	日本学術振興会	科学研究費助成事業(若手(C))	代表機関	昆虫摂食がトリガーとなる海産魚類の魚病耐性獲得機構の解明	○
	44	日本学術振興会	科学研究費助成事業(若手(C))	代表機関	長波長域の光はアメリカミズアブの交尾を亢進させ得るか～波長特定と受光部位特定～	×

17 競争的資金へのチャレンジ支援研究(実績報告書 37 ページ)

No.	研究課題の分野	研究課題名称	研究内容
1	基盤調査研究	植物種子へのプラズマ照射が誘導する持続的な病害抑制機構の多元的解明	プラズマ照射が植物種子に病害抵抗性を持続的に付与する機構を経時的かつ多元的に解明する。
2	基盤調査研究	なぜ中性の亜臨界水処理によりアントシアニンが安定して抽出できるのか	反応場としての亜臨界水によるアントシアニンの構造変化および安定化作用を明らかにするとともに、共存することで色素の安定化に大きく寄与していると考えられる物質を探索し、それによるコピグメンテーション効果を解明する。
3	重点調査研究	昆虫摂食がトリガーとなる海産魚類の魚病耐性獲得機構の解明	次世代を担う新たな動物性タンパク質として期待されているアメリカミズアブで見いだされた、海産魚類への免疫賦活化のメカニズムを解明する。

18 競争的外部研究資金により実施する調査研究課題の外部有識者による総合評価
(実績報告書 37 ページ)

4段階評価 4;大変よい 3;よい 2;やや不十分 1;不十分

(1) 事前評価 (8人の委員による評価の平均点)

No.	課題名	学術的重要性	方法の妥当性	研究遂行能力及び研究環境の適切性	総合評価
1	有機フッ素化合物の作物への移行・蓄積に関する挙動解析及びそのばく露量評価	3.0	2.6	3.1	3.0
2	植物種子へのプラズマ照射が誘導する持続的な病害抑制機構の多元的解明	3.5	3.4	3.3	3.6
3	混合臭のコントロールに向けて ~加熱と搾汁の順序を変えることで香りが劇的に変化する原因の解明~	3.0	2.4	3.3	2.8
4	なぜ中性の亜臨界水処理によりアントシアニンが安定して抽出できるのか	3.6	3.0	2.6	3.0
5	大阪湾におけるシノブハネエラスピオの個体群動態と貧酸素水塊の関係	3.0	2.9	3.1	3.0
6	昆虫摂食がトリガーとなる海産魚類の魚病耐性獲得機構の解明	3.8	3.4	3.9	3.9
	平均	3.3	2.9	3.2	3.2

(2) 中間評価 (9人の委員による評価の平均点)

No.	課題名	研究推進体制	研究目的	研究目標	研究方法・計画	研究成果	期待される研究成果	期待される事業効果	総合評価
1	マトリックス効果と分配定数の類型化による農薬一斉分析でのサロゲート選択手法の構築	2.9	3.3	2.8	2.4	2.7	2.9	2.9	2.9
2	クビアカツヤカミキリの分布拡大と被害警戒地域の推定	3.6	3.6	3.4	3.4	3.4	3.7	3.2	3.9
3	栽培時系列パラメータ群に含まれる短・長期的な水ナス障害発生に関する特徴量の抽出	2.9	3.2	2.8	2.7	3.0	2.9	2.9	2.9
	平均	3.1	3.4	3.0	2.9	3.0	3.1	3.0	3.2

(3) 事後評価 (9人の委員による評価の平均点)

No.	課題名	研究推進体制	研究成果	今後の普及方針	総合評価
1	最終処分場からのPOPs及びその候補物質の浸出実態の把握手法及び長期的な溶出予測手法の開発に関する研究	3.6	3.7	3.7	3.8
2	水産資源学への環境DNA法の導入回遊性魚類タチウオを例に	3.1	3.1	3.0	3.2
3	食品残さを原料とする次世代タンパク源生産管理システムの構築	3.3	3.2	3.3	3.4
	平均	3.3	3.3	3.3	3.5

(4) 中間評価及び事後評価の総合評価の平均

課題	中間No.1	中間No.2	中間No.3	事後No.1	事後No.2	事後No.3	平均
総合評価	2.9	3.9	2.9	3.8	3.2	3.4	3.4

19 学術論文及び学会発表等【数値目標12】(実績報告書 39 ページ)

(1) 論文 (法人職員が第一著者の論文; 下線付きが法人職員)

No.	論文名	掲載誌	著者
1	大阪湾北東部の人工護岸地先に放流したキジハタの移動と成長	水産技術 14(1), 1-6, 2021	辻村浩隆
2	Development and Evaluation of the Performance of the Polar Organic Chemical Integrative Sampler for Linear Alkylbenzene Sulfonate	Journal of Water and Environment Technology 20 (1), 11-20, 2022	<u>Kazushi Noro</u> , <u>Yoshinori Yabuki</u> , <u>Junko Ono</u> and <u>Satoshi Nakamura</u>
3	大阪府における誘引餌に対するアライグマの行動の秋期から冬期における季節的・時間的変動	地域自然史と保全 43(1), 45-52, 2021	石塚謙、幸田良介、松本崇
4	Photolysis of polycyclic aromatic hydrocarbons adsorbed on polyethylene microplastics	Marine Pollution Bulletin Vol.169, 2021	<u>Kazushi Noro</u> and <u>Yoshinori Yabuki</u>
5	Comparative Evaluation of the Polar Organic Chemical Integrative Sampler (POCIS) in Two Types of Validation Systems Simulating Peak Concentration Events	Environmental Toxicology and Chemistry 40(11), 3010-3018, 2021	<u>Kazushi Noro</u> , Etienne Vermeirssen, <u>Yoshinori Yabuki</u> , <u>Junko Ono</u> and <u>Satoshi Nakamura</u>
6	淀川大堰湛水域における琵琶湖産アユの河川残留個体の存在	魚類学雑誌 68(2), 163-172, 2021	瀬口雄一、山本義彦(同等貢献)、竹門康弘、源利文
7	麻痺性貝毒簡易測定キットを活用した大阪湾におけるアカガイ、トリガイの貝毒モニタリング	日本水産学会誌 87(5), 504-510, 2021	山本圭吾、及川寛、横松宏幸、上田真由美、松嶋良次、渡邊龍一、内田肇、柴原裕亮、鈴木敏之
8	養液栽培ホウレンソウの新たな病害、オルビディウム根腐病—その生態と被害の実情—	日本農業学会誌 46(1), 24-25, 2021	西村幸芳
9	Effect of different potassium nitrate application rates and temperature conditions on elemental composition and blossom-end rot of paprika (<i>Capsicum annuum</i> L.)	The Horticulture Journal 90(4) 401-409, 2021	<u>Ryota Arakawa</u> , Hisae Fujimoto, Haruka Kameoka, Seiro Toriyama, Yoshihiro Yoshida, Toshihiro Watanabe and Hayato Maruyama
10	絶滅危惧種イタボガキ(軟体動物門:二枚貝綱:イタボガキ科)の大阪湾での採集記録	日本ベントス学会誌 76, 73-80, 2021	安岡法子、關野正志
11	Prediction of developmental changes in 'Delaware' grape due to climate change in Osaka, Japan based on simulated data	Japan Agricultural Research Quarterly (印刷中)	<u>Masahiro Kamimori</u> , <u>Kazuya Hiramatsu</u>
12	Investigation of perfluoroalkyl carboxylic and sulfonic acids in leachates from industrial and municipal solid waste landfills, and their treated waters and effluents from their closest leachate treatment plants	Journal of Material Cycles and Waste Management 24, 287-296, 2022	<u>Hiroshi Kameoka</u> , <u>Koji Ito</u> , <u>Junko Ono</u> , <u>Arisa Banno</u> , <u>Chisato Matsumura</u> , <u>Yuki Haga</u> , <u>Kazuto Endo</u> , <u>Satoshi Mizutani</u> and <u>Yoshinori Yabuki</u>
13	災害・事故に備えた化学物質の在庫量の推計	環境化学 31, 98-105, 2021	中村 智、田和 佑隆、野呂 和嗣、矢吹 芳教
14	Evaluation of Ceratocystis Canker Resistance, Growth, and Fruit Production of 'Masui Dauphine' Fig (<i>Ficus carica</i>) Grafted on 'Reikoudai 1 gou' BC1 from interspecific hybridization of fig and <i>F. erecta</i>	The Horticulture Journal (印刷中)	<u>Masahiro Kamimori</u> , <u>Yuka Miwa</u> , <u>Takeshi Isobe</u> , <u>Akihiro Hosomi</u> , Takeshige Morita, Shota Jikumaru and Hiroshi Yakushiji
15	テオ硫酸銀錯体とベンジルアデニンの組み合わせ処理はダッチアイリス 'ブルーマジック' 切り花貯蔵後の品質を改善する	園芸学研究 (印刷中)	豊原憲子、北村 嘉邦、後藤丹十郎
16	PRTRすそ切り以下工場・事業場における全国市区町村での化学物質の在庫量の推計	環境化学 31, 120-126, 2021	中村 智、山崎 耕平、水谷 聡、池田 歩夢、野呂 和嗣、矢吹 芳教
17	Characteristics of Trees Infested by the Invasive Primary Wood-Borer <i>Aromia bungii</i> (Coleoptera: Cerambycidae)	Insects 13 (1), 54, 2022	山本優一、石川陽介、上原一彦
18	1990年代および2010年代に大阪湾底びき網モニタリング調査で採集された魚類	地域自然史と保全 (印刷中)	木村祐貴、鍋島靖信、大美博昭、佐野雅基
19	赤色光照射および光反射シート被覆が施設ナスのネギアザミウマの発生に及ぼす影響	関西病虫害研究会報 (印刷中)	柴尾 学、城塚可奈子、金子修治、岩崎大樹
20	IoT自動撮影カメラを装着した粘着式フェロモントラップによるシロイチモジヨトウの日別誘殺数の即日把握: 現地キク園場での検証	関西病虫害研究会報第64号 (印刷中)	金子修治、城塚可奈子
21	大阪湾初記録のタチウオ科魚類テンジクダチ	Ichthy, Natural History of Fishes of Japan 17, 16-19, 2022	木村祐貴、松井彰子
22	Seasonal prevalence of the invasive longhorn beetle <i>Aromia bungii</i> (Coleoptera: Cerambycidae) in the fields in Osaka Prefecture, Japan	Insects 13(3), 222, 2022	山本優一、金子修治

(2) 論文 (法人職員が共著者の論文; 下線付きが法人職員)

No.	論文名	掲載誌	著者
1	淀川水系における両側回遊型および陸封型アユの分布	日本水産学会誌 87(6), 617-630, 2021	山田裕貴、谷口順彦、大美博昭、木村祐貴、高木基裕
2	Site-specific variation in mass concentration and chemical components in ambient nanoparticles (PM0.1) in North Sumatra Province-Indonesia	Atmospheric Pollution Research 12(6),101062, 2021	Rahmi Mulia Putri, Muhammad Amin, Tetra F Suciari, Al Fattah Faisal M, Restu Auliani, Fumikazu Ikemori, <u>Masashi Wada</u> , Mitsuhiko Hata, Furuuchi Masami
3	Organic molecular tracers in PM2.5 at urban sites during spring and summer in Japan: Impact of secondary organic aerosols on water-soluble organic carbon	Atmosphere, 12(5), 579, 2021	Fumikazu Ikemori, <u>Rie Nishimura</u> , Shinji Saito, Masayuki Akiyama, Shigekazu Yamamoto, Akihiro Iijima, Seiji Sugata
4	Isoprene emission characteristics of woody and dwarf bamboos	Atmospheric Environment 12(15), 100136, 2021	Ting-Wei Chang, Yoshiko Kosugi, <u>Motonori Okumura</u> , Linjie Jiao, Siyu Chen, Dingkang Xu, Zhining Liu, Shozo Shibata, Ken-Hui Chang
5	Dependence of isoprene emission flux on leaf mass per area of <i>Phyllostachys pubescens</i> (moso bamboo)	Journal of Agricultural Meteorology 78(1), 1-7, 2022	Ting-Wei Chang, Yoshiko Kosugi, Tomonori Kume, Ayumi Katayama, <u>Motonori Okumura</u> , Ken-Hui Chang
6	Radiocarbon signature reveals that most springtails depend on carbon from living plants	Biology Letters, 17(9),20210353, 2021	Saori Fujii, <u>Takashi F. Haraguchi</u> , Ichiro Tayasu
7	High-rate Anaerobic Digestion of Sewage Sludge by Membrane Separation Solubilization coupled with UASB process	Journal of Material Cycles and Waste Management 24, 402-409, 2022	Gen Yoshida, <u>Tomohiro Seyama</u> , Fetra J. Andriamanohiarisoamanana, <u>Hirofumi Hirayasu</u> , <u>Koji Kasai</u> , Ikko Ihara
8	A novel parasite strain of <i>Amoebophrya</i> sp. infecting the toxic dinoflagellate <i>Alexandrium catenella</i> (Group I) and its effect on the host bloom in Osaka Bay, Japan	Harmful algae 110, 102123, 2021	Goh Nishitani, <u>Keigo Yamamoto</u> , <u>Masaki Nakajima</u> , Yoshiki Shibata, Waka Sato-Okoshi, and Mineo Yamaguchi
9	PRTRを活用した少人数事業所からの化学物質排出量分布の推定	環境技術 50(6), 325-332, 2021	水谷聡、杉浦隆介、山崎耕平、田和佑隆、中村智、矢吹芳教、野呂和嗣、貴上佳則
10	Characterization of medullary body formation and remodeling by Black soldier fly (BSF) feed in the chicken femur bone	ACS Biomaterials Science & Engineering	Iffat Jahan, Ryosuke Kuroda, Hiroyuki Mishima, Kiyonori Kawasaki, <u>Yasuhiro Fujitani</u> , Yoshiki Matsumoto

No.	論文名	掲載誌	著者
11	PRTRのすそ切り以下排出量データを用いた大阪府下の各市における小規模事業者からの化学物質排出量の推計	都市防災研究 8, 7-12, 2021	山崎耕平、水谷聡、池田歩夢、中村智
12	大阪湾の栄養塩低下と直立構造物の潮間帯付着生物の分布変化	土木学会論文集B2(海岸工学) 77(1), 65-73, 2021	大谷杜介、三好順也、吉村直孝、日下部敬之、上月康則
13	A comparative method for evaluating ecosystem services from the viewpoint of public works	Ocean and Coastal Management 212(4), 105848, 2021	岡田知也、三戸勇吾、徳永佳奈恵、杉野弘明、久保雄広、秋山吉寛、遠藤 徹、大谷杜介、矢持 進、上月康則、日下部敬之、大塚耕司、山中亮一、重松孝昌、桑江朝比呂
14	Effect of high-dose 290 nm UV-B on resveratrol content in grape skins	Bioscience, Biotechnology, and Biochemistry 86(4), 502-508, 2022	Tomohiro Tsurumoto, Yasuo Fujikawa, Yushi Onoda, Masahiro Kamimori, Kazuya Hiramatsu, Hideo Tanimoto, Daisaku Ohta and Atsushi Okazawa
15	Temporal distribution of primary and secondary production estimated from water quality data in the Seto Inland Sea, Japan	Ecological Indicators 124, 107405, 2021	Wataru Nishijima, Akira Umehara, Keigo Yamamoto, Satoshi Asaoka, Naoki Fujii, Sosuke Otani, Feng Wang, Tetsuji Okuda, Satoshi Nakai
16	OsGGC2, G γ Subunit of Heterotrimeric G Protein, Regulates Plant Height by Functionally Overlapping with DEP1 in Rice	plants.11(3), 422, 2022	Genki Chaya, Shuhei Segami, Moeka Fujita, Yoichi Morinaka, Yukimoto Iwasaki and Kotaro Miura
17	Stigmatodactylus sikokianus(Orchidaceae) mainly acquires carbon from decaying litter through association with a specific clade of Serendipitaceae	New Phytologist 231(5), 1670-1675, 2021	Kenji Suetsugu, Takashi F. Haraguchi, Hidehito Okada, Ichiro Tayasu
18	Effect of the addition of high-temperature water on the properties of batter and bread made from gluten-free rice flour	Journal of Food Science 87(2), 576-584, 2022	Kumiko Saito, Maya Okouchi, Mana Yamaguchi, Tayori Takechi, Yoshiro Hatanaka, Koji Kitsuda, Takayo Mannari and Hitoshi Takamura
19	Anti-allergic activity of an ethanol extract of bunching onion (Allium fistulosum), a traditional vegetable from Osaka	Functional Foods in Health and Disease 12(3), 128, 2022	Tomoko Jippo, Yuko Kobayashi, Kousuke Kitada, and Koji Kitsuda
20	瀬戸内海における海水中有機物のC:N:P比と窒素・りん濃度の関係性について	全国環境研会誌, 46(3), 42-49, 2021	鈴木元治、栢原博幸、大島 詔、中村 玄、向井健悟、藤田和男、小田新一郎、宇都宮涼、浅川 愛、菅生伸矢、安藤真由美、秋吉貴太、柳 明洋、松尾 剛、藤原 建紀
21	Attraction of an artificial reef: a migratory demersal flounder remains in shallow water under high temperature conditions in summer	Environmental Biology of Fishes, 2021	Hiroichi Mitamura, Hideaki Nishizawa, Yasushi Mitsunaga, Kotaro Tanaka, Takuji Noda, Hirohiko Tsujimura, Hiroaki Omi, Ryo Sakurai, Masaaki Sato, Nobuaki Arai, Masakazu Hori

(3) 学会発表 (下線付きが法人職員)

No.	発表課題名	学会等名	発表者
1	ポリエチレンマイクロプラスチックに吸着した多環芳香族炭化水素類の光分解反応	第29回環境化学討論会	野呂和嗣、矢吹芳教
2	水ナス果実における外観品質と γ -アミノ酪酸(GABA)含量の関係	第70回日本食品保蔵科学会	橋田浩二、北田康祐、宮原彩香、大石真実
3	加工による水ナス果実の γ -アミノ酪酸(GABA)含量の増強について	第70回日本食品保蔵科学会	北田康祐、橋田浩二、和泉慶子
4	カスケードベルチェによる土壌動物抽出装置下での試料冷却装置の設計検討	日本土壌動物学会第43回大会	原口岳、長谷川元洋
5	炭素・窒素安定同位体比を用いた環境攪乱に対する中型土壌動物の反応の検知	日本土壌動物学会第43回大会	長谷川元洋、原口岳、藤本修平、佐藤圭一郎、吉田創志
6	放射性炭素同位体分析によるトビムシの餌炭素年齢の推定	日本土壌動物学会第43回大会	藤井佐織、原口岳、陀安一郎
7	異なる窒素条件下におけるパプリカ果実の元素動態と尻腐れ果発症との関係	日本土壌肥料学会2021年度北海道大会	荒川童太、村島和基、渡部敏裕、信濃卓郎、丸山隼人
8	A Dust Sampler Capable of Simultaneously Measuring Dust Concentration and Electric Charging in Flue Gas from Stationary Sources	The 8th Asian Particle Technology Symposium	Masashi Wada, Masashi Tsuji
9	絶滅危惧種イタボガキの大阪湾での採集記録	日本貝類学会令和3年度大会	安岡法子、關野正志
10	フィリピンの水田における土壌有機物の画別定量と特性評価	日本土壌肥料学会2021年度大会	大友理佐、矢内純太、中尾淳、阿部進、田中壮太、原口岳、陀安一郎
11	長期連用水田圃場における土壌有機炭素の画別蓄積量および平均滞留時間と肥培管理の関係性	日本土壌肥料学会2021年度大会	西村千響、矢内純太、中尾淳、安藤薫、瀧勝俊、尾賀俊哉、糟谷真宏、武久邦彦、高山尊之、蓮川博之、高橋智紀、戸上和樹、高本慧、原口岳、陀安一郎
12	熱帯水田土壌における貯留炭素の形態別定量と特性評価～タイ全域と東北タイの比較～	日本土壌肥料学会2021年度大会	山崎葵、矢内純太、中尾淳、田中壮太、青山正和、原口岳、陀安一郎
13	拡散チューブ試験を用いた焼却飛灰中におけるPCNsの有効拡散係数の推定	第29回環境化学討論会	直井亮太郎、水谷聡、相原咲季、伊藤耕二、矢吹芳教、貫上佳則
14	フミン酸溶液との混合時における都市ごみ焼却飛灰中のPCNsの挙動	第29回環境化学討論会	水谷聡、直井亮太郎、谷碧衣、相原咲季、伊藤耕二、矢吹芳教、貫上佳則
15	Determination of behaviors of polychlorinated naphthalenes and per- and polyfluoroalkyl substances via leachates at the waste landfill site	The Water and Environment Technology Conference (WET) 2021	Yoshinori Yabuki, Koji Ito, Hiroshi Kameoka, Go Inoue, Chisato Matsumura, Tomonori Ishigaki, Kazuto Endo, Masato Yamada
16	災害・事故に起因する化学物質漏洩・飛散に備えた情報基盤の整備	第29回環境化学討論会 特別公開セッション	中村 智
17	化学物質分析法開発に関する基礎的研究(2)水質試料中のベンゾアキンの分析法	第29回環境化学討論会	小野 純子、梶 拓也、辻本 真弓、折原 智明、長谷川 瞳、平生 進吾、吉野 共広、八木 正博、堀切 裕子、飛石 和太
18	温度要因に注目した障害果(ツヤ無し果)発生の定量化及びクラスタリング手法の検討	農業食料工学会第79回(2021年度)年次大会	寺井普幸、大石真実
19	和歌山県沖ノ島および周辺域における外来交雑シカ属による遺伝子攪乱状況	日本哺乳類学会2021年度大会	幸田良介、山本義彦
20	国内都市部におけるPM2.5へのバイオマス燃焼影響評価	第38回エアロゾル科学・技術研究討論会	西村理恵、池盛文数、浅川大地、熊谷貴美代、梅津貴史、柴田学、武田麻由子、寺本佳宏、平澤幸代、阪井裕貴、吉田天平、中川修平、菅田誠治
21	近畿地方における2018年7月と2019年5月に発生した光化学オキシダント高濃度事例の比較	第62回大気環境学会年会	西村理恵、熊谷貴美代、高取惇哉、菅田誠治

No.	発表課題名	学会等名	発表者
22	2019年5月に発生した光化学オキシダント高濃度事例ー関東地域の状況ー	第62回大気環境学会年会	熊谷貴美代、坂本祥一、田子博、鶴丸央、星純也、齋藤伸治、西村理恵、高取博哉、菅田誠治
23	東海近畿地域における近年の光化学オキシダントの変化傾向	第62回大気環境学会年会	高取博哉、金森信厚、川上七恵、小河大樹、平澤幸代、高倉尚枝、西村理恵、山本真緒、熊谷貴美代、菅田誠治
24	光化学オキシダント生成に関わるVOCs及びアルデヒド類の昼夜変動-2020年春季・夏季の全国調査-	第62回大気環境学会年会	中川修平、熊谷貴美代、坂本祥一、高取博哉、梅津貴史、林英和、小田直哉、鶴丸央、大橋泰浩、風見千夏、小河大樹、高倉尚枝、西村理恵、山本真緒、上田真久、園山隼人、西村佳恵、山本梓、角田朋生、菅田誠治
25	ダクト内の気流を利用したダスト発生方法の検討	第38回エアロゾル科学・技術研究討論会	和田匡司、原田敦史
26	Soil meso-faunal response to forest-floor disturbance: using carbon and nitrogen stable isotope measurements to a litter manipulation experiment	XVIII International Colloquium on Soil Zoology (ICSZ)	Motohiro Hasegawa, Takashi F. Haraguchi, Shuhei Fujimoto, Keichiro Sato
27	大阪湾におけるタチウオの炭素・窒素安定同位体比の季節変化	2021年度日本魚類学会年会	木村祐貴
28	大阪湾奥の漁港における有害・有毒プランクトンの出現と水域環境	2021年度日本プランクトン学会・日本ベントス学会合同大会	山本圭吾、横松宏幸、近藤健
29	マイクロプラスチックに吸着した多環芳香族炭化水素類の光分解反応	第24回日本水環境学会シンポジウム	野呂和嗣、矢吹芳教
30	大阪湾におけるマイクロプラスチック調査	第24回日本水環境学会シンポジウム	近藤健、原田博幸、河田育子
31	環境に優しい赤潮・貝毒対策について	令和3年度公益社団法人日本水産学会秋季大会	今井一郎、稲葉信晴、山本圭吾
32	淀川ワンドの二枚貝およびタナゴ類におけるマイクロプラスチックの汚染実態	第85回 日本陸水学会 東京大会	相子伸之、近藤美麻、今川愛佑美、近藤 泰仁、田中 周平
33	‘巨峰’を中心としたブドウ品種の香気成分と官能特性	第65回香料・テルペンおよび精油化学に関する討論会	小嶋瑠知亜、三輪由佳、山木加穂、村上裕介
34	麻痺性貝毒原因藻Alexandrium属に寄生するAmoebophrya属の現場調査および室内培養実験	日本プランクトン学会・日本ベントス学会合同大会	柴田佳紀、山口峰生、山本圭吾、中嶋昌紀、大越和加、西谷豪
35	大阪府における流木対策事業の効果検証	第61回治山研究発表会	土井裕介、石井亘、伊藤元英
36	複数台木接ぎ木苗の‘鳥飼’ナスの収量に及ぼす影響	農業生産技術管理学会令和3年度大会	山崎基嘉
37	葉ゴボウの生理障害「褐変壊死症」に付随する葉柄表皮の剥離現象の発生原因と気温との関連	農業生産技術管理学会令和3年度大会	山崎基嘉
38	日本各地のワイン用ブドウを用いた試験醸造ワインの特徴(2020年度)	日本ブドウ・ワイン学会2021大会	後藤奈美、小山和哉、橋渡博、平野高広、玉川英幸、佐々木佳菜子、渡辺晃樹、太田佳宏、高橋祐樹、齋藤良、豊田敦至、平松和也、三輪由佳、下野雄太、三浦季子
39	シャルドネの果汁品質予測	日本ブドウ・ワイン学会2021大会	根本 学、池永克伸、曾根輝雄、大野 浩、井上絵梨、岸本宗和、奥田 徹、渡辺晃樹、太田佳宏、高橋祐樹、市川悦子、平松和也、三輪由佳、下野雄太、三浦季子、小山和哉、後藤奈美
40	埋立処分場浸出水のpHが調整池内で低下する要因の検討	第32 回廃棄物資源循環学会研究発表会の併設集会「全国環境研協議会研究発表会」	小椋寛子、森育子、野呂和嗣、相原博幸、矢吹芳教
41	2020年10月及び12月の近畿圏におけるヒ素及びその化合物の高濃度事例について	第48回 環境保全・公害防止研究発表会	塩釜誠、西村理恵、山本真緒、杉本恭利
42	リン欠乏条件下においてHeterosigma akashiwoがリン源とするポリリン酸合成細菌の発見	日本微生物生態学会(第34回大会)	宇佐美文子、小原静香、隠塚俊満、近藤健、中嶋昌紀、小池一彦、植木尚子
43	大阪湾における表層堆積物間隙水中の栄養塩類の分布特性	2021年度水産海洋学会研究発表大会	秋山諭、近藤健、横松宏幸、辻村裕紀
44	Detection of intestinal parasites in nutrias and molecular identification of Strongyloides myopotami from the eggs	第14回アジア保全医学会・第27回日本野生動物医学会大会合同大会	Yuga Mori, Atsushi Naka, Ryosuke Koda, Yuzuru Ishizuka, Atsushi Hinenoya, Tomoyuki Shibahara, Kazumi Sasai, Makoto Matsubayashi
45	少人数事業所からのトルエン排出量の推定事例	第21回環境技術学会年次大会	山崎耕平、水谷聡、杉浦隆介、中村智、貫上佳則
46	温度処理にともなう元素吸収・分配がパブリカの尻腐れ果発症に与える影響	日本土壌肥料学会2021年度北海道大会	鳥山星呂、荒川竜太、村島和基、丸山隼人、信濃卓郎、渡部敏裕
47	イチゴ病害に対する酸性電解水の防除効果	日本防菌防霉学会第48回年次大会	西岡輝美、藤江隼平、徳野直人、西村幸芳、草刈真一
48	異なる窒素条件下におけるパブリカ果実の機能性成分解析	日本土壌肥料学会2021年度北海道大会	村島和基、荒川竜太、丸山隼人、渡部敏裕、信濃卓郎
49	灰色低地土の施設有機物連用試験ほ場における易分解性有機物の変動	日本土壌肥料学会2021年度北海道大会	佐野修司、アクリッシュ穂波、荒川竜太
50	出穂期前後の圃場を4日間連続して乾かす落水処理2回による玄米中無機ヒ素低減効果	日本土壌肥料学会2021年度北海道大会	中村乾、加藤英孝、山口紀子、馬場浩司、鈴木克拓、徳田進一、小林英和、望月秀俊、白木正俊、島上卓也、安藤薫、日置雅之、遠山孝通、藤井琢馬、伊藤正志、太田黒駿、西川英輝、本間利光、中田均、楠田理恵、荒川竜太、藤村澄恵、松本真悟、春日純子
51	内部標準法による補正のための安定同位体標識化合物の保持時間及び水/ノクターノール分配定数に基づく選定手法の検討	第44回農業残留分析研究会	伴野有彩、矢吹芳教、園田素啓、谷森紳治
52	パッシブサンプリング法を用いた河川水中の残留農薬分析について	第44回農業残留分析研究会	矢吹芳教
53	水相パッシブサンプリングおよびグラブサンプリングによる河川水中の農薬濃度の比較	第38回農業環境科学研究会	矢吹芳教、野呂和嗣、伴野有彩
54	寄生性渦鞭毛藻Amoebophryaが宿主Alexandrium catenellaの動態に及ぼす影響と宿主特異性	日本水産学会東北支部大会	柴田佳紀、山口峰生、山本圭吾、中嶋昌紀、大越和加、西谷豪
55	強度間伐を行った森林におけるニホンジカの出現頻度	第72回応用森林学会	土井裕介、石井亘
56	災害・事故に起因する化学物質リスク評価・管理手法の体系的構築～災害・事故への対応力強化～	第54回横浜国立大学先端科学高等研究院シンポジウム	中村 智
57	標本船のGPS・操業日誌データから推定する石桁網の曳網面積	日本水産学会近畿支部後期例会	秋山諭、木村祐貴

No.	発表課題名	学会等名	発表者
58	大阪府沿岸におけるトラフグの環境DNAの検出	水産学会近畿支部例会	辻村浩隆、山中智之
59	大阪府内における環境DNA分析技術を用いた淡水魚分布調査の検討	第24回自然系調査研究機関連絡会議(NORNAC24)調査研究・活動事例発表会	山本義彦、鷺海智佳、白子智康、源利文
60	大阪湾における貝毒原因プランクトンシストの水平分布	日本水産学会近畿支部後期例会	辻村裕紀、秋山 諭
61	PRTRデータを活用した化学物質存在量の推計	第34回日本リスク学会大会公開シンポジウム	中村智
62	イシガイにおけるマイクロプラスチックの取り込みと排出	令和3年度淡水貝類研究会	近藤美麻、相子伸之、今川愛佑美、近藤泰仁、田中周平
63	淀川河口域で採集されたエドハゼ稚魚	稚魚研究会	大美博昭、長井隆一
64	水ナス由来の酵素を活用したGABA増加レシピの検討	第60回日本栄養・食糧学会近畿支部大会頭発表	青野茉夏、山本愛、宮原彩香、橋田浩二、伴みずほ、高畑能久
65	エダマメ育苗時の菌根共生がリン酸レベルの異なる土壌での収量におよぼす影響	2021年度日本土壌肥料学会関西支部講演会	荒川竜太、アクリッシュ穂波
66	深根性緑肥の根系発達が土壌硬度および三相分布、飽和透水係数に及ぼす影響	根研究学会	アクリッシュ穂波、荒川竜太、瀬上修平、大石真実
67	Characterization of Marine Bacteria that support growth of harmful algae under nutritionally limiting conditions.	Chilean Microbiology Society (SoMiCh) annual meeting	Fumiko Usami, Shizuka Ohara, Toshimitsu Onduka, Ken Kondo, Masaki Nakajima, Karen Vergara, Gonzalo Gajardo, Kazuhiko Koike, Shoko Ueki
68	Isoprene emission characteristics of bamboo species	2021年日本農業気象学会東海・北陸支部大会	張 庭維、小杉緑子、柴田昌三、久米朋宣、片山歩美、奥村智憲、馬 藤 傑、陳 思羽、許 定康、劉 正寧
69	水ナス収穫果実の水分の吸収および蒸散特性に関する知見の収集	園芸学会近畿支部	山崎基嘉
70	日本の長期連用水田圃場における土壌有機炭素の画分別蓄積量および平均滞留時間と肥培管理の関係性	第11回同位体環境学シンポジウム	西村千響、中尾淳、原口岳、陀安一郎、矢内純太
71	淀川流域に侵入したヌートリアの餌資源に占める二枚貝の寄与率推定	第11回同位体環境学シンポジウム	原口岳、幸田良介、石塚 謙
72	熱帯アジア3か国の水田土壌における画分別の有機炭素量と14C年代の関係解析	第11回同位体環境学シンポジウム	大友理佐、山崎葵、西村豪輝、中尾淳、原口岳、陀安一郎、矢内純太
73	デラウェアの小規模試験醸造による産地特性の解明(2020年)	日本農芸化学会2022年度大会	下野雄太、三浦季子、三輪由佳、平松和也、後藤奈美、小山和哉
74	マイクロプラスチックに吸着した多環芳香族炭化水素類の光分解反応	第37回全国環境研究所交流シンポジウム	野呂和嗣、矢吹芳教
75	近畿地方における光化学オキシダント高濃度時のアルデヒド類及びVOCの連続観測	第36回全国環境研協議会東海・近畿・北陸支部研究会	高倉尚枝、原口健司、木崎利、安田知生、上田郁夫、柳澤匡寛、近藤博文、高取博哉、西村理恵、山本真緒、熊谷真美代、菅田誠治
76	室内チャンバーと人工水路による水相パッシブサンプラーの性能評価	第56回水環境学会年会	野呂和嗣、Vermeirssen L.M. Etienne、矢吹芳教
77	IoT自動撮影カメラを装着した粘着式フェロモントラップによるシロイチモジヨウの発生消長調査：現地圃場での実証	第66回日本応用動物昆虫学会	金子修治、城塚可奈子
78	国内でのアメリカミズアブ生産における残渣利用の課題と展望	第66回日本応用動物昆虫学会	瀬山智博、平康博章、大福高史、山本圭吾
79	RNA-Seqを用いた醸造用ドウ「大阪R-N-1」の果肉着色物質におけるトランスクリプトーム解析	一般社団法人園芸学会令和4年度春季大会	末廣優加、奥田大介
80	魚類繁殖活動による環境DNA濃度の時間と距離に伴う変化	環境DNA学会第4回大会	呉盧漢、山本義彦、山口翔吾、源利文
81	複数台木苗の利用が「水ナス」の収量および根数に及ぼす影響	一般社団法人園芸学会令和4年度春季大会	山崎基嘉
82	水ナス果実の多汁性と果実肥大の関係および果肉の物理性について	一般社団法人園芸学会令和4年度春季大会	瀬上修平
83	異なる作物におけるネギアザミウマの発生消長と生殖型割合	第66回日本応用動物昆虫学会	城塚可奈子、金子修治
84	Photolysis of polycyclic aromatic hydrocarbons adsorbed on microplastics	PLASTIC POLLUTION IN ASIAN WATERS - FROM LAND TO OCEAN	野呂和嗣、矢吹芳教
85	土壌のカルシウム/カリウム比と土壌水分がナスの日焼け果発生、養水分吸収に及ぼす影響	一般社団法人園芸学会令和4年度春季大会	アクリッシュ穂波、荒川竜太、遠藤常嘉、山本定博
86	販売者におけるワカメのアピール要素に関する情報整理	令和4年度日本水産学会春季大会	山中智之
87	海面埋立処分場浸出水のpH低下に及ぼす要因の解析	水環境学会	矢吹芳教、小椋寛子、森育子、栢原博幸、野呂和嗣
88	大阪府域における医薬品等生活由来物質の環境水中の濃度実態把握とそのリスク評価	水環境学会	小野純子、伊藤耕二、小椋寛子、矢吹芳教
89	大阪湾におけるアカガイの年齢査定	令和4年度日本水産学会春季大会	木村祐貴、中山 凌
90	大阪府内の暑熱環境のモニタリングと影響評価について	第37回全国環境研究所交流シンポジウム	高井雄一郎、奥村智憲、今立高慶、岡和孝、奥勇一郎
91	大阪湾における海洋酸性化—pHの長期変動—	令和4年度日本水産学会春季大会	秋山諭、中嶋昌紀
92	管理モウソウチク林における葉のフェノロジーと稈齢が蒸散に及ぼす影響	第133回日本森林学会大会	鶴田健二、久米朋宣、奥村智憲
93	廃棄物処分場の特性と浸出水中ポリ塩化ナフタレン(PCNs)濃度との関係	第56回日本水環境学会年会	伊藤耕二、亀岡寛史、矢吹芳教
94	厚生労働省通知法による残留農薬分析における菜類3種類のマトリックス効果に関連する分析対象化合物のパラメータ調査	日本農業学会	伴野有彩、矢吹芳教、園田素啓、谷森紳治
95	POCISの河川水中の殺虫剤、除草剤および殺菌剤モニタリングへの適用と性能評価	日本農業学会	矢吹芳教、野呂和嗣、伴野有彩

No.	発表課題名	学会等名	発表者
96	大阪府淀川におけるチャネルキャットフィッシュの生息状況	第十七回外来魚情報交換会	山本義彦、山口翔吾、今川愛佑美、鬼追良隆
97	新たな飼料原料としての昆虫利用について	日本家畜学会2022春季大会公開シンポジウム	藤谷泰裕
98	神社社叢のツブラジイ群落における台風被害	地域自然史と保全研究大会-関西自然保護機構2022年大会-	土井裕介、原口岳、石井亘、池口直樹
99	クビアカツヤカミキリの分布拡大:対策への生態学的知見の反映に向けた取り組み	日本生態学会 第69回大会	原口岳、石井亘、幸田良介、相子伸之、山本優一
100	イノシシの攪乱が照葉樹林の土壤動物群集に与える影響:安定同位体比を用いた評価	日本生態学会 第69回大会	大原秀斗、原口岳、長谷川元洋、豊田鮎、佐藤重穂、大園享司
101	照葉樹林におけるイノシシの攪乱がササラダニ群集に与える影響	日本生態学会 第69回大会	長谷川元洋、豊田鮎、原口岳、佐藤重穂
102	シカ個体群変動要因の検討:複数時間スケールでの評価	日本生態学会 第69回大会	幸田良介、原口岳、石塚謙
103	イネヘテロ3量体Gタンパク質γ5サブユニットはDEP1と冗長的に草丈を制御する	一般社団法人日本育種学会第141回講演会	茶谷謙輝、瀬上修平、藤田萌香、森中洋一、三浦孝太郎、岩崎行玄
104	大阪府淀川におけるスッポンの食性	関西自然保護機構2022年大会	今川愛佑美、山本義彦、疋田努
105	大阪湾で操業する底びき網(石げた網)における漁獲量および魚種組成の変化	第2回水産海洋学会東部瀬戸内海地域研究会	大美博昭
106	底曳網漁業が大阪湾の水質構造に及ぼす影響の数値解析	第56回日本水環境学会年会	稲垣翔太、中谷祐介、秋山諭、木村祐貴
107	ブドウ摘房支援のための画像における房計数領域の推定	CVIM2021	西田龍平、内海ゆづ子、三輪由佳、岩村雅、黄瀬浩
108	ブドウ果粒検出の評価用画像データセットの構築	CVIM2021	大村海雲、内海ゆづ子、三輪由佳、岩村雅、黄瀬浩
109	動物死体における甲虫相および微生物叢の遷移パターンはウジを排除すると変わるのか?	日本生態学会 第69回大会	橋詰茜、松島義治、山中康如、幸田良介、笠原康裕、大館智志、中島啓裕
110	氾濫原性淡水魚イタセンバラの分布域形成・全ゲノムデータに基づく集団解析	日本生態学会 第69回大会	大貫深介、伊藤僚祐、三品達平、橋口康之、池谷幸樹、上原一彦、西尾正輝、田畑諒一、森誠一、渡辺勝敏
111	ゲノムワイドデータに基づくイタセンバラの集団分化と歴史集団動態の推定	第55回魚類学会年会	大貫深介、伊藤僚祐、三品達平、橋口康之、池谷幸樹、上原一彦、西尾正輝、田畑諒一、森誠一、渡辺勝敏
112	SDGsに資する大阪産(もん)農産物の地産地消の推進	第76回日本栄養・食糧学会大会シンポジウム	橋田浩二
113	Comparison of dust detection characteristics of key dust monitors widely used in stationary sources	the 12th Asian Aerosol Conference (AAC) 2022	Masashi WADA, Masashi TSUJI, Atsushi HARADA
114	An isoscape analysis to test whether fecal $\delta^{15}N$ of deer in agricultural landscapes indicate distribution of the crop-damaging individuals	JpGU 2022	原口岳、石塚謙、幸田良介
115	スギ・ヒノキ人工林における間伐後7年間の光環境と下層植生の変化	第133回日本森林学会大会	土井裕介、幸田良介、石井亘
116	地域の生物多様性データベースづくりに向けて:現状と課題	関西クモ研究会例会	原口岳
117	水ナス施設栽培における複合環境制御の導入	令和3年度野菜花き課題別研究会	瀬上修平
118	大阪府における各種作物に発生したオンパバッタ属2種の構成比と外来種アカハネオンパバッタに対する薬剤の殺虫効果	関西病虫害研究会	城塚可奈子、金子修治

(4) 出版物

No.	タイトル	掲載誌等	著者
1	第55回日本水環境学会年会	(公社)水環境学会 学会誌 「水環境学会誌」44巻 第6号(2021)	矢吹芳教
2	マイクロプラスチック吸着物質の光分解	日本工業出版(株) 月刊誌 「環境浄化技術」2022年3・4月号	野呂和嗣、矢吹芳教
3	パッシブサンプリング法による環境水中の除草剤(農薬)のモニタリング手法	(公財)日本植物調節剤研究協会 月刊誌 「植調」第55巻 第7号(2021年10月)	矢吹芳教、野呂和嗣、伴野有彩
4	城北ワンドでプレコを発見	大阪市立自然史博物館友の会 月刊誌 「Nature Study」67巻 12号(2021年12月)	山本義彦
5	迫りくる獣害問題:大阪府における野生動物の生息状況と被害状況	(一社)日本環境動物昆虫学会 学会誌 「日本環境動物昆虫学会誌」 32号 3巻(2021)	幸田良介
6	味覚センサおよびMSS嗅覚センサによるワインの品質評価	(株)技術情報協会 書籍 「人工知能を用いた五感・認知機能の可視化とメカニズム解明」(2021年6月)	高井雄一郎、下野雄太
7	野菜・果樹・花きに発生するアザミウマ類の見分け方と被害の特徴	(一社)日本植物防疫協会 月刊誌 「植物防疫」第75巻 第8号(2021年8月)	柴尾 学
8	赤色LEDによる施設ナスおよびキュウリのミナミキイロアザミウマ防除技術	(株)養賢堂 月刊誌 「農業および園芸」 第96巻 第10号(2021年10月)	城塚可奈子
9	赤色LED照射装置による大阪府における施設ナスおよびキュウリのミナミキイロアザミウマ防除	NPO法人 養液栽培研究会 会誌 「ハイドロポニックス」 第35巻 第1号(2021)	城塚可奈子
10	球根切り花の品質保持技術/ダッチアイリス・グラジオラス	(株)養賢堂 月刊誌 「農業および園芸」 第96巻 第5号(2021年4月)	豊原憲子
11	光と色による害虫防除技術-赤色光によるミナミキイロアザミウマ防除-	(公社)大日本農会 会誌 「農業」 第1681号(2021年9月)	城塚可奈子
12	赤色光照射によるミナミキイロアザミウマ防除法 生息密度をゼロにして日中に照射する	全国農業協同組合連合会 月刊誌 「グリーンレポート」第628号(2021年10月)	城塚可奈子

No.	タイトル	掲載誌等	著者
13	赤色LEDでアザミウマ防除	(一社)全国農業会議所 「全国農業新聞」	城塚可奈子
14	減農薬を目指す赤色LEDによるミナミキイロアザミウマの防除	農林水産・食品産業技術振興協会 月刊誌 「JATAFFジャーナル」9巻 11号 (2021年11月)	城塚可奈子
15	大阪産(もん)食品の品質評価及び加工	全国食品関係試験研究場所長会 年刊誌 「食品の試験と研究」第56号 (2022)	橋田浩二
16	大阪湾南部で採集されたウナギギンボ	大阪市立自然史博物館友の会 月刊誌 「Nature Study」68巻 2号 (2022年2月)	木村祐真
17	ケガキの秘密～性転換と寄生虫～	西宮市貝類館 年刊誌 「海辺からのたより」第27号 (2021)	安園法子
18	貝毒検査とサンプルサイズについての考察	(公社)日本食品衛生学会 学会誌 「食品衛生学雑誌」62号 6巻 (2021年6月)	松嶋良次、内田肇、渡邊龍一、及川寛、扇田いずみ、高坂祐樹、金森誠、山本圭吾、赤嶺達郎、鈴木敏之
19	採卵鶏飼料への昆虫の利用	(株)日本畜産振興会 月刊誌 「養鶏の友」1月号 (2022)	平康博章、川崎浄教

20 知的財産保有状況（実績報告書 39～40 ページ）

（1）特許

登録済み						
No.	特許（発明）の名称 （未公開のものは仮称）	発明者	共 願 者	出願番号 出願日	公開番号 公開日	登録番号 登録日
1	多孔質材を使用した食品廃棄物からの機能性成分の吸着濃縮方法及びそれを利用した機能性飼料	藤谷泰裕	(株)堀木工所	特願2005-261090 平成17年9月21日	特開2007-68491 平成19年3月22日	第4512541号 平成22年5月14日
2	飛動生物除去装置及び植物保護装置	草刈眞一	カゴメ(株) 学校法人近畿大学	特願2006-14135 平成18年1月23日	特開2007-195404 平成19年8月9日	第4771310号 平成23年7月1日
3	水質モニタリング装置	森 達摩 矢吹芳教	(国研)農研機構	特願2006-88648 平成18年3月28日	特開2007-263723 平成19年10月11日	第4817100号 平成23年9月9日
4	水質評価方法および水質評価システム	谷本秀夫 古川 真	大阪大学 エスバックミック(株)	特願2006-227429 平成18年8月24日	特開2008-51621 平成20年3月6日	第4730786号 平成23年4月28日
5	定量灌水による育苗・栽培方法	森川信也	大阪府立大学 エスバックミック(株)	特願2007-12641 平成19年1月23日	特開2008-178307 平成20年8月7日	第5010931号 平成24年6月8日
6	誘電分極を用いた分子吸着による防カビ方法、飛動生物除去装置、及び植物保護装置（日本）	草刈眞一	学校法人近畿大学 カゴメ(株)	PCT/JP2007/052562 平成19年2月14日	W02007/094339 平成19年8月23日	第5599564号 平成26年8月22日
7	誘電分極を用いた分子吸着による防カビ方法、飛動生物除去装置、及び植物保護装置（米国）	草刈眞一	学校法人近畿大学 カゴメ(株)	PCT/JP2007/052562 平成19年2月14日	W02007/094339 平成19年8月23日	US8,105,418 平成24年1月31日
8	スギ材を用いた二酸化窒素の浄化方法	辻野喜夫 吉良靖男	大阪府 (有)ホームアイ	特願2007-258160 平成19年10月1日	特開2009-6310 平成21年1月15日	第4759550号 平成23年6月10日
9	飛動可能生物収集兼オゾン発生装置及び植物栽培装置	草刈眞一	学校法人近畿大学 カゴメ(株)	特願2007-51756 平成19年3月1日	特開2008-214119 平成20年9月18日	第5216225号 平成25年3月8日
10	発泡散布装置	森川信也	大阪府立大学 有光工業(株) (株)アワフル	特願2008-191342 平成20年7月24日	特願2010-22340 平成22年2月4日	第5358135号 平成25年9月6日
11	発泡装置	森川信也	有光工業(株) 大阪府立大学 (株)アワフル	特願2009-182639 平成21年8月5日	特開2011-31221 平成23年2月17日	第5563792号 平成26年6月20日
12	水耕栽培用パネル	草刈眞一 森川信也 嘉悦佳子	トーヨー工業(株) 金山化成(株)	特願2011-28970 平成23年2月14日	特開2012-165680 平成24年9月6日	第5699001号 平成27年2月20日
13	植物生育環境調節装置	内山知二 佐野修司	(株)ヴェイル ダイブラ(株) ほか3機関	特願2013-96820 平成25年5月2日	特開2014-217286 平成26年11月20日	第5725627号 平成27年4月10日
14	容器（切り花バケツ用）	豊原憲子 森川信也	—	特願2013-100239 平成25年5月10日	特開2014-207665 平成26年11月20日	第6168493号 平成29年7月7日
15	複合体、藻抑制装置及び藻抑制方法	草刈眞一 森川信也 鈴木真実	トーヨー工業(株)	特願2017-207943 平成29年10月27日	—	第6375041号 平成30年7月27日
16	植物体の害虫抑制方法	柴尾 学	静岡県	特願2015-16822 平成27年1月30日	特開2015-171356 平成27年10月1日	第6540944号 令和元年6月21日
17	反芻動物用の経口投与剤およびそれを含む反芻動物用飼料（日本）	瀬山智博 平康博章 笠井浩司 藤谷泰裕	森下仁丹(株)	PCT/JP2015/052754 平成27年1月30日	W0/2015/115618 平成27年8月6日	第6617562号 令和元年11月22日
18	花粉粒捕捉装置	草刈眞一 岡田清嗣 柴尾 学	アース環境サービス(株) (株)園田製作所 近畿大学	特願2017-135599 平成29年7月11日	特開2019-018115 平成31年2月7日	第6718846号 令和2年6月15日
19	静電殺虫方法及び静電殺虫装置	草刈眞一 岡田清嗣 柴尾 学	アース環境サービス(株) (株)園田製作所 近畿大学	特願2018-10186 平成30年1月25日	特開2019-126302 令和元年8月1日	第6796605号 令和2年11月18日
20	プラズマ殺菌装置	西岡輝美 高井雄一郎 三島朋子	佐賀大学 琉球大学	特願2016-536967 平成28年5月27日	W02016/190436 平成28年12月1日	第6736063号 令和2年7月1日
21	おかわかめを材料とする食品加工物とその製造方法	谷本秀夫 和泉慶子	J A グリーン大阪	特願2016-137130 平成28年7月11日	特開2018-007588 平成30年1月18日	第6871692号 令和3年4月20日
22	防藻方法及び防藻治具	金剛穂波 草刈眞一 森川信也	(株)神戸製鋼所 (株)高秋化学	特願2017-234690 平成29年12月6日	特開2019-097524 平成30年6月24日	第6949330号 令和3年9月27日
23	冷凍だし巻き卵及びその製造方法	橋田浩二 和田利美 谷本秀夫 古川 真 館太加志	株式会社ミレニアムダイニング	特願2018-233730 平成30年12月13日	特開2020-092665 令和2年6月18日	第6931806号 令和3年8月19日
24	果実酒の製造方法および果汁の製造方法	下野雄太	エースシステム株式会社 公立大学法人大阪	特願2021-103178 令和3年6月22日	—	第7016090号 令和4年1月27日

出願済み						
No.	特許（発明）の名称 （未公開のものは仮称）	発明者	共願者	出願番号 出願日	公開番号 公開日	登録番号 登録日
1	動物遺体を処理する方法と処理装置	藤谷泰裕	—	特願2018-053000 平成30年3月20日	特開2019-162598 令和元年9月26日	出願中
2	養液栽培用パネルと養液栽培システム 及び養液栽培方法	山崎基嘉	(株)大和真空	特願2017-242485 平成29年12月19日	特開2019-106937 令和元年8月1日	出願中
3	微小粒子状物質捕捉装置	草刈真一 岡田清嗣 柴尾 学	アース環境サービス(株) (株)園田製作所 学校法人近畿大学	特願2017-135600 平成29年7月11日	特開2019-018116 平成31年2月7日	出願中
4	害虫防除用静電場スクリーン	草刈真一 岡田清嗣 柴尾 学	アース環境サービス(株) (株)園田製作所 学校法人近畿大学	特願2018-10187 平成30年1月25日	特開2019-126302 令和元年8月1日	出願中
5	大量の種子を連続的に殺菌処理するブ ラズマ殺菌装置	西岡輝美 西村幸芳	タキイ種苗株式会社 佐賀大学	特願2019-224477 令和元年12月12日	特開2021-090687 令和3年6月17日	出願中
6	振動を用いた樹木害虫の防除法	金子修治 山本優一	森林総合研究所 電気通信大学 東北特殊鋼株式会社 農研機構果樹茶葉研究部門	特願2020-027836 令和2年2月20日	特開2021-129540 令和3年9月9日	出願中
7	栽培装置	森川信也	エスペックミック株式会社	特願2020-089048 令和2年5月21日	特開2021-182876 令和3年12月2日	出願中
8	※出願公開前につき名称非公開	草刈真一 岡田清嗣 柴尾 学	有（3）	—	—	出願中
9	※出願公開前につき名称非公開	瀬山智博 大福高史 笠井浩司	—	—	—	出願中
10	※出願公開前につき名称非公開	辻村浩隆	有（2）	—	—	出願中

（2）品種

No.	品種名称	出願者名 育成者権者名	共願者	出願番号 出願日	公開日	登録番号 登録日
1	大阪農技育成1号（ふき）	岩本 嗣 中曾根渡	—	第11980号 平成11年9月13日	平成14年7月31日	第10632号 平成14年9月30日
2	ポインタ（ぶどう）	細見彰洋 磯部武志 古川 真 三輪由佳 林部寿美雄 ほか4名	—	第28922号 平成26年2月13日	平成26年7月14日	第26657号 平成30年3月9日
3	大阪R N-1（ぶどう）	出願者：地方独立行政 法人大阪府立環境 農林水産総合研究所 ほか育成者1名	—	第33762号 平成31年3月5日	令和元年8月30日	第29163号 令和4年3月28日

（3）商標

No.	商標 （未公開のものは仮称）	出願者	共願者	出願番号 出願日	公開日	登録番号 登録日
1	おおさかエコテック（ロゴマーク）	地方独立行政法人大 阪府立環境農林水産 総合研究所	—	商願2012-8139 平成24年1月24日	—	第5533649号 平成24年11月2日
2	エコテック・ゴールド（ロゴマーク）	地方独立行政法人大 阪府立環境農林水産 総合研究所	—	商願2012-8140 平成24年1月24日	—	第5531919号 平成24年11月9日
3	ポインタシードレス	地方独立行政法人大 阪府立環境農林水産 総合研究所	—	商願2016-15420 平成28年2月1日	—	第5891324号 平成28年10月28日
4	宝石フィコ	地方独立行政法人大 阪府立環境農林水産 総合研究所	—	商願2017-83338 平成29年6月9日	—	第6023298号 平成30年3月2日
5	地方独立行政法人大阪府立環境農林水 産総合研究所（ロゴマーク含）	地方独立行政法人大 阪府立環境農林水産 総合研究所	—	商願2020-140253 令和2年10月30日	—	第6398603号 令和3年6月7日
6	環農水研	地方独立行政法人大 阪府立環境農林水産 総合研究所	—	商願2020-140307 令和2年10月30日	—	第6401727号 令和3年6月14日

4. 著作権

No.	著作物などの題号 （未公開のものは仮称）	著作者	共願者	登録番号 登録日
1	ユリの開花日予測ソフト	豊原憲子	(国研)農研機構 奈良県 兵庫県	P第10267号-1 平成25年6月24日

21 法人職員が受講した研修及び取得した資格（実績報告書 45 ページ）

(1) 専門研修等(他機関が実施したもの)

分類	No.	研修実施機関	研修制度名	受講人数	期間	参加方法等
環境	1	環境省	令和3年度化学物質環境実態調査環境科学セミナー	2	2日間	ウェブ
	2	環境省	災害事故対応に向けた講習会	3	1日間	ウェブ
	3	環境省	自家消費型太陽光発電設備の導入に関するオンラインセミナー	1	1日間	ウェブ
	4	環境省環境調査研修所	令和3年度国際環境協力基本研修	1	1日間	ウェブ
	5	環境省環境調査研修所	遠隔参加型分析実習 Aコース VOCs(水質)	1	9日間	ウェブ
	6	国立環境研究所	令和3年度 第3回気候変動適応セミナー	1	1日間	ウェブ
	7	国立環境研究所 気候変動適応センター	気候変動適応研修(新任者コース)	4	1日間	ウェブ
	8	国立環境研究所 気候変動適応センター	気候変動適応研修(中級コース)	2	1日間	ウェブ
	9	(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 大阪支部 関西職業能力開発促進センター ポリテクセンター関西	低圧電気設備の機器選定技術	1	2日間	対面
	10	(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 大阪支部 関西職業能力開発促進センター ポリテクセンター関西	低圧電気設備の保守点検技術	1	2日間	対面
	11	(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 大阪支部 関西職業能力開発促進センター ポリテクセンター関西	太陽光発電システムのメンテナンス技術	1	2日間	対面
	12	(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 大阪支部 関西職業能力開発促進センター ポリテクセンター関西	自家用電気工作物の高圧機器技術	1	2日間	対面
	13	(独)製品評価技術基盤機構	MLAP認定事業所説明会	4	1日間	ウェブ
	14	大阪府職業能力開発協会	低圧電気取扱業務に係る特別教育	1	1日間	対面
	15	大阪府環境農林水産部	環境行政基礎技術研修 環境規制・法規に係る実務研修 大気汚染・化学物質コース	1	2日間	対面 ウェブ
	16	大阪府環境農林水産部	環境施策概論研修	2	1日間	ウェブ
	17	大阪府環境農林水産部	主事・技師級研修	1	1日間	ウェブ
	18	大阪府環境農林水産部	環境職新規採用職員研修	1	3日間	対面
	19	大阪府環境農林水産部	治山担当者研修会	1	1日間	ウェブ
	20	(公社)日本水産資源保護協会	養殖海産魚類の疾病診断と対策指導の難しさ	1	1日間	ウェブ
	21	サーモフィッシャーサイエンティフィック(株)	【Webセミナー】バーチャルDionex IC技術説明会 2021	1	1日間	ウェブ
	22	(株)エービー・サイエックス	オンデマンドWebinar:環境食品分析ワークフロー	2	1日間	ウェブ
	23	(株)エービー・サイエックス	TOFMSトレーニング(SWATH)	3	1日間	対面
	24	(株)エービー・サイエックス	TOFMSトレーニング(全般)	5	2日間	対面
	25	(株)エービー・サイエックス	SOCIEXトレーニング	1	2日間	対面
	26	日本ウォーターズ(株)	明日から使える LC 基礎講座 第2 回クロマトグラフの分類と選び方	1	1日間	ウェブ
	27	日本ウォーターズ(株)	化学材料・工業分野の MS 基礎講座	1	1日間	ウェブ
	28	森林整備・木材利用促進支援センター	令和3年度第1回森づくりサポート研修会(Web)	1	1日間	ウェブ
	29	森林整備・木材利用促進支援センター	第4回森づくりサポート研修会	4	1日間	ウェブ
	30	森林整備・木材利用促進支援センター	令和3年度第5回森づくりサポート研修会(Web)	1	1日間	ウェブ
	計			51		
農林・食品	31	農林水産省	令和3年度農作業安全推進研修 安全指導オンラインコース	1	1日間	ウェブ
	32	大阪府	景品表示法に関する事業者向け説明会	4	1日間	ウェブ
	33	大阪府環境農林水産部	新規採用職員研修	1	1日間	ウェブ
	34	京都大学複合原子力科学研究所	保安教育	1	1日間	ウェブ
	35	(公財)大阪府危険物安全協会	危険物取扱者保安講習	1	1日間	対面
	36	(公財)大阪労働基準連合会	安全衛生推進者養成講習	1	2日間	対面
	37	日本ワイナリー協会	オンラインセミナー「超入門！ワイン造りに必要な分析」	1	1日間	ウェブ
	38	島津せとうち会議	「地方創生」Webinar(食品機能性解析と生物由来新素材開発について)	1	1日間	ウェブ
	39	JST/OPERA 食と先端技術共創コンソーシアム	ゲノム編集食品 社会実装の実例と現状、これから (ウェビナー)	1	1日間	ウェブ
	40	(株)味香り戦略研究所	味覚データを使用したフードペアリングの紹介	2	1日間	ウェブ
	41	(株)味香り戦略研究所	『味の見える化(味のエビデンス)で発酵食品のブランド化を目指す』	1	1日間	ウェブ
	42	アジレント・テクノロジー(株)	食品ウェビナー2021 「食品の機能性と食品成分分析の重要性」「日本食品分析センターにおける分析法妥当性確認と精度管理の事例」	1	1日間	ウェブ
	43	(株)島津製作所	60分で語る！ SFC(超臨界流体クロマトグラフィー)の面白さと奥深さ	1	1日間	ウェブ
	44	(株)生体分子計測研究所	「おいしい」の見える化	2	1日間	ウェブ
	45	フォス・ジャパン(株)	近赤外分析を用いた食品栄養成分分析	1	1日間	ウェブ
	46	日本ウォーターズ(株)	機能性成分分析を簡単に ～天然物構造解析が抱える課題～	1	1日間	ウェブ
		計			21	

分類	No.	研修実施機関	研修制度名	受講人数	期間	参加方法等
水産	47	(国研)水産研究・教育機構	有害プランクトン同定研修会	1	4日間	ウェブ
	48	ビーエルテック(株)	第3回 WEBセミナー(オンラインによるCFA基礎およびメンテナンス講座)	1	1日間	ウェブ
	49	ビーエルテック(株)	第5回 WEBセミナー(流れ分析における全窒素・全リン、蒸留項目測定および装置メンテナンス講座)	1	1日間	ウェブ
	50	ビーエルテック(株)	広島県及び埼玉県における最低価格制度の導入などのWEBを用いたセミナー	1	1日間	ウェブ
	51	ビーエルテック(株)	第6回 WEBセミナー(オートアナライザー日常メンテナンス講座および試薬調製・トラブル対応アドバイス)	1	1日間	ウェブ
	52	ビーエルテック(株)	第7回 WEBセミナー(オートアナライザー日常メンテナンス講座総集編パート2および標準液や外的要因によるトラブル事例紹介)	1	1日間	ウェブ
	計			6		
農業大	53	(公社)全国国民職業紹介事業協会	職業紹介責任者講習会	1	1日間	対面
	54	(一財)日本GAP協会	GAP研修	1	1日間	ウェブ
	計			2		
※その他	55	特許庁	初めて知的財産に関わる皆様へ！初心者向け制度説明会	1	1日間	ウェブ
	56	農林水産省技術会議事務局	令和3年度農林水産関係若手研究者研修	1	2日間	ウェブ
	57	農林水産省技術会議事務局	令和3年度農林水産関係研究リーダー研修	4	2日間	ウェブ
	58	農林水産省技術会議事務局	令和3年度農林水産関係中堅研究者研修	2	2日間	ウェブ
	59	(国研)科学技術振興機構	JST-PM研修生&理研合同勉強会	1	1日間	ウェブ
	60	(国研)科学技術振興機構	第7回 JSTワークショップ「公正な研究活動の推進-研究倫理教育の必要性と教育目標を考える-」	1	1日間	ウェブ
	61	(国研)科学技術振興機構	第2回J-STAGEセミナー「研究成果発信の多様化とジャーナル：研究公正、出版物、プレプリントの品質および査読の役割」	3	1日間	ウェブ
	62	大阪府環境農林水産部	環境行政基礎技術研修 環境政策論研修 環境政策論Iコース	1	2日間	ウェブ
	63	大阪府環境農林水産部	環境行政基礎技術研修 環境規制・法規に係る実務研修 大気汚染・化学物質コース	1	2日間	ウェブ
	64	大阪府環境農林水産部	環境行政基礎技術研修 環境規制・法規に係る実務研修 廃棄物・リサイクルコース	1	2日間	ウェブ
	65	(一社)地方公務員安全衛生推進協会	新任安全衛生担当者研修会	1	1日間	対面
	66	キャタピラー教習所(株) 和歌山教習センター	刈払機取扱作業安全衛生教育	1	1日間	対面
	計			18		

※資格取得のための研修も含む。

(2) 一般研修(法人が実施したもの)

No.	研修名	受講人数	期間	参加方法等
1	令和3年度 新規採用職員研修(前期1)	16	2日間	対面
2	情報セキュリティ研修(1)	141	1日間	ウェブ
3	令和3年度 新規採用職員研修(前期2)	13	1日間	ウェブ
4	科研費研修	19	1日間	ウェブ
5	安全衛生研修(高压ガス、危険物)	69	1日間	ウェブ
6	EMS研修(1)	14	1日間	対面
7	安全衛生研修(薬品管理)	68	1日間	対面
8	研究不正防止研修	82	1日間	対面
9	申請書の書き方、プレゼン作成のコツ研修	28	1日間	対面
10	コンプライアンス研修	165	1日間	ウェブ
11	EMS研修(2)	104	1日間	ウェブ
12	コーチング研修(メンタルヘルス研修を含む)	56	1日間	対面
13	秘密保持研修(再研修)	102	1日間	ウェブ
14	大阪の農業試験研究の歩みを知る(自主研修)	96	3日間	対面
15	地方独立行政法人3研究機関合同管理職研修	20	1日間	ウェブ
16	情報セキュリティ研修(2)	132	1日間	ウェブ
17	安全運転講習	140	1日間	ウェブ
18	EMS研修(3)	9	1日間	対面
19	研究不正防止についての補足等	74	1日間	対面
20	情報セキュリティ研修(3)	130	1日間	ウェブ
21	情報セキュリティ研修(4)	110	1日間	ウェブ
計		1588		

(3) 法人職員が取得した資格

No.	試験等実施機関名	資格の名称	取得人数	参加方法等
1	(一社)日本ドローン協会	無人航空従事者試験2級	1	対面
2	(一社)全国小型船舶教習所連合会	小型二級船舶	1	対面

22 目的積立金使途計画及び実績（実績報告書 49 ページ）

項目	金額（千円）								
	R01年度（第2期）			R02年度（第3期）			R03年度（第3期）		
目的積立金額 ①+②+③	82,854			43,789			62,498		
① 第1期中期目標期間から繰り越した繰越積立金（経営努力分）の年度当初の執行可能額	157			—			—		
② 目的積立金等の年度当初の執行可能額（経営努力分）の合計額	52,179			(16,879)			35,973		
③ 前年度の決算剰余金のうち目的積立金（経営努力分）として新たに承認された額	30,518			(26,910)			26,525		
④ 第2期中期目標期間から繰り越した繰越積立金（経営努力分）として新たに承認された額				43,789			—		
	内訳	計画	実績	内訳	計画	実績	内訳	計画	実績
調査研究資金	羽曳野サイト								
	新ぶどうほ場設備工事	2,420	2,419	スマート農業ハウス設置	8,029	7,816	炭素・窒素同時定量装置（CNコーダー）一式	11,704	11,440
	実用規模のワイン醸造施設整備のための検討調査費	500	496				自動同定量システム付きガスクロマトグラフ質量分析装置一式	13,272	13,178
	ミズアブ研究関連機器	11,269	11,383				スマート農業ハウスでの太陽光発電装置の設置（高設いちご対応）	1,470	1,470
	アスベスト自動分析装置	15,400	15,378						
	DNA測定関連機器等一式	3,123	2,935						
	ハンディ型分光色差計	770	762						
	栽培環境の遠隔監視・制御システム一式	6,203	6,183						
	IoT自動撮影カメラ・接写モデル	300	224						
	（物性測定装置）高分解能型クリーブメーター	3,800	3,575						
	岬サイト								
	正立顕微鏡（微分干渉・蛍光・カメラ付き）	3,672	3,631				飼育用温水ヒーター	8,412	2,497
	環境DNA測定関連機器等一式	12,236	11,291				海水ろ過揚水ポンプ		5,500
	寝屋川サイト								
リアルタイムPCR装置一式	7,938	7,698							
合計		67,631	65,975		8,029	7,816		34,858	34,085

・地方独立行政法人会計基準により、中期目標期間の最終年度における当期未処分利益、目的積立金、前中期目標等期間繰越積立金はいったん積立金に振り替えし、府の承認を受けた金額を次期中期目標期間に繰越【上記④】しており、残りは府に返還している。

※②③の（ ）の合計金額が④に記載されている。

・上記金額（前中期目標等期間繰越積立金）は、現金以外の会計上の剰余金を除いた金額（現金のみ）を記載している。